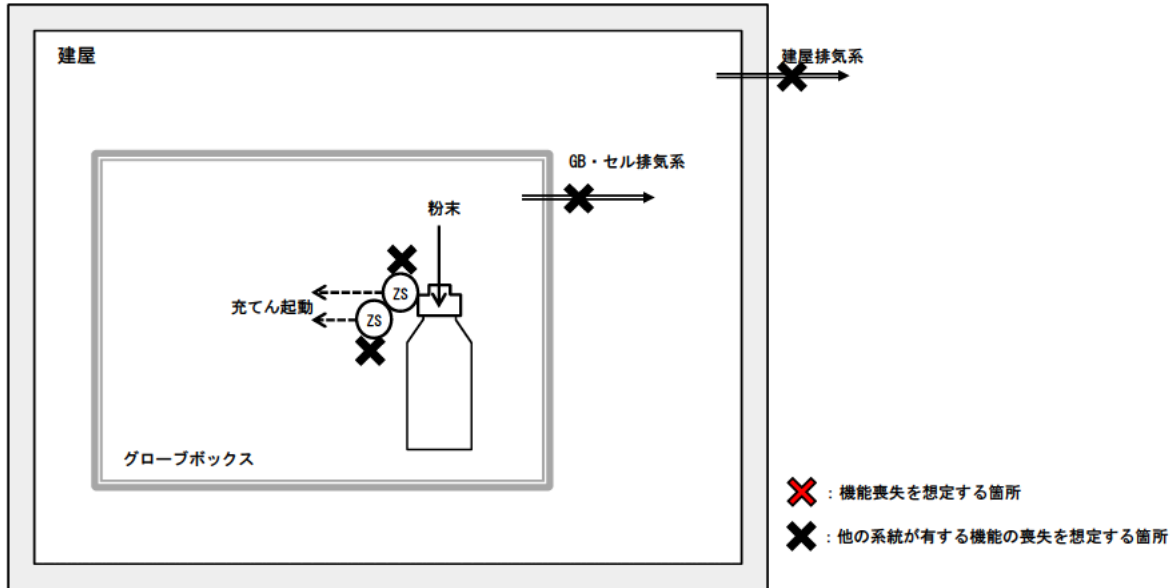


I-67 粉末缶の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

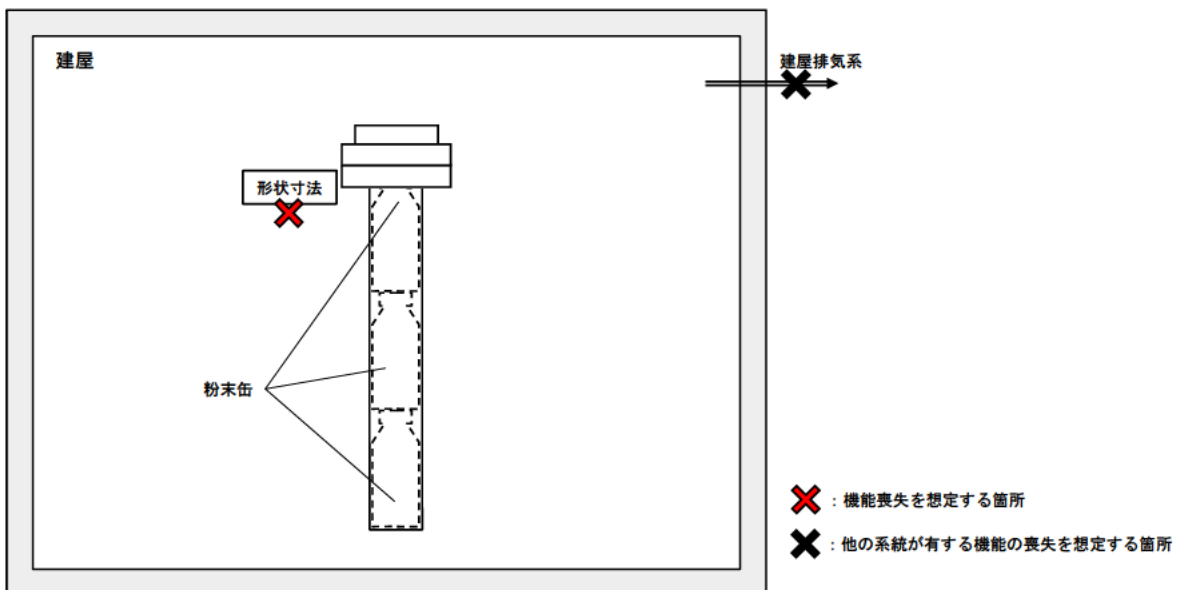
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



⊙ ZS : 粉末缶充電検出位置の検知によるMOX粉末の充電検出起動回路

I-68 混合酸化物貯蔵容器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震

基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

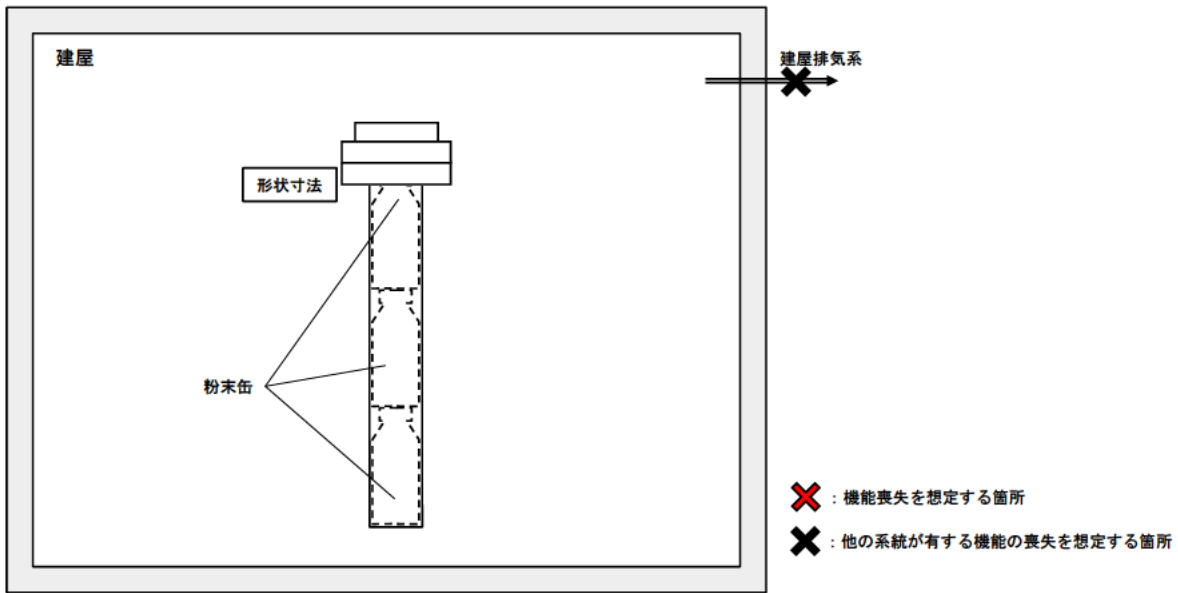


(注) 落下試験により混合酸化物貯蔵容器が破損しないことを確認している

I-68 混合酸化物貯蔵容器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

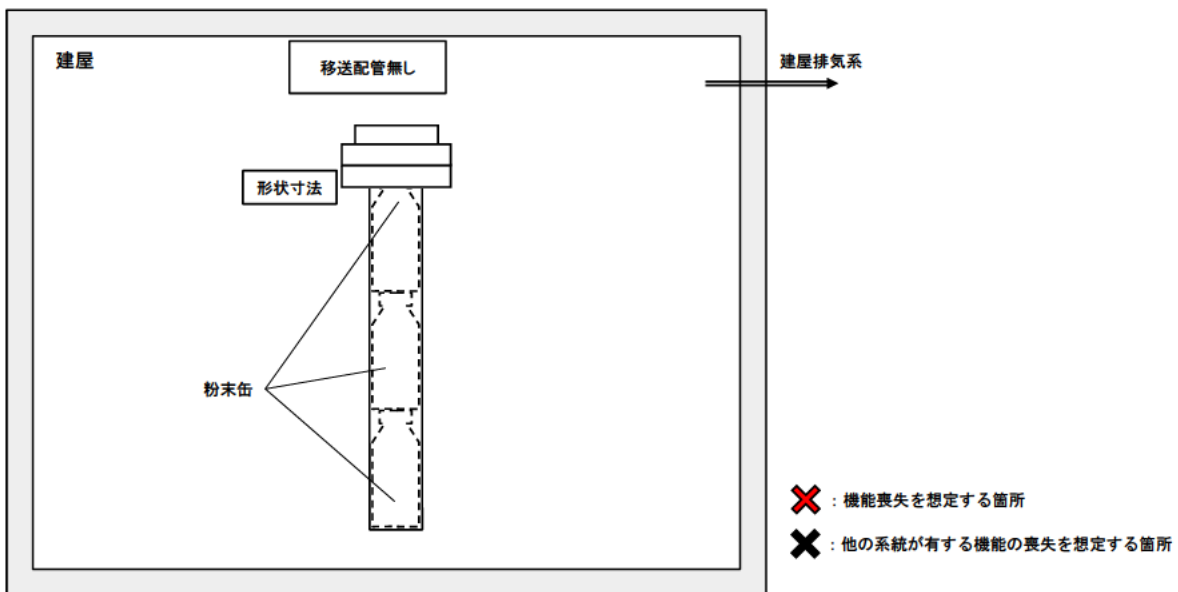


（注） 落下試験により混合酸化物貯蔵容器が破損しないことを確認している

I-68 混合酸化物貯蔵容器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断を想定する。

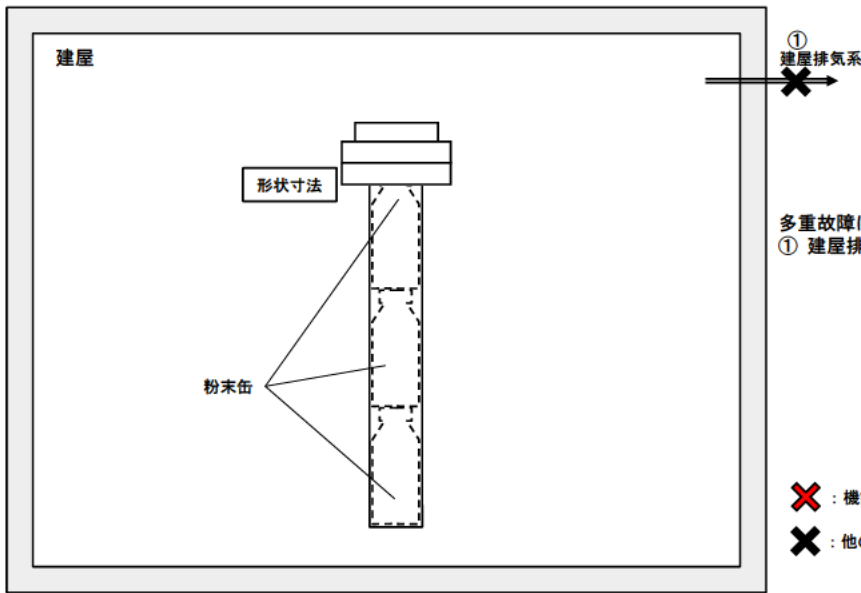


（注） 落下試験により混合酸化物貯蔵容器が破損しないことを確認している

I-68 混合酸化物貯蔵容器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



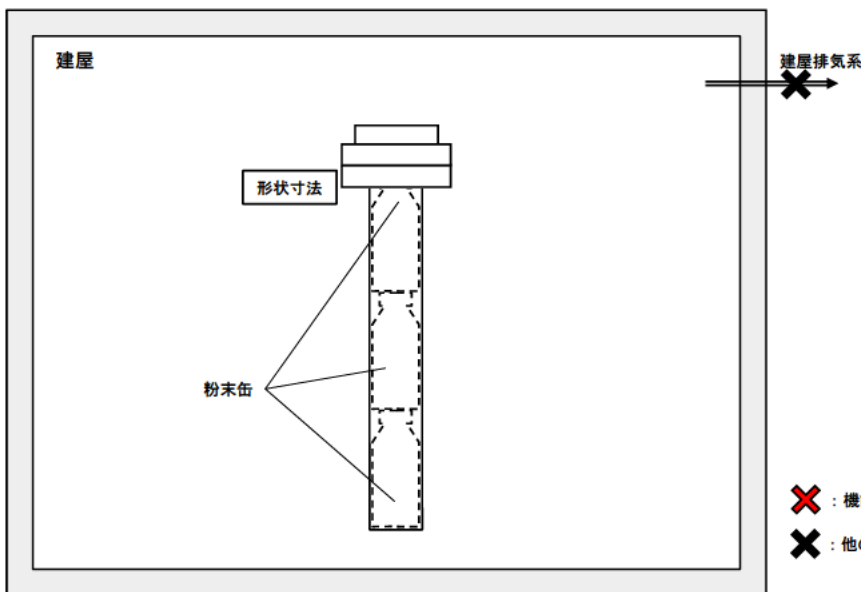
多重故障による機能喪失の範囲として、次を想定する。  
 ① 建屋排気系（FT 5.2.2, 5.2.3と同様の要因）

（注） 落下試験により混合酸化物貯蔵容器が破損しないことを確認している

I-68 混合酸化物貯蔵容器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

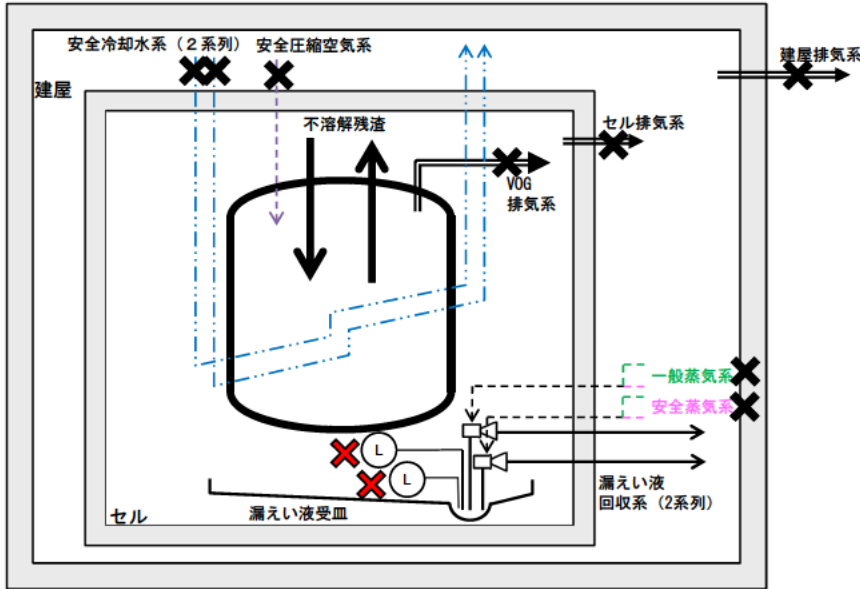


（注） 落下試験により混合酸化物貯蔵容器が破損しないことを確認している

I-69 不溶解残渣回収槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

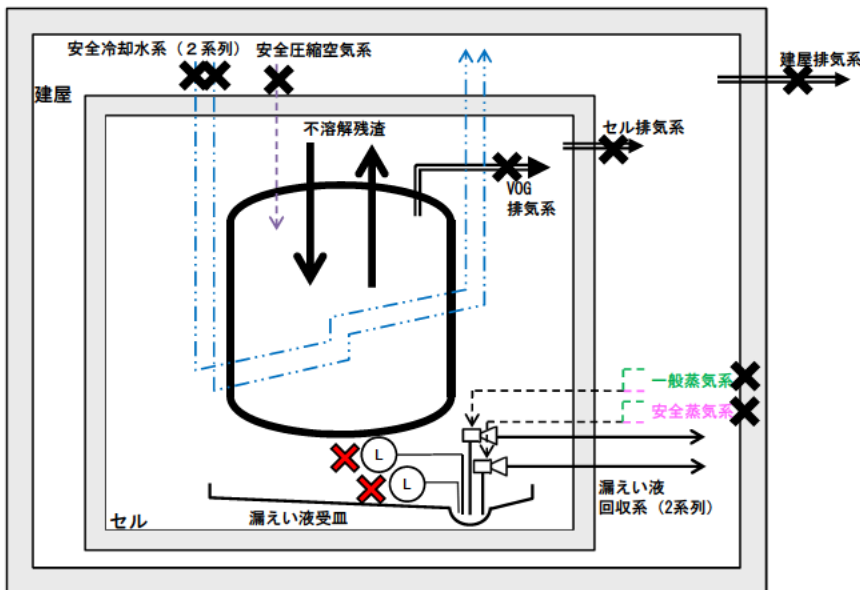


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ (red) : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ (black) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-69 不溶解残渣回収槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

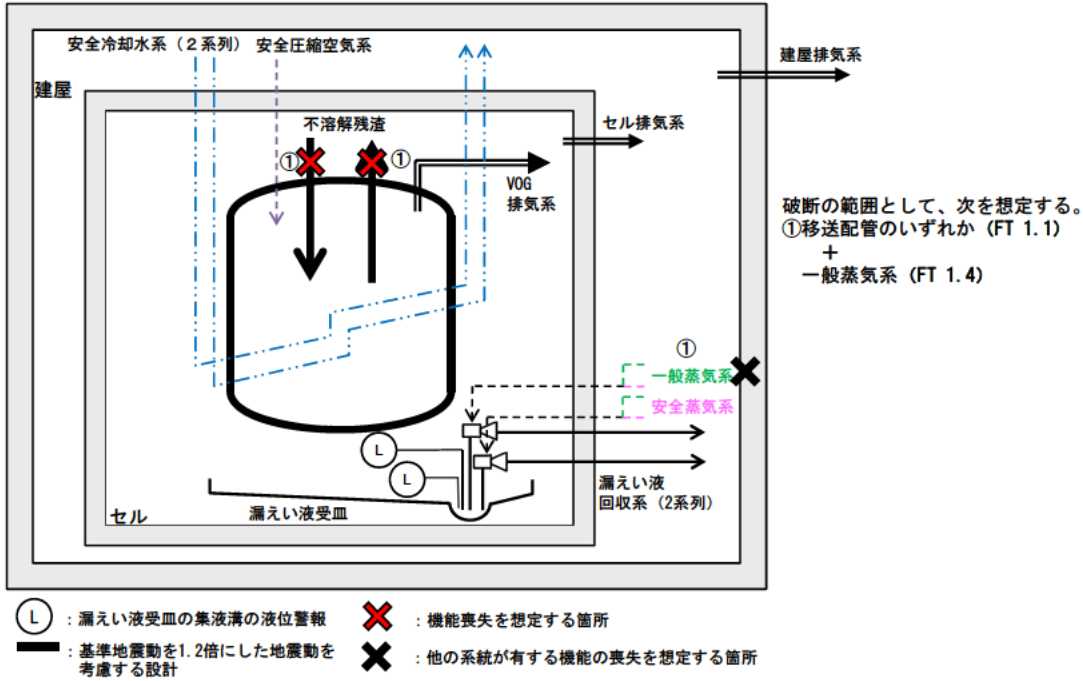


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✗ (red) : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ (black) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-69 不溶解残渣回収槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



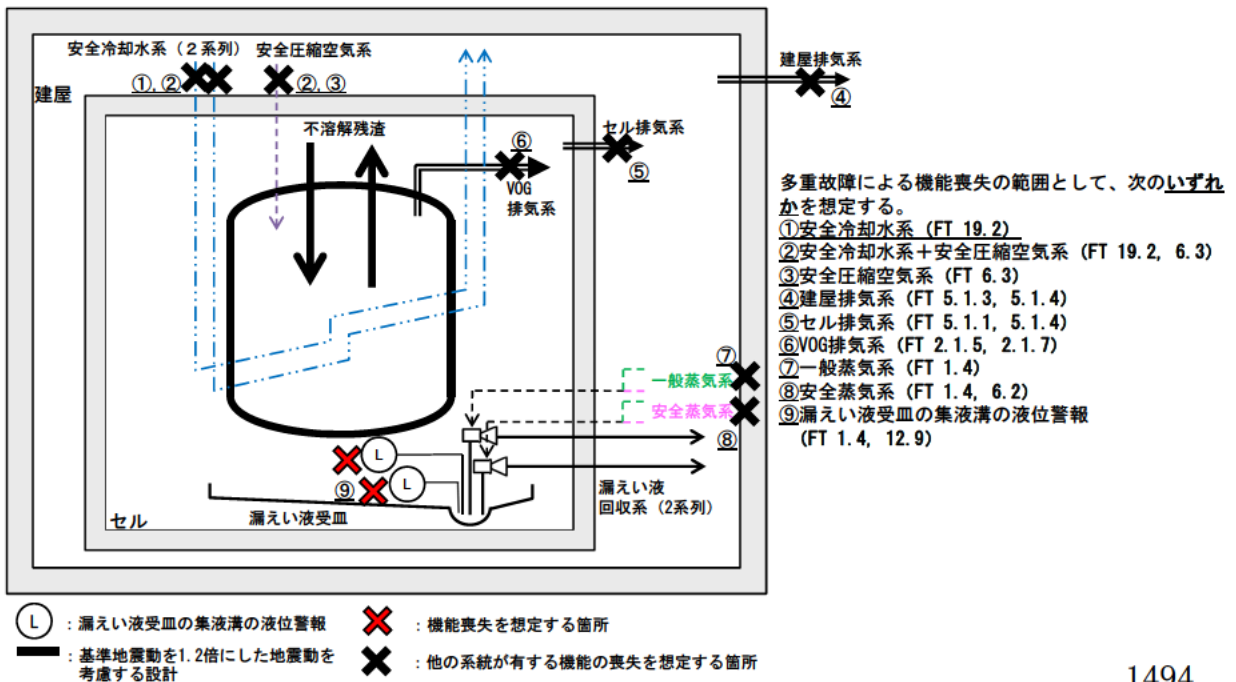
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-69 不溶解残渣回収槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



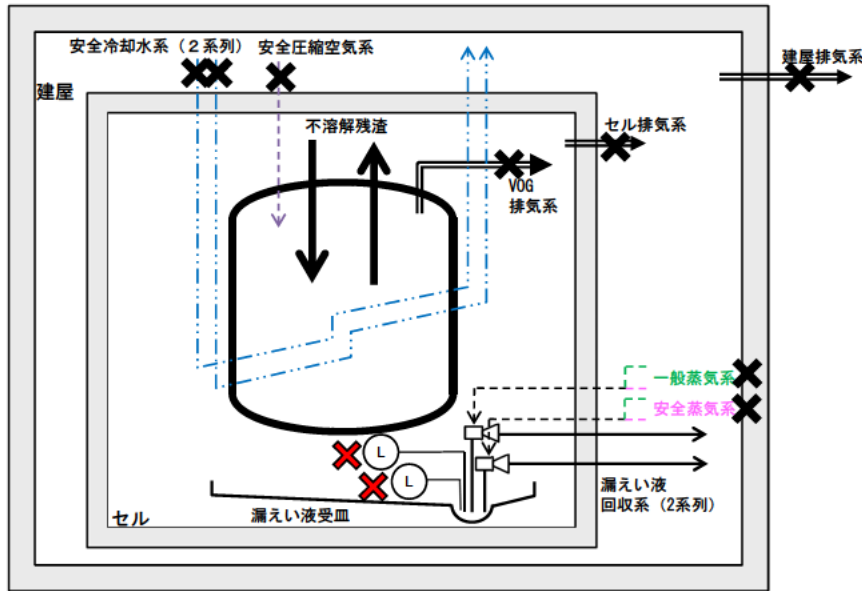
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-69 不溶解残渣回収槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

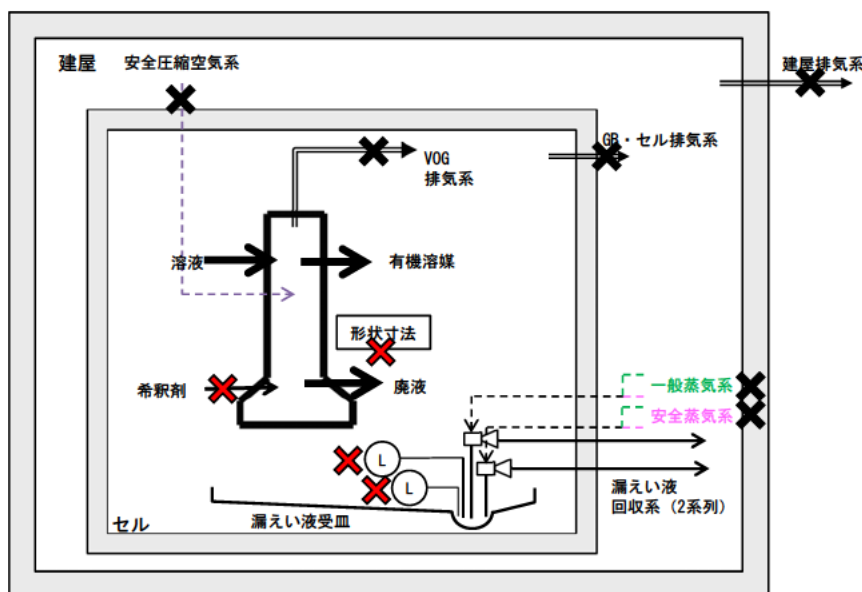


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⊗ : 機能喪失を想定する箇所
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ (with X) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-70 TBP洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

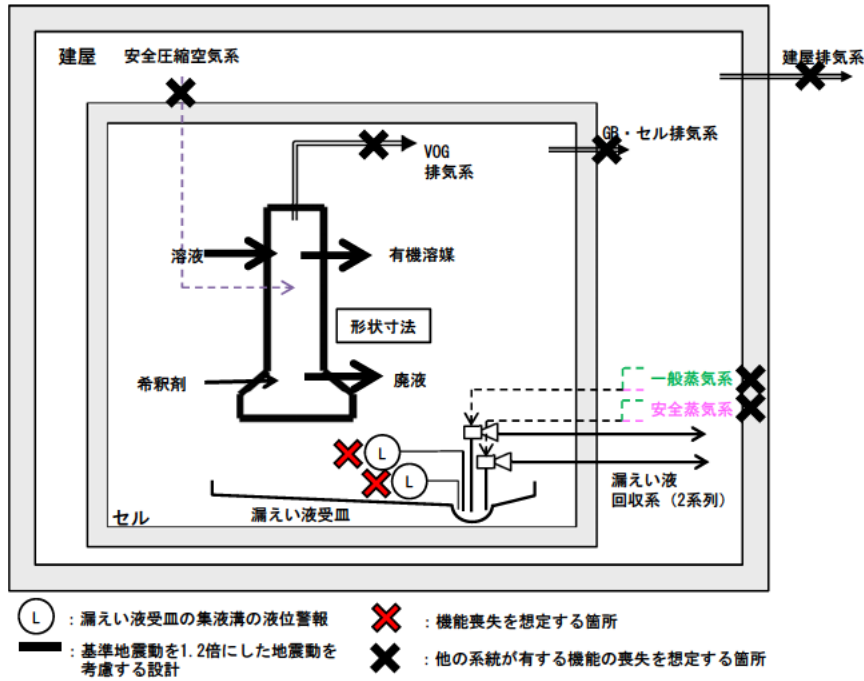


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⊗ : 機能喪失を想定する箇所
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ (with X) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-70 TBP洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



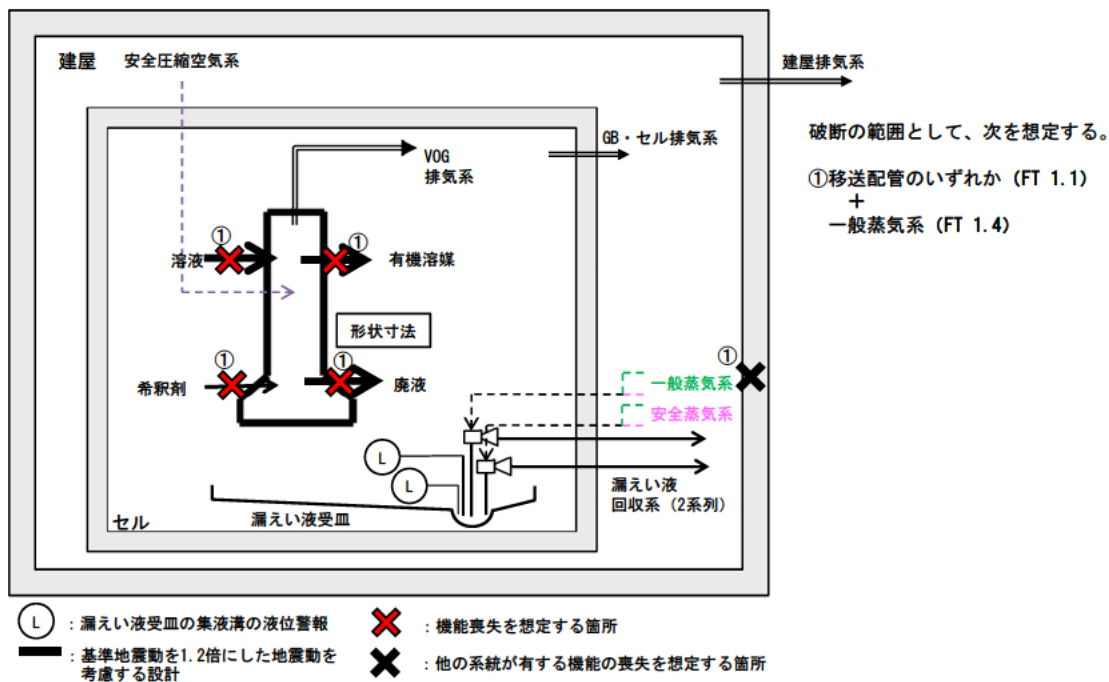
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-70 TBP洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



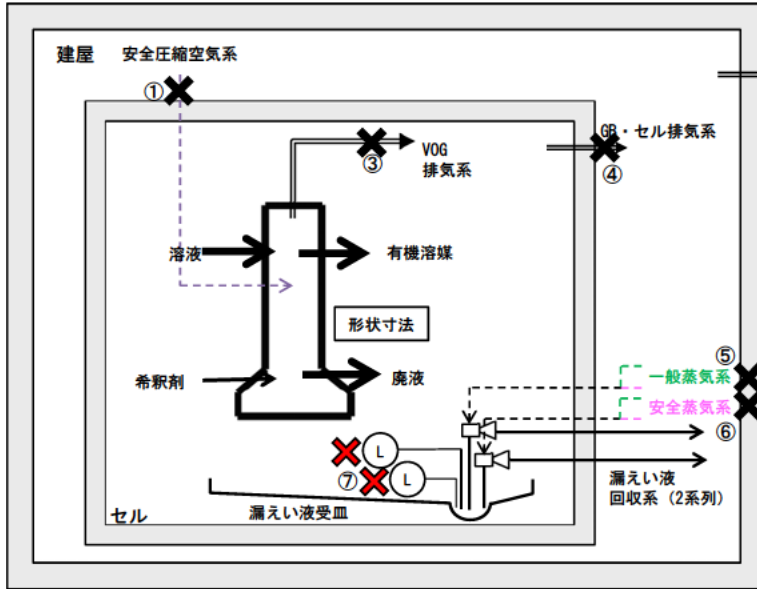
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-70 TBP洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいづれかを想定する。

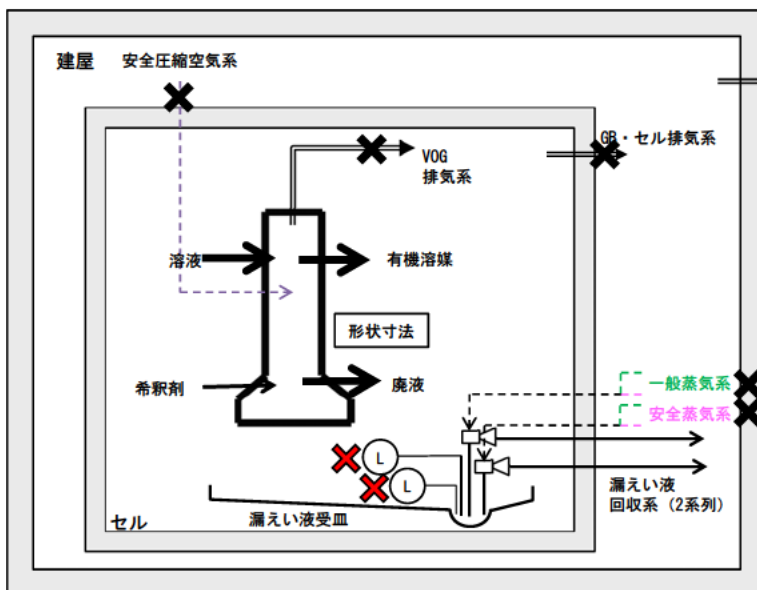
- ①安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ②建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)
- ③VOG排気系 (FT 2.2.1, 2.2.3)
- ④GB・セル排気系 (FT 5.2.1, 5.2.3)
- ⑤一般蒸気系 (FT 1.4)
- ⑥安全蒸気系 (FT 1.4, 6.2)
- ⑦漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.4, 13.1)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-70 TBP洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



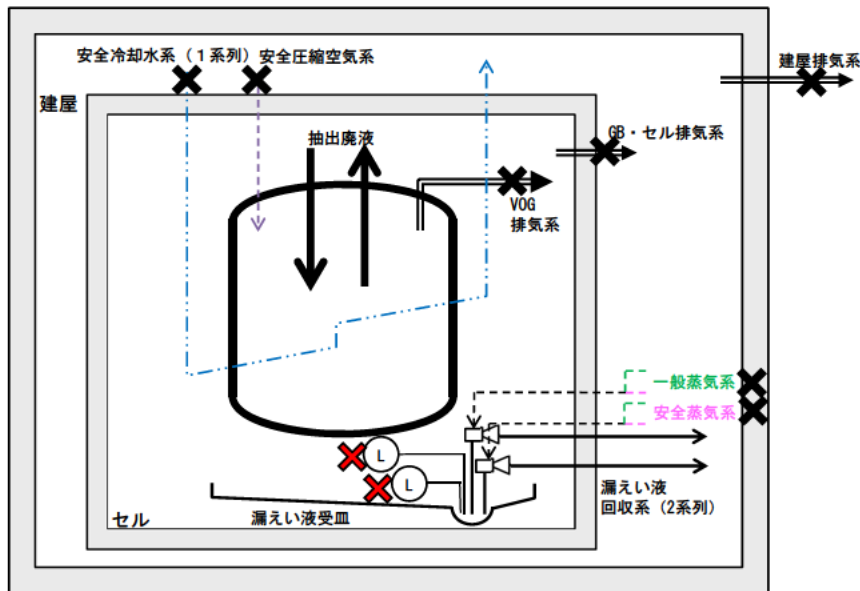
- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所



I-71 抽出廃液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

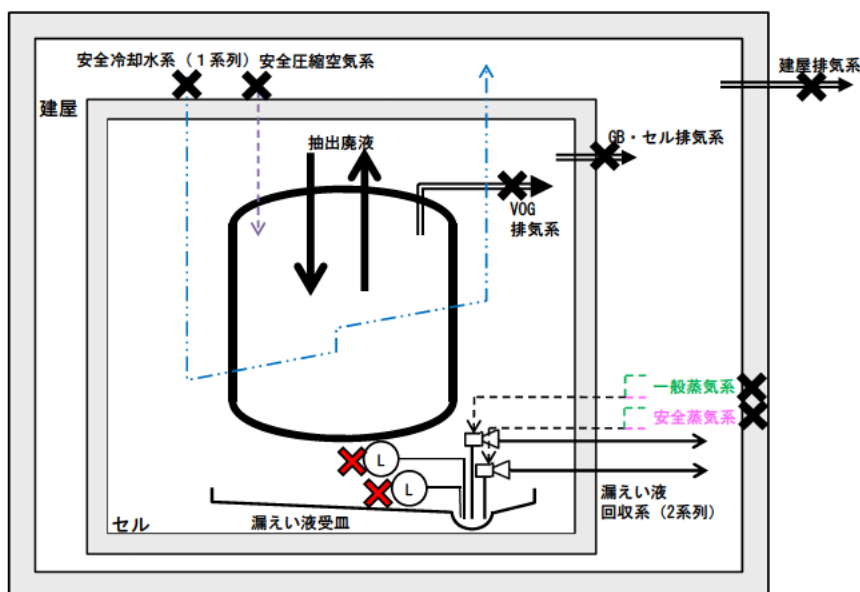


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⊗ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-71 抽出廃液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

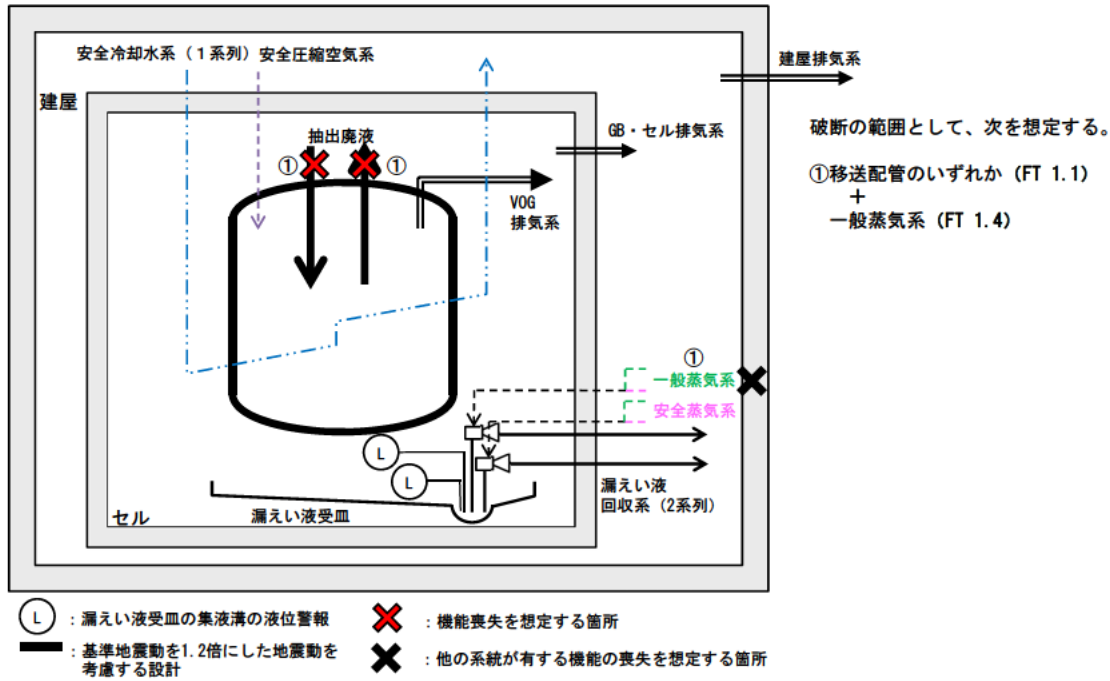


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⊗ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-71 抽出廃液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



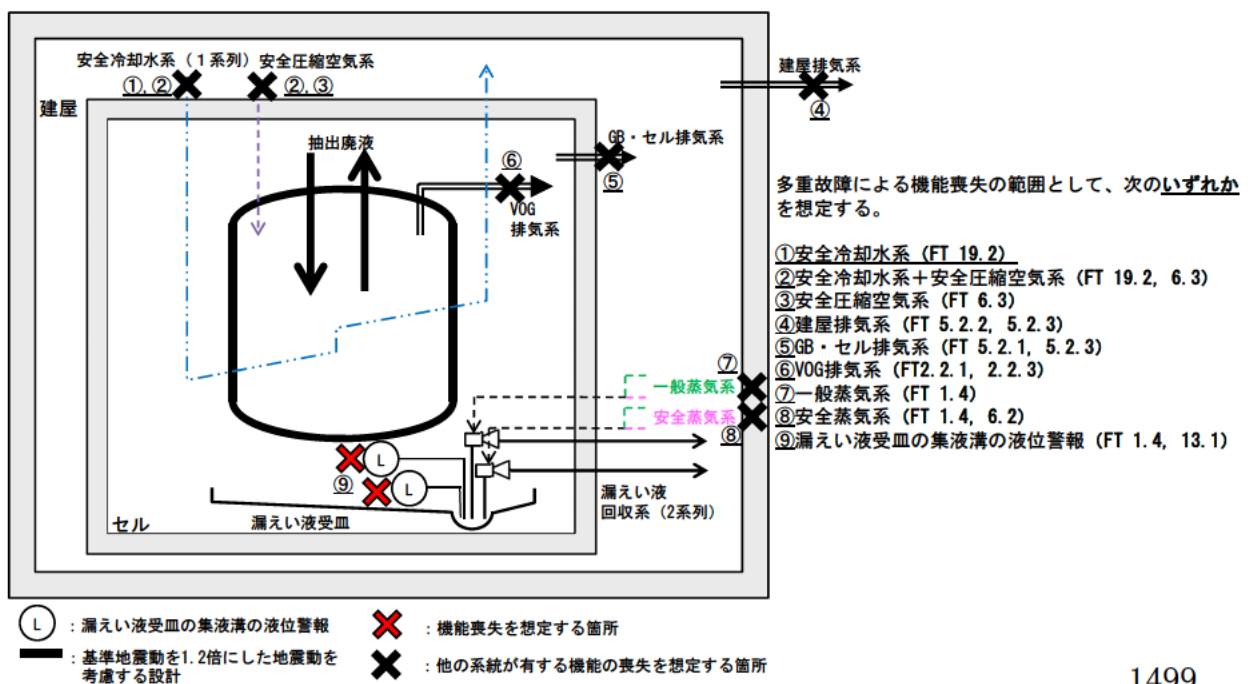
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-71 抽出廃液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障

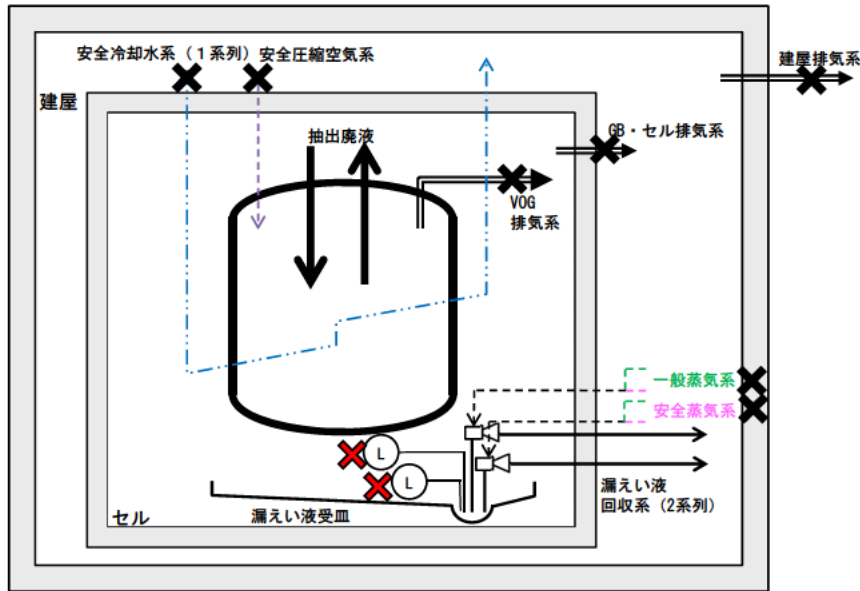


独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-7-1 抽出廃液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

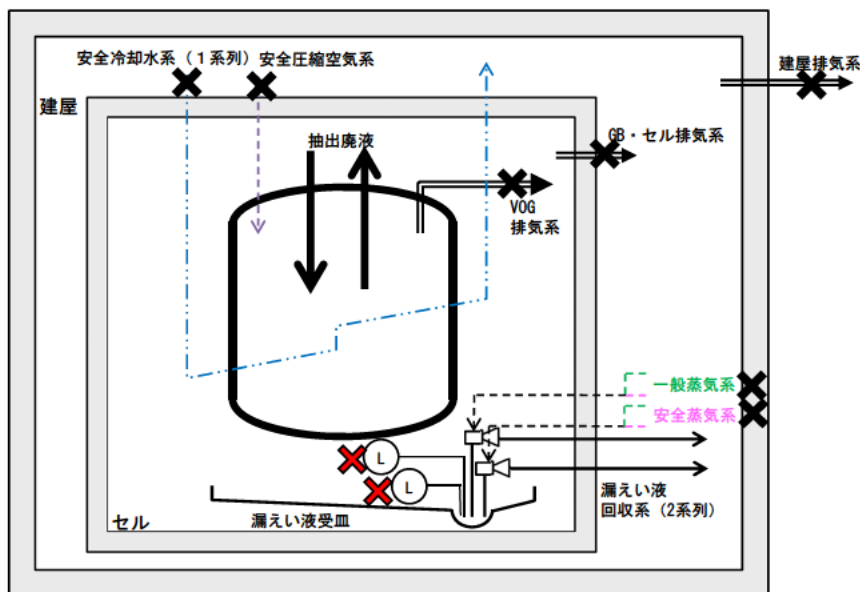
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-7-2 抽出廃液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震

基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

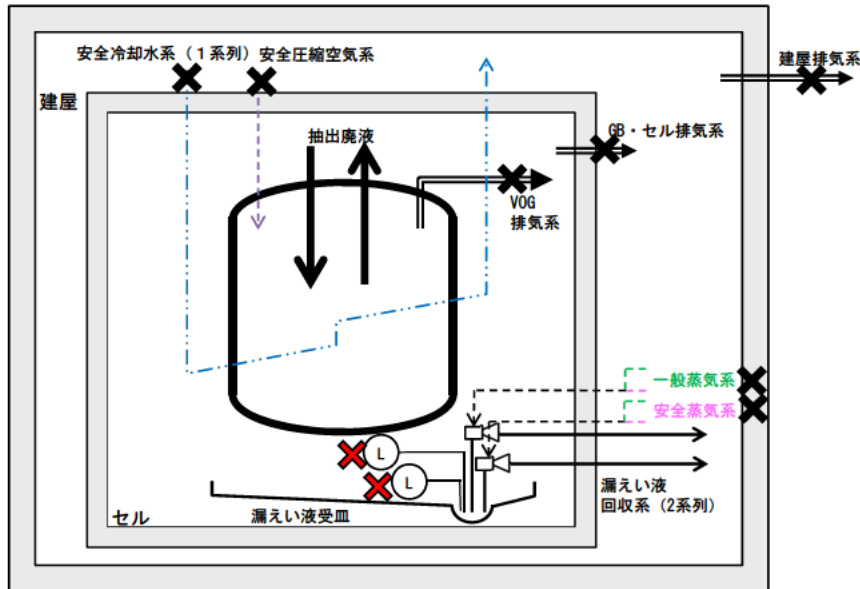


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-72 抽出廃液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

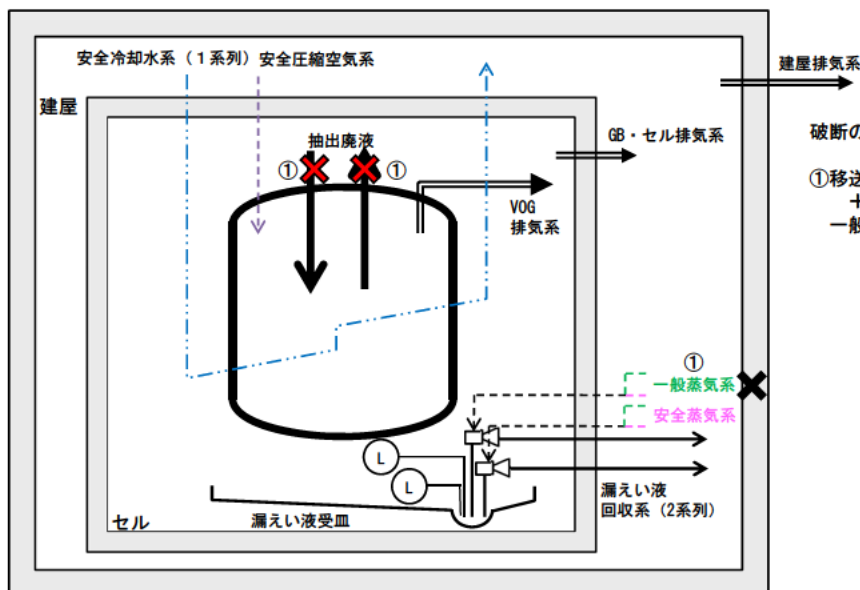


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- Ⓧ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- Ⓧ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-72 抽出廃液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



破断の範囲として、次を想定する。

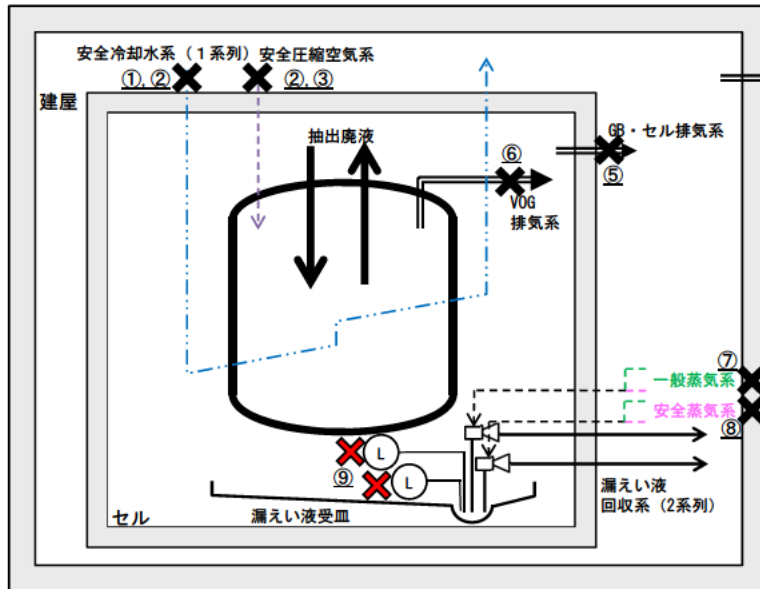
- ①移送配管のいずれか (FT 1.1)
- +
- 一般蒸気系 (FT 1.4)

- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- Ⓧ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- Ⓧ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-72 抽出廃液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

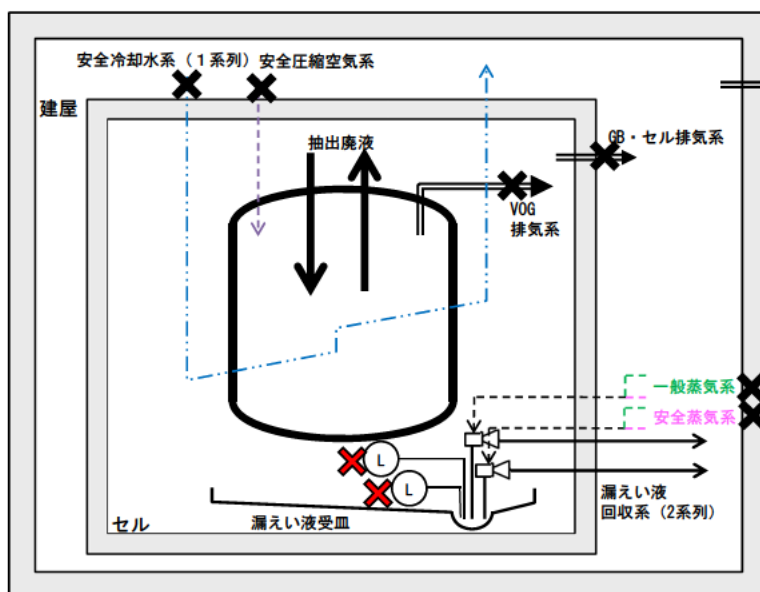
- ①安全冷却水系 (FT 19.2)
- ②安全冷却水系+安全圧縮空気系 (FT 19.2, 6.3)
- ③安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ④建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)
- ⑤GB・セル排気系 (FT 5.2.1, 5.2.3)
- ⑥VOG排気系 (FT 2.2.1, 2.2.3)
- ⑦一般蒸気系 (FT 1.4)
- ⑧安全蒸気系 (FT 1.4, 6.2)
- ⑨漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.4, 13.1)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⊗ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-72 抽出廃液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

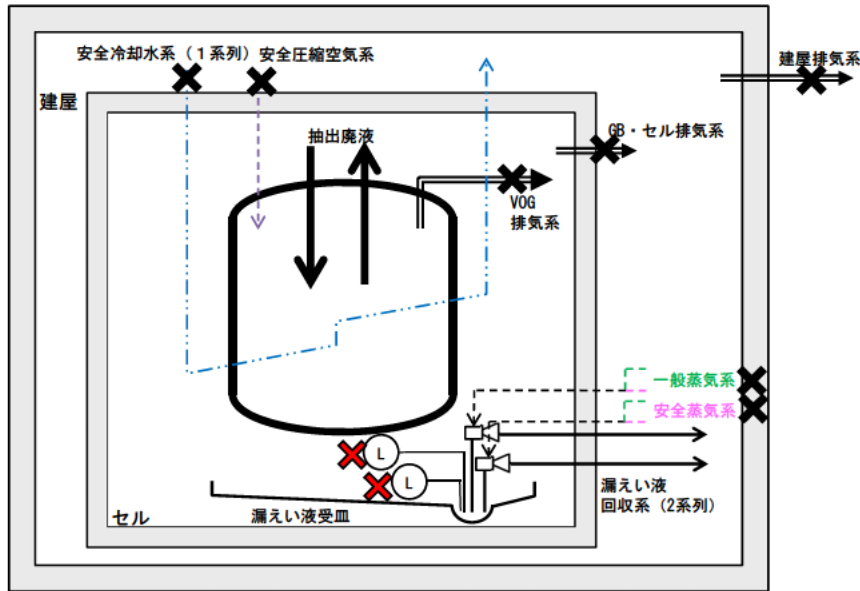


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⊗ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-73 抽出廃液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

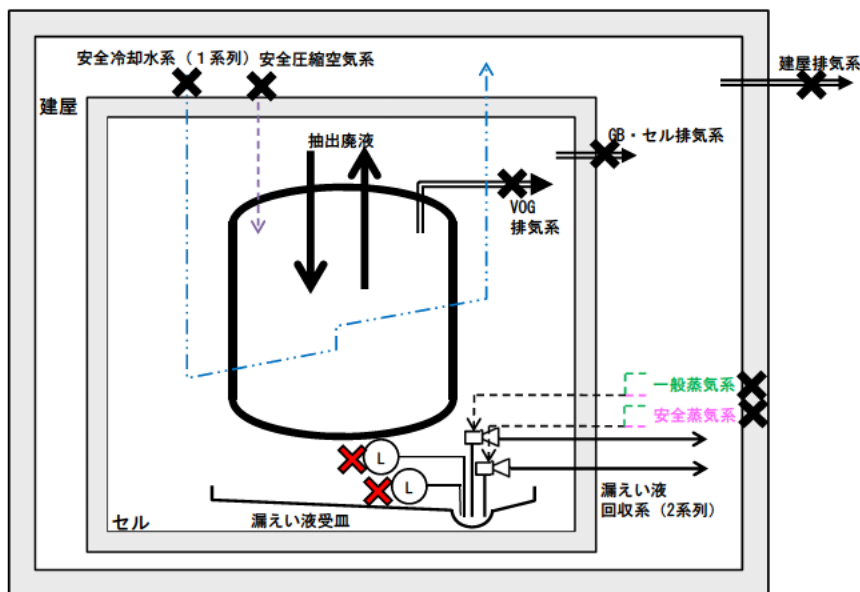


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ (red) : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ (black) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-73 抽出廃液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

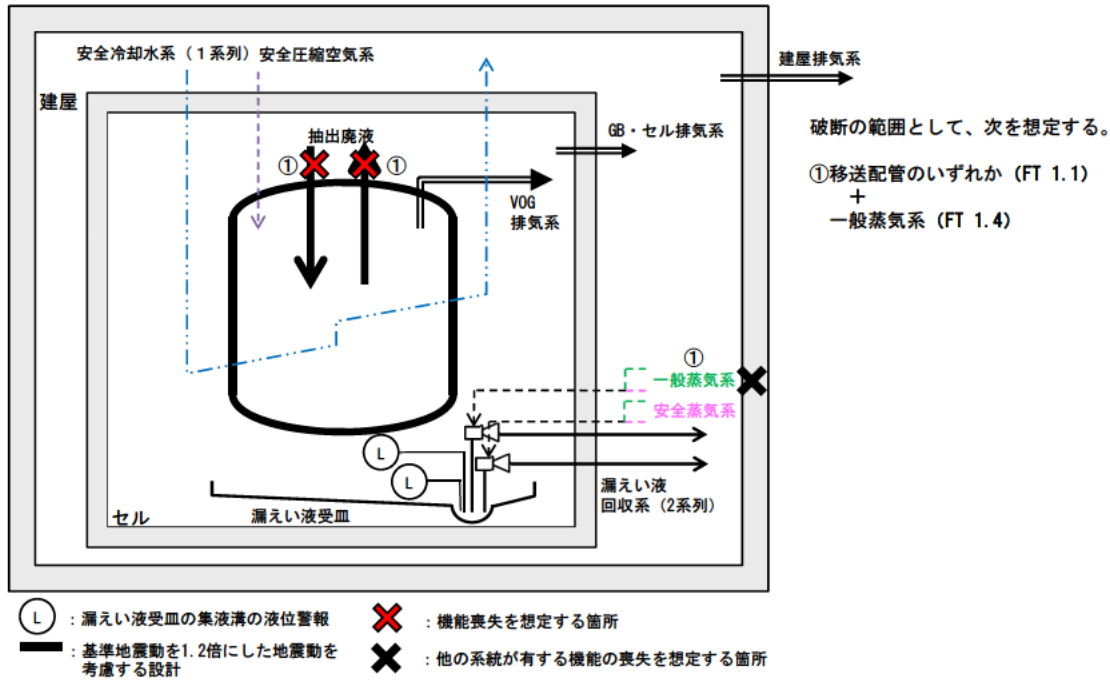


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ (red) : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ (black) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-73 抽出廃液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



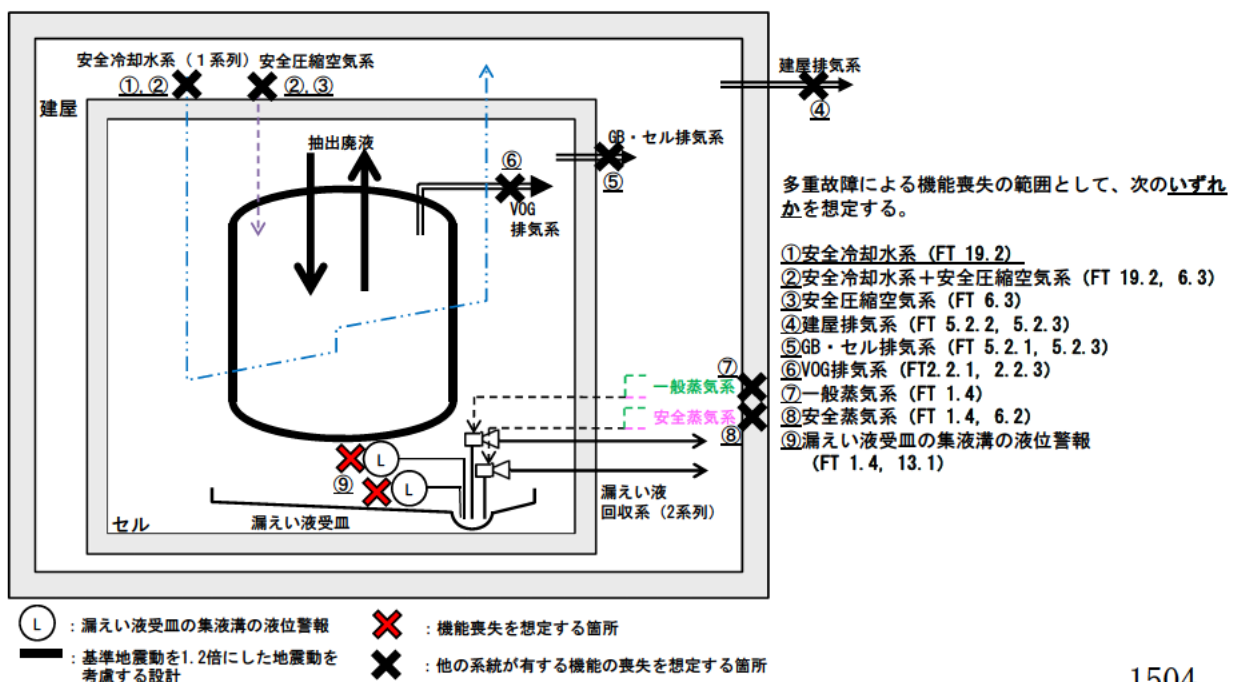
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-73 抽出廃液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



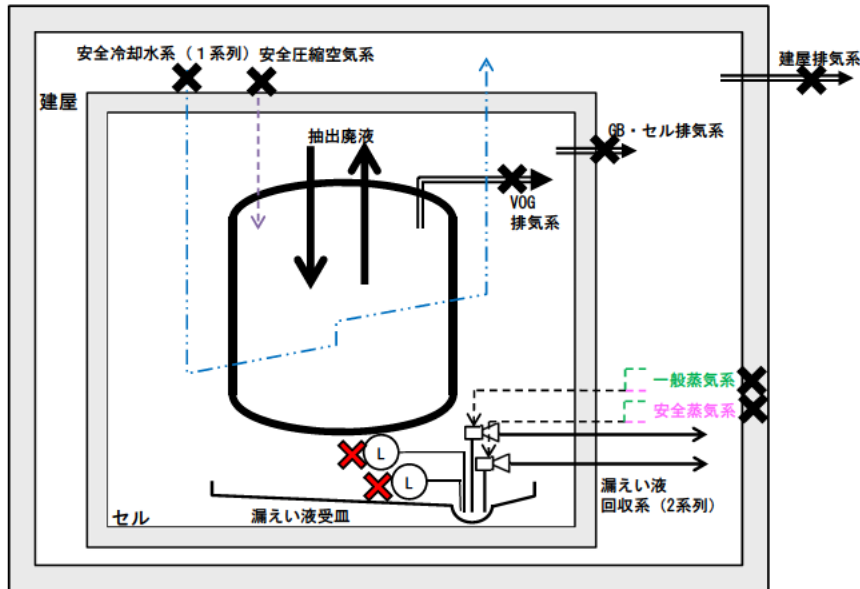
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-73 抽出廃液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

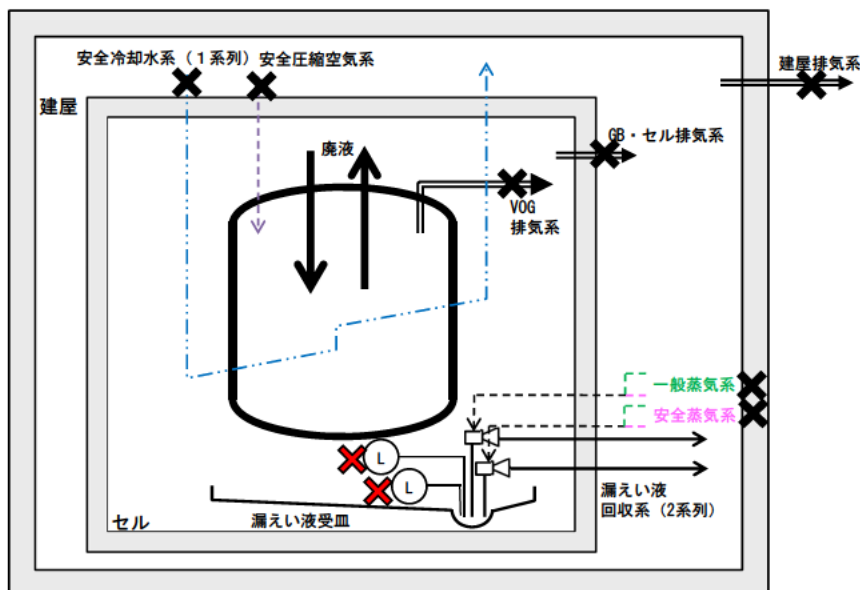


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-74 第4一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



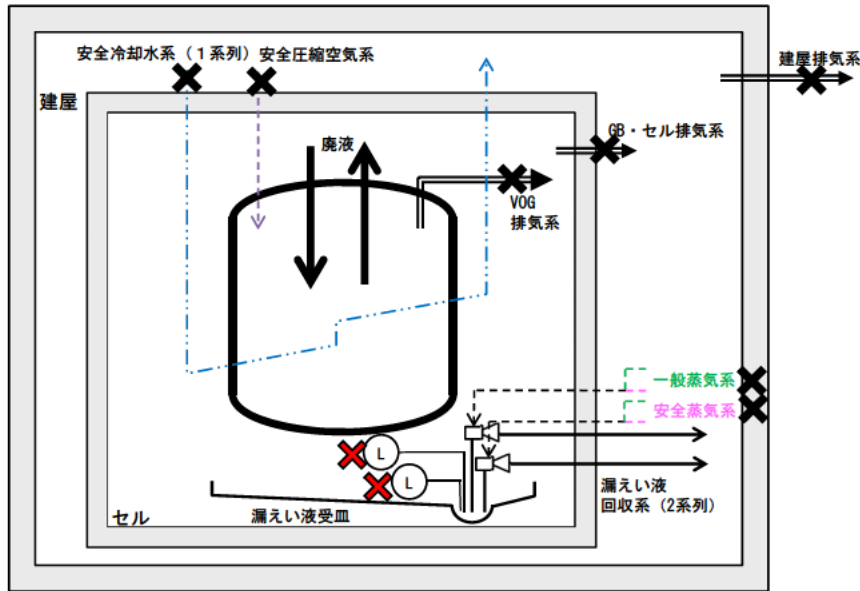
- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所



I-74 第4一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

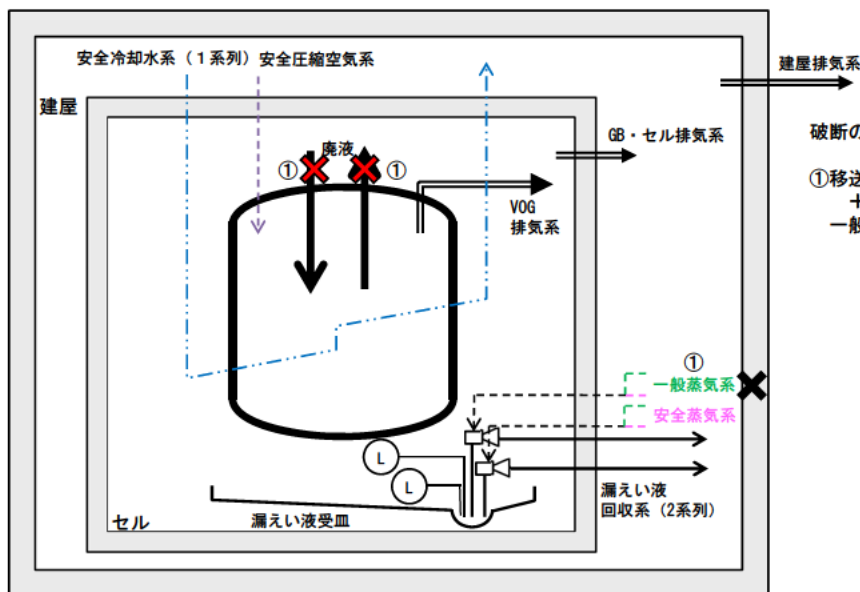


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-74 第4一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



破断の範囲として、次を想定する。

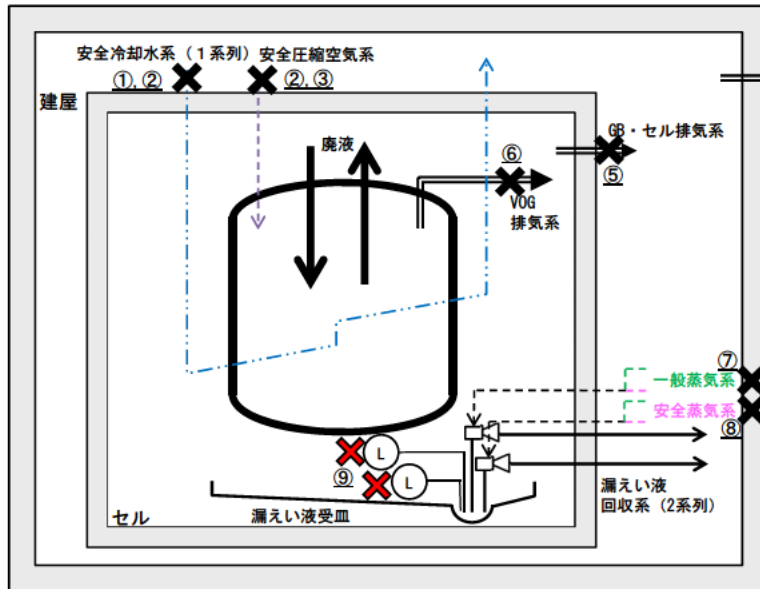
- ①移送配管のいずれか (FT 1.1)
- +
- 一般蒸気系 (FT 1.4)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-74 第4一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

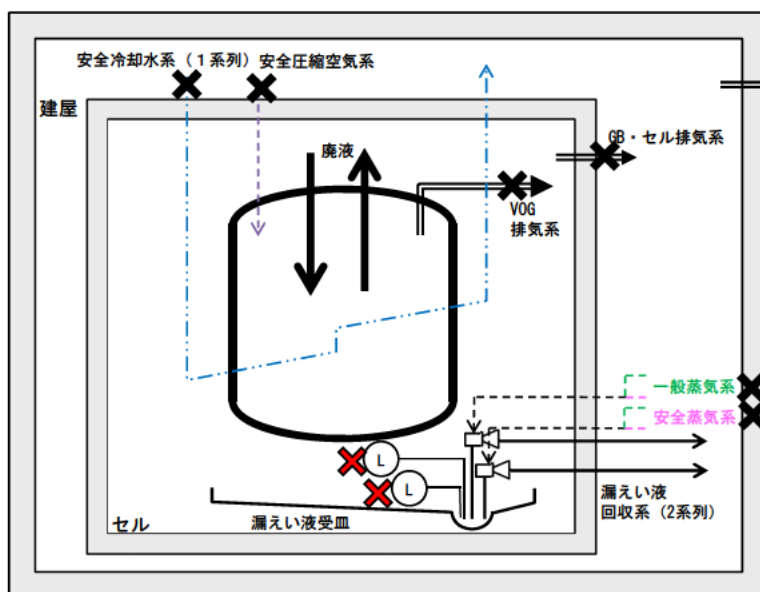
- ①安全冷却水系 (FT 19.2)
- ②安全冷却水系+安全圧縮空気系 (FT 19.2, 6.3)
- ③安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ④建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)
- ⑤GB・セル排気系 (FT 5.2.1, 5.2.3)
- ⑥VOG排気系 (FT 2.2.1, 2.2.3)
- ⑦一般蒸気系 (FT 1.4)
- ⑧安全蒸気系 (FT 1.4, 6.2)
- ⑨漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.4, 13.1)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⊗ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-74 第4一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

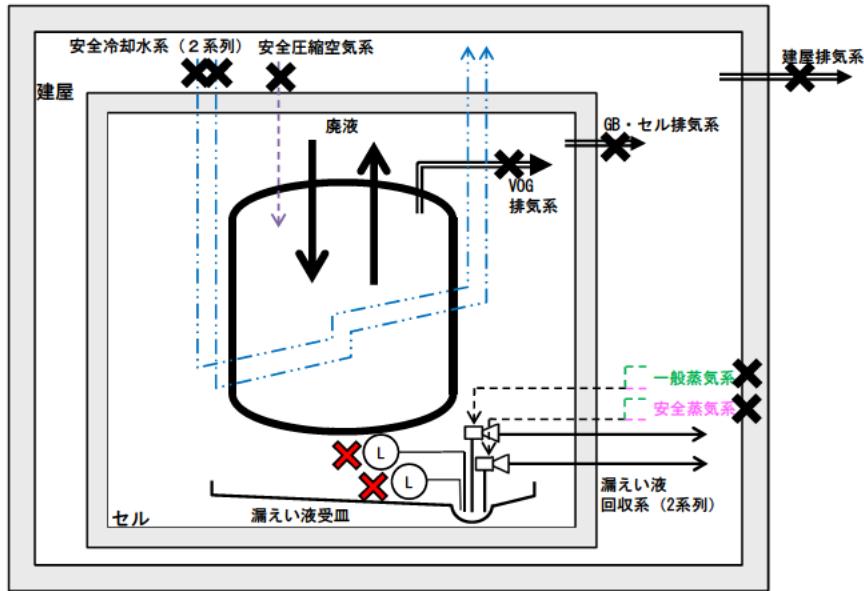


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⊗ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-75 第6一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

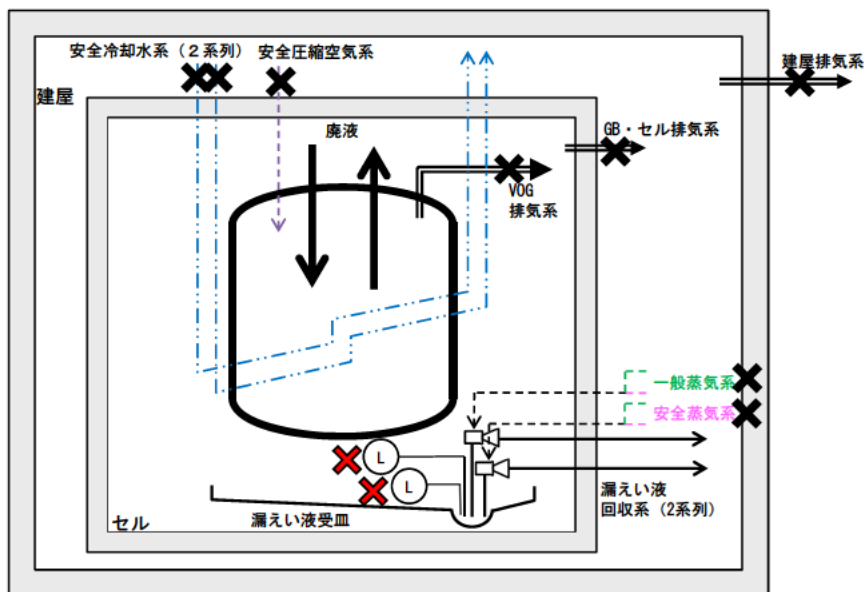


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-75 第6一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

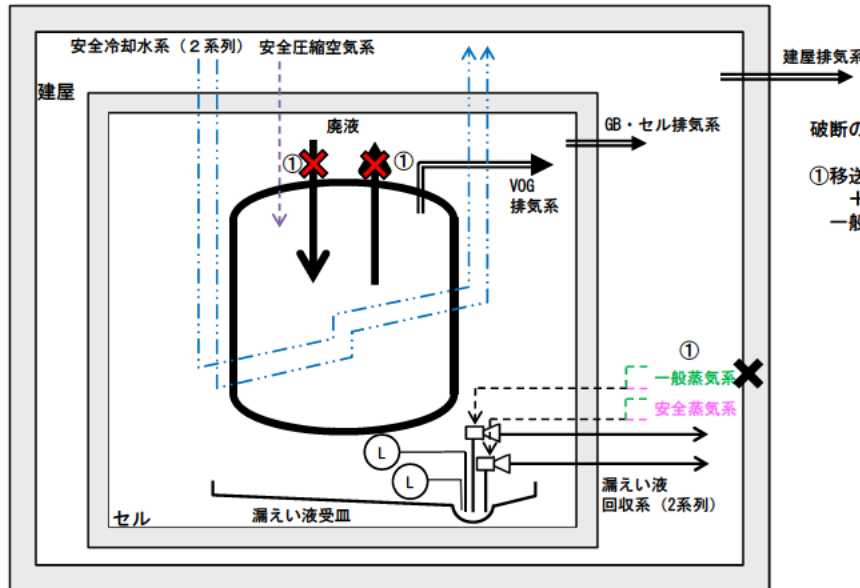


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-75 第6一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



破断の範囲として、次を想定する。

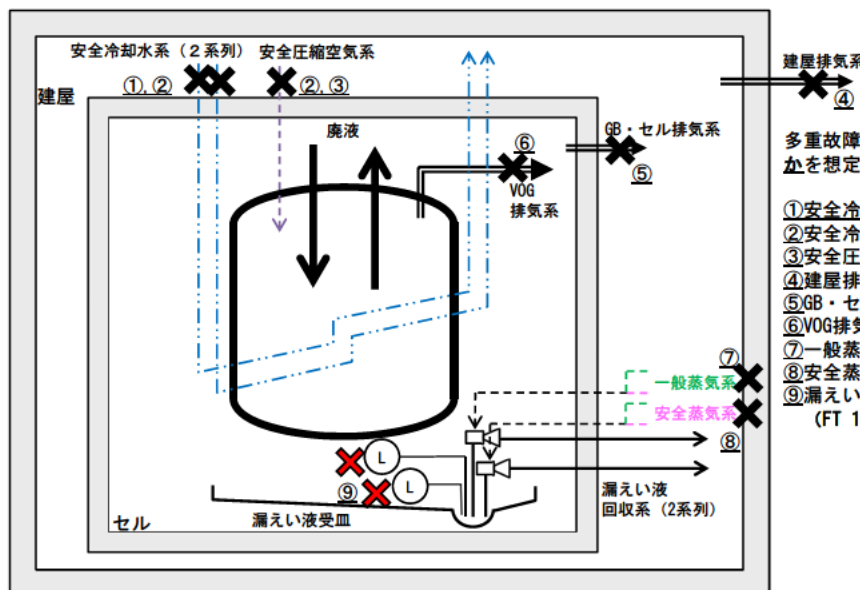
- ①移送配管のいずれか (FT 1.1)
- +
- 一般蒸気系 (FT 1.4)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (X) : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-75 第6一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



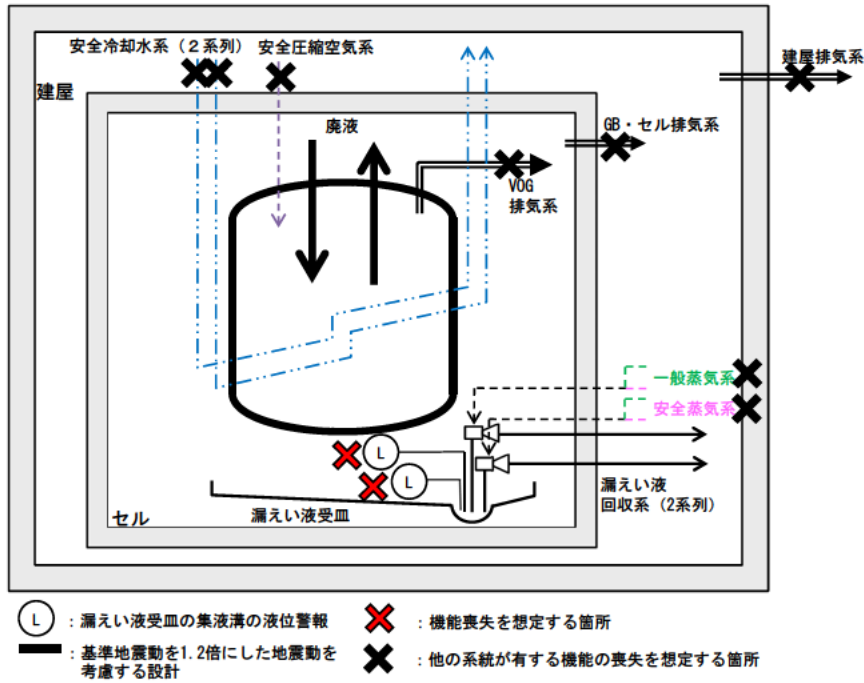
多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

- ①安全冷却水系 (FT 19.2)
- ②安全冷却水系+安全圧縮空気系 (FT 19.2, 6.3)
- ③安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ④建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)
- ⑤GB・セル排気系 (FT 5.2.1, 5.2.3)
- ⑥VOG排気系 (FT 2.1, 2.2.3)
- ⑦一般蒸気系 (FT 1.4)
- ⑧安全蒸気系 (FT 1.4, 6.2)
- ⑨漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.4, 13.1)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (X) : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-75 第6一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

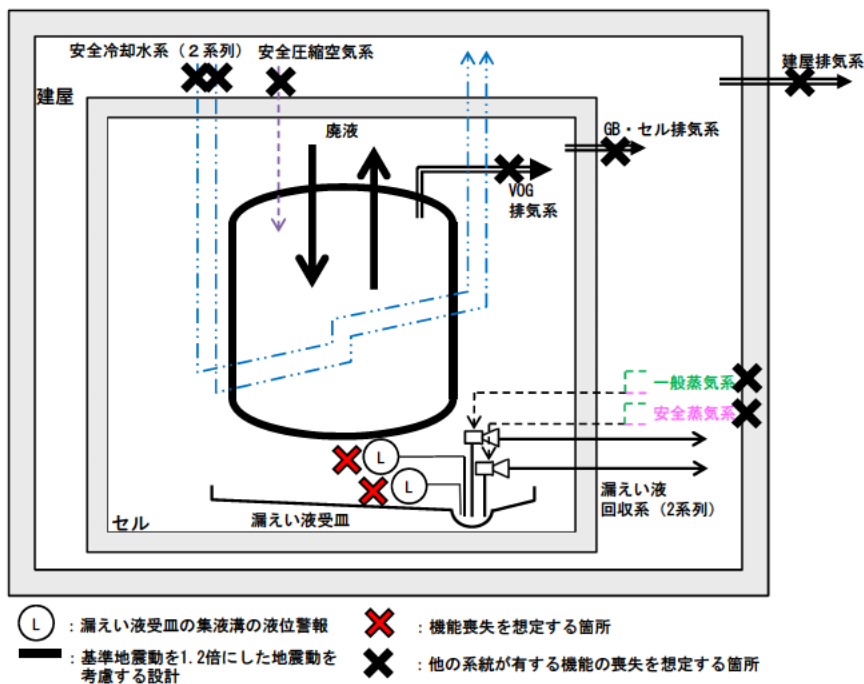
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⓧ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⓧ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-76 高レベル廃液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震

基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

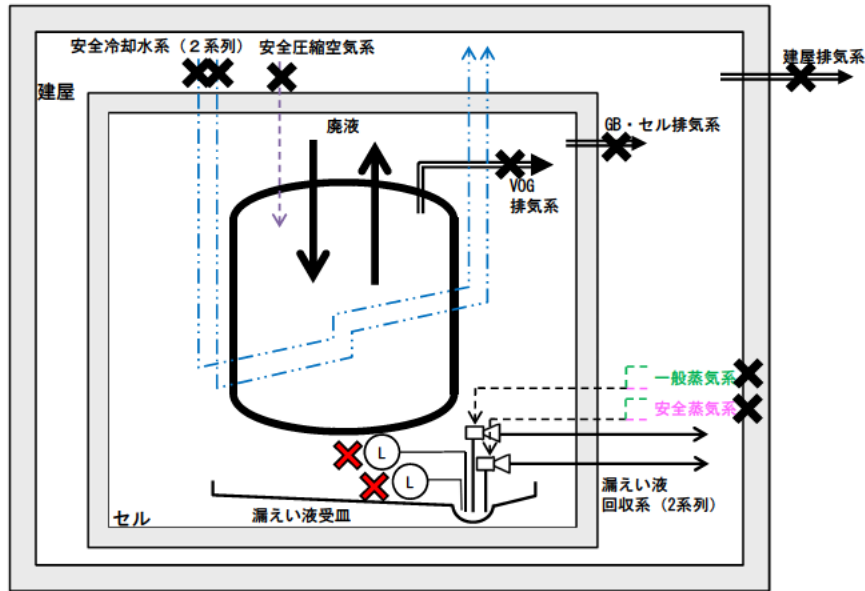


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⓧ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⓧ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-76 高レベル廃液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

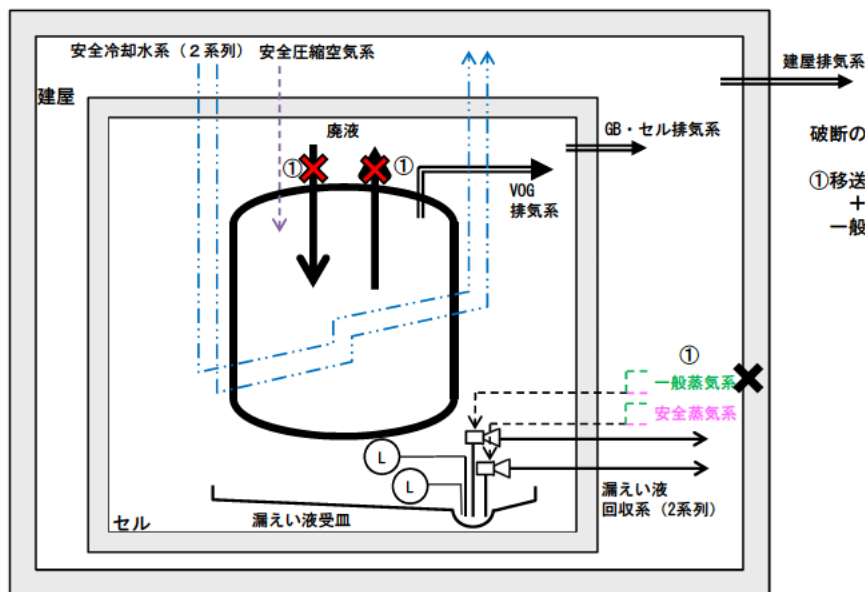


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- X — : 機能喪失を想定する箇所
- X — (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- X (with thick line) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-76 高レベル廃液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



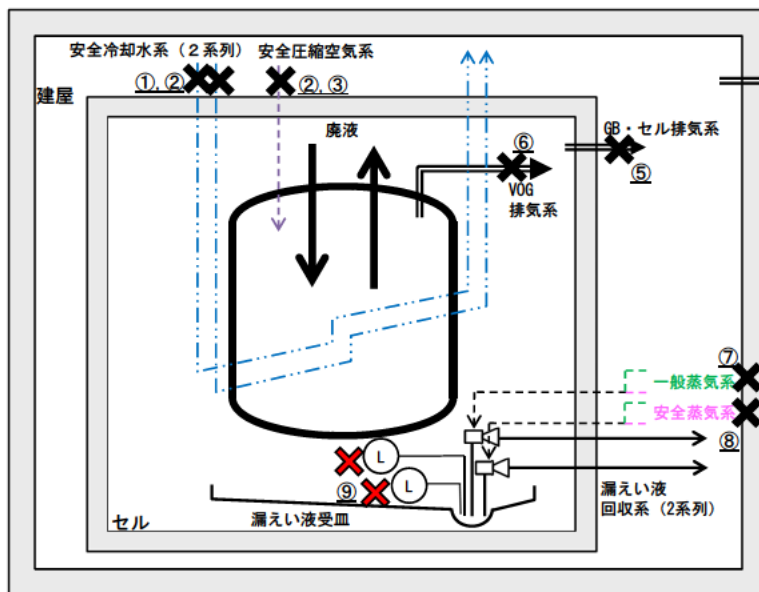
破断の範囲として、次を想定する。  
 ①移送配管のいずれか (FT 1.1)  
 +  
 一般蒸気系 (FT 1.4)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- X — : 機能喪失を想定する箇所
- X — (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- X (with thick line) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-76 高レベル廃液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

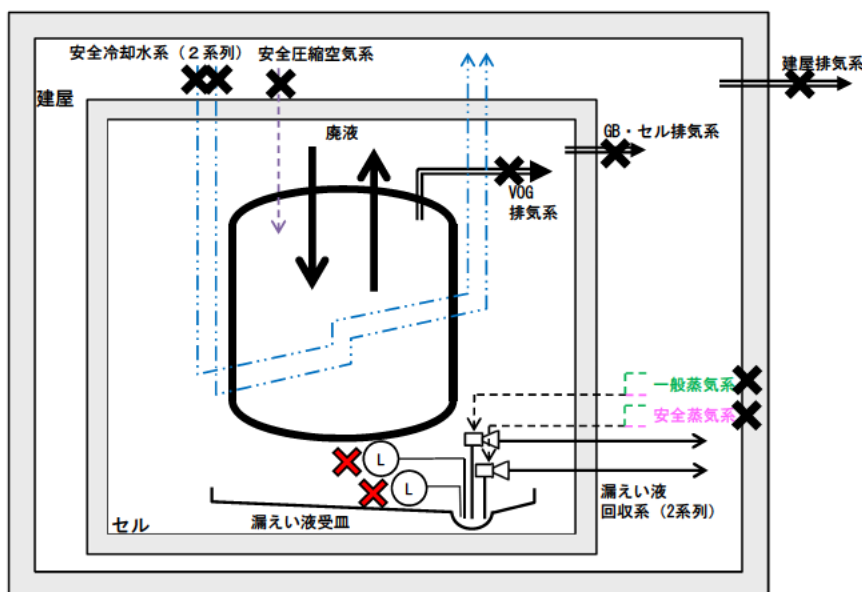
- ①安全冷却水系 (FT 19.2)
- ②安全冷却水系+安全圧縮空気系 (FT 19.2, 6.3)
- ③安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ④建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)
- ⑤GB・セル排気系 (FT 5.2.1, 5.2.3)
- ⑥VOG排気系 (FT 2.2.1, 2.2.3)
- ⑦一般蒸気系 (FT 1.4)
- ⑧安全蒸気系 (FT 1.4, 6.2)
- ⑨漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.4, 13.1)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- X : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- X : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-76 高レベル廃液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

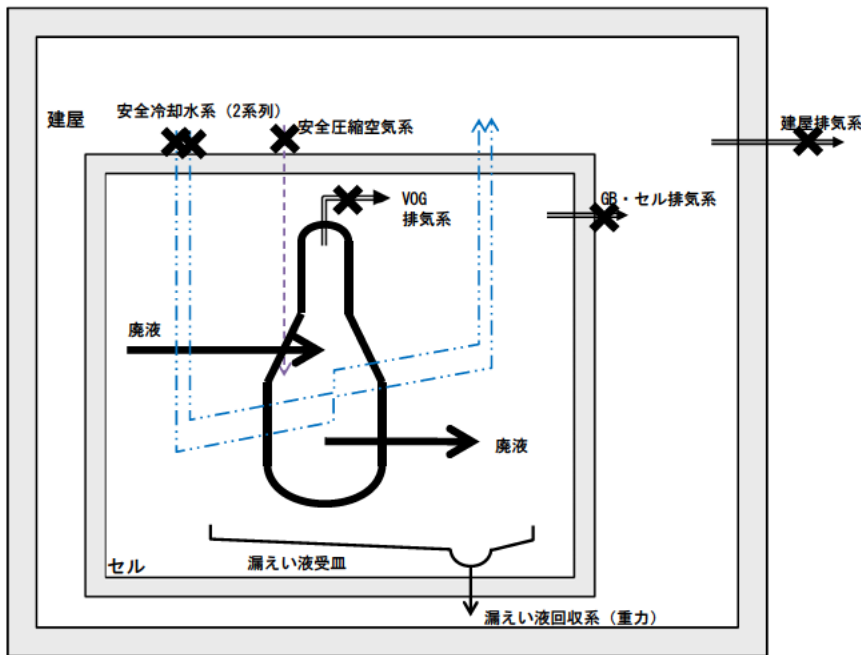


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- X : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- X : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-77 高レベル廃液濃縮缶の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

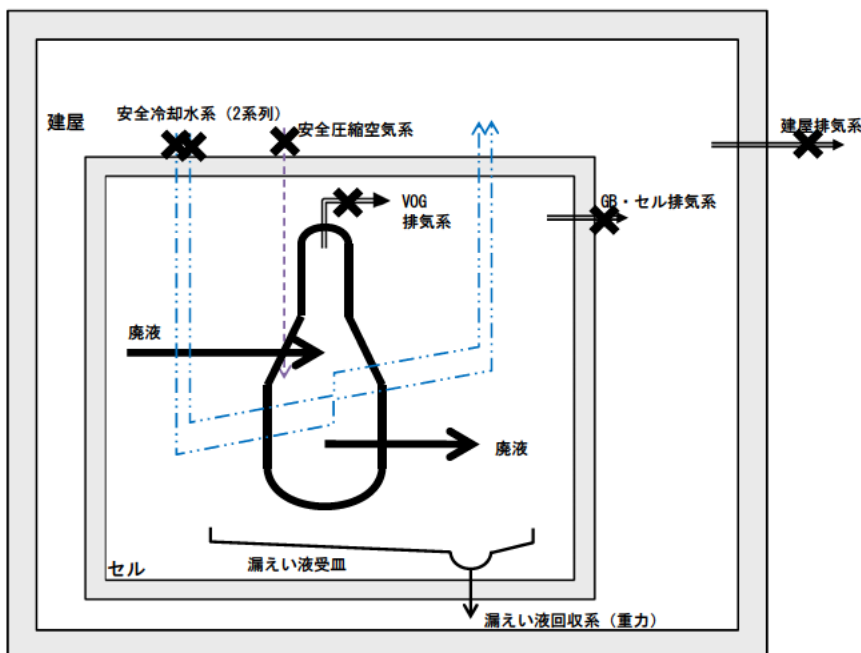


— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計    X : 機能喪失を想定する箇所    X : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-77 高レベル廃液濃縮缶の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



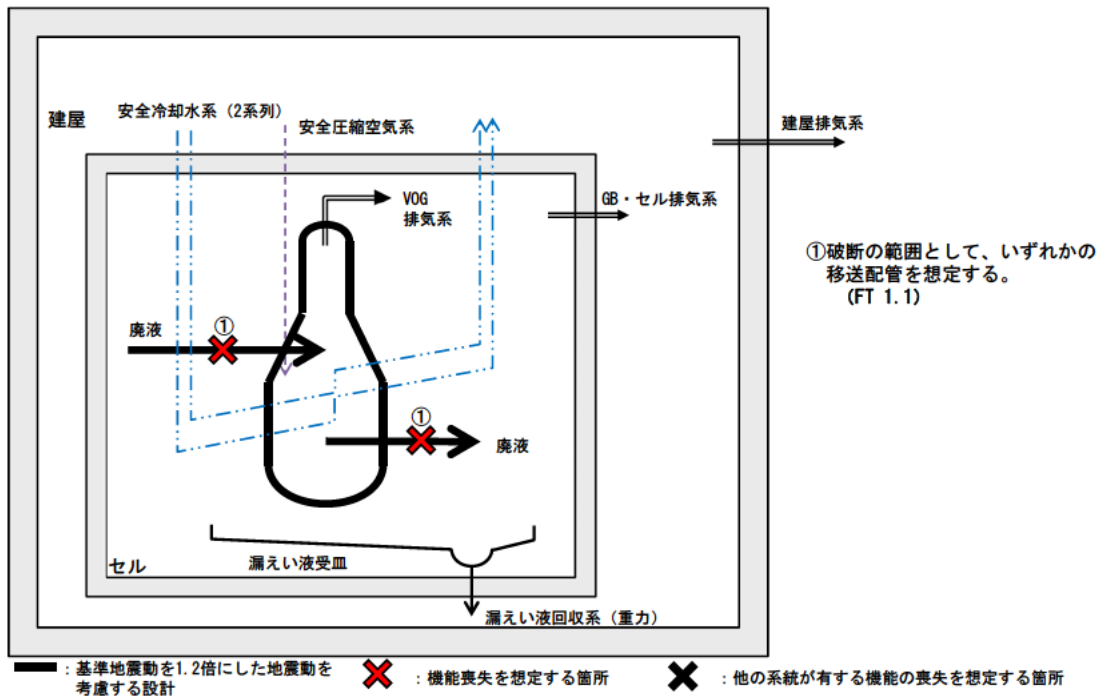
— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計    X : 機能喪失を想定する箇所    X : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所



I-77 高レベル廃液濃縮缶の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



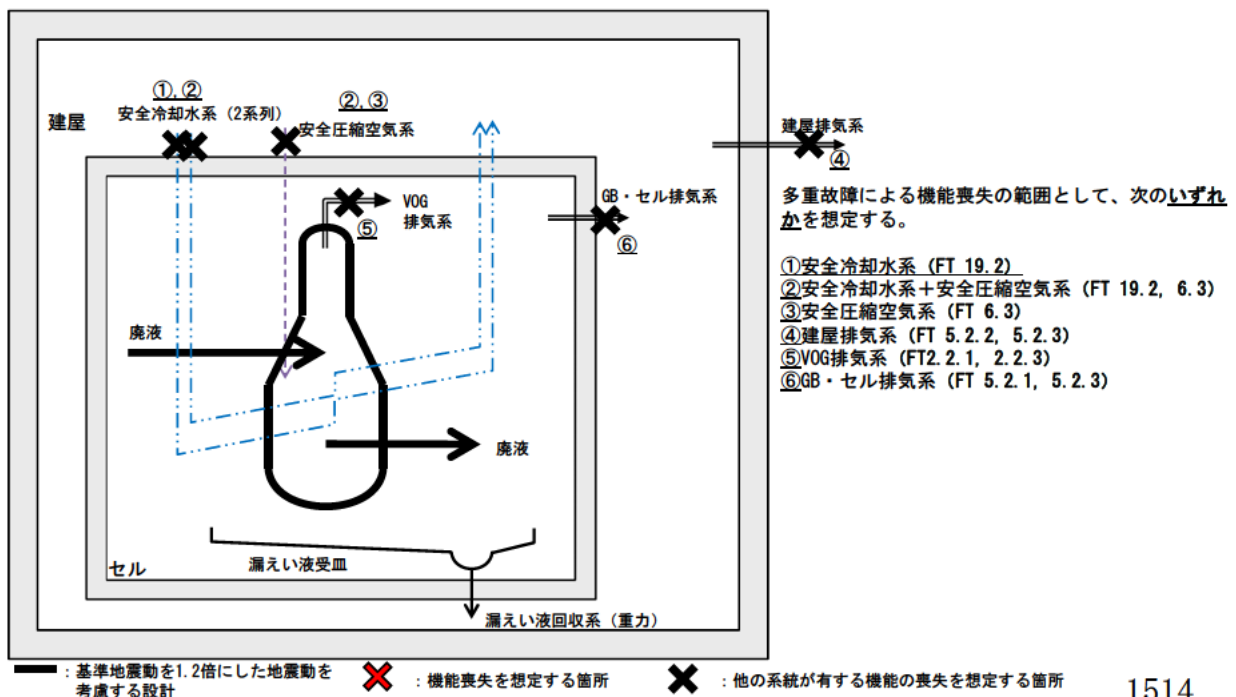
液体の移送配管の全周破断を想定する。



I-77 高レベル廃液濃縮缶の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障

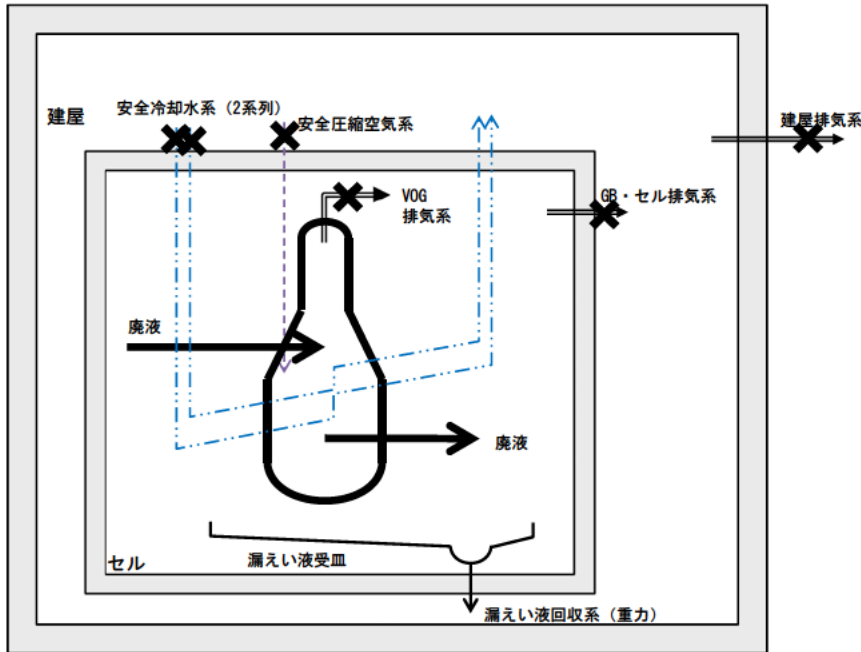


独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-77 高レベル廃液濃縮缶の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

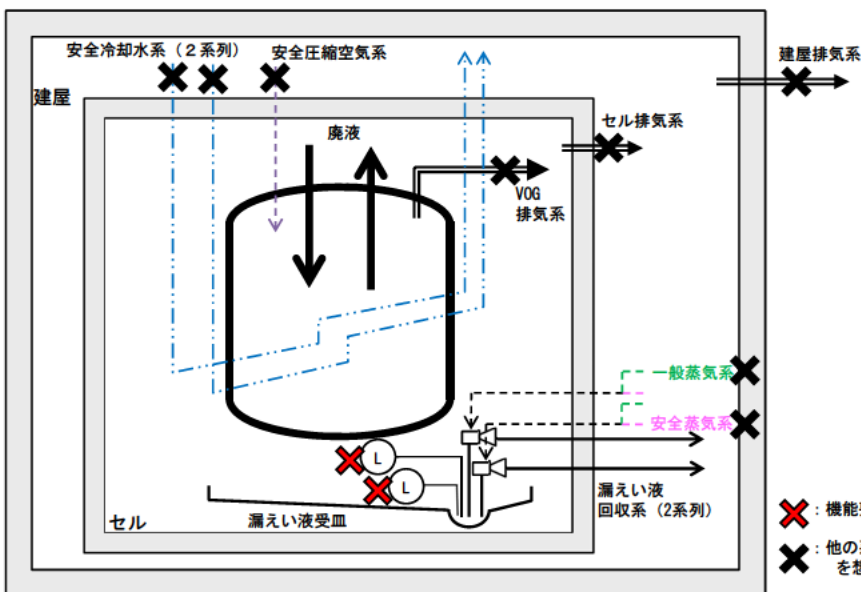
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計    X : 機能喪失を想定する箇所    X : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-78 高レベル濃縮廃液貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震

基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

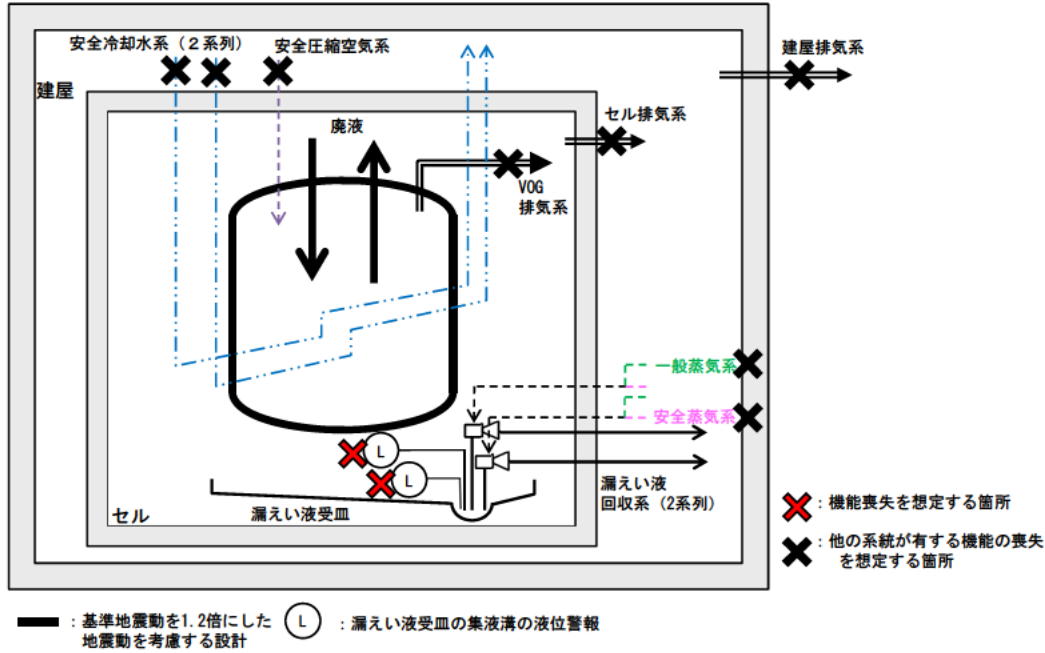


— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計    (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

X : 機能喪失を想定する箇所  
 X : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

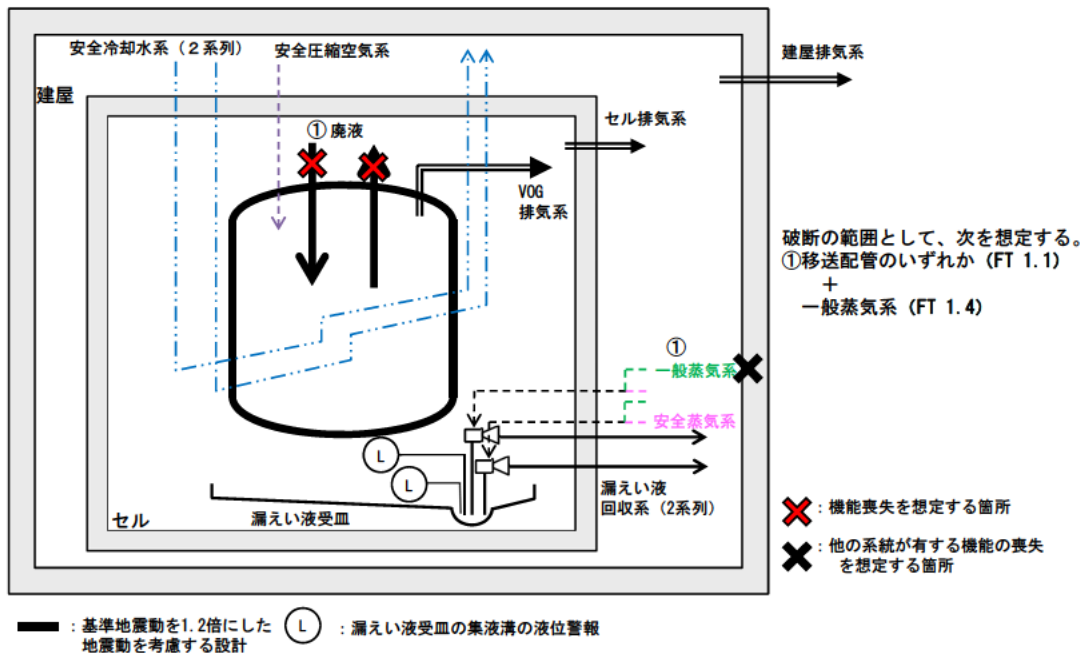
I-78 高レベル濃縮廃液貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響

火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-78 高レベル濃縮廃液貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断

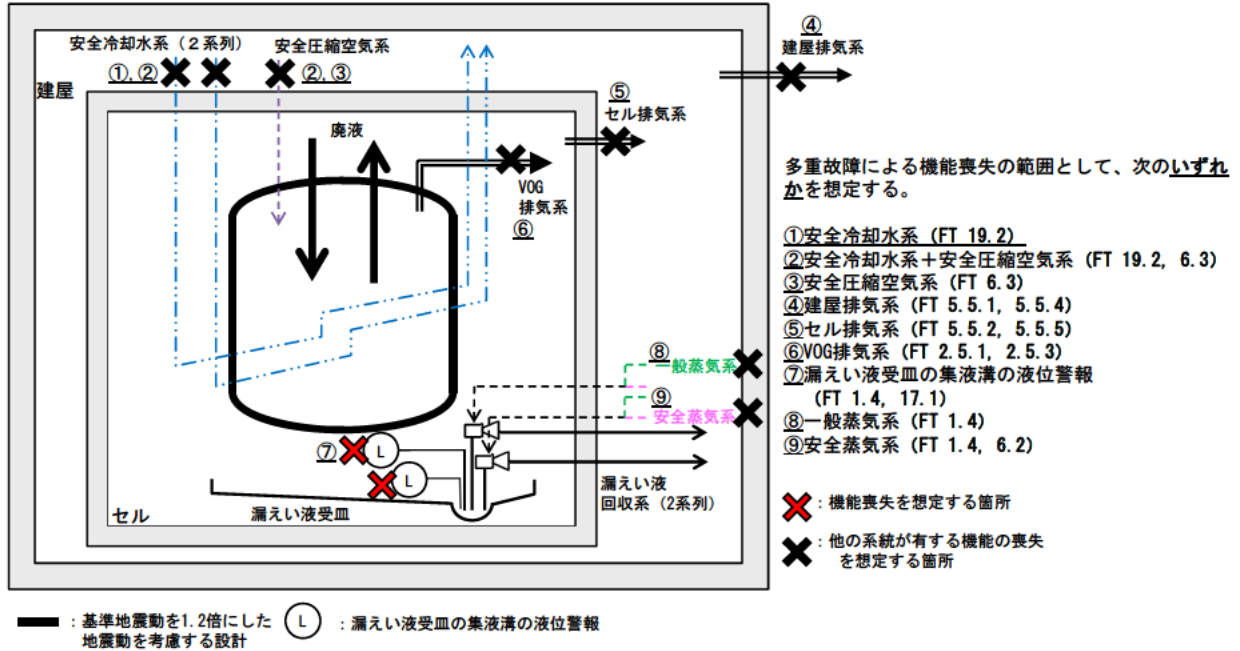
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-78 高レベル濃縮廃液貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



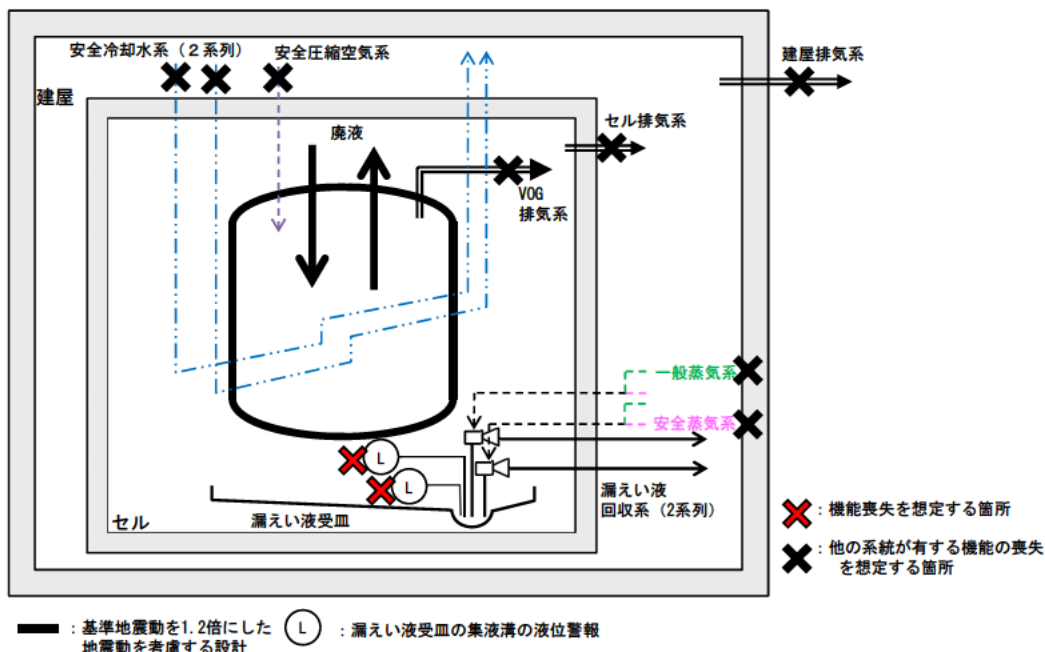
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-78 高レベル濃縮廃液貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



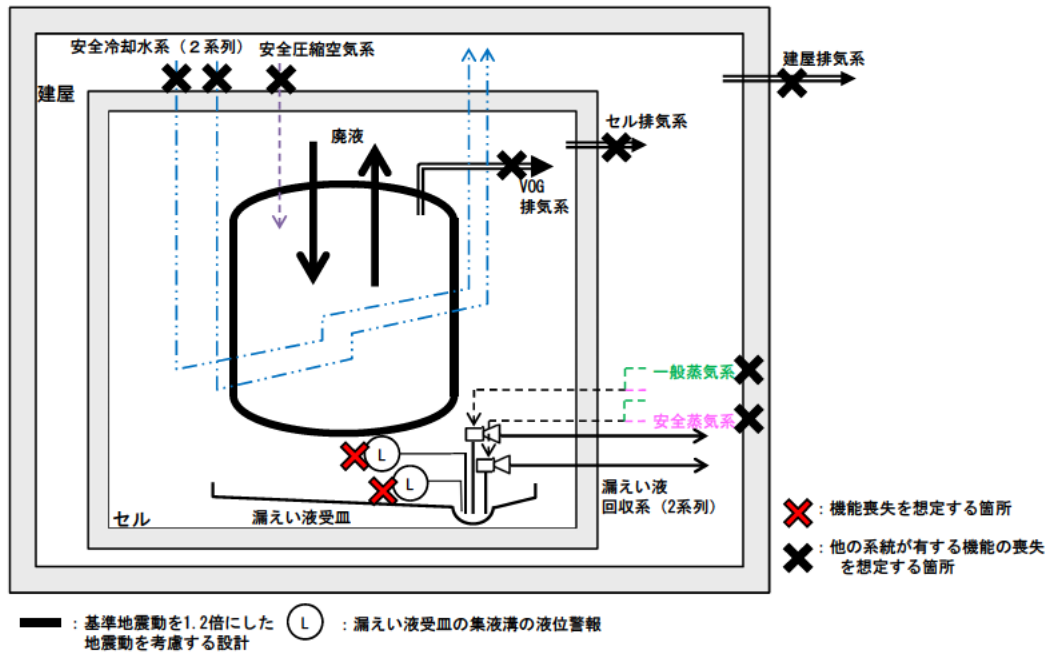
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-79 不溶解残渣廃液貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



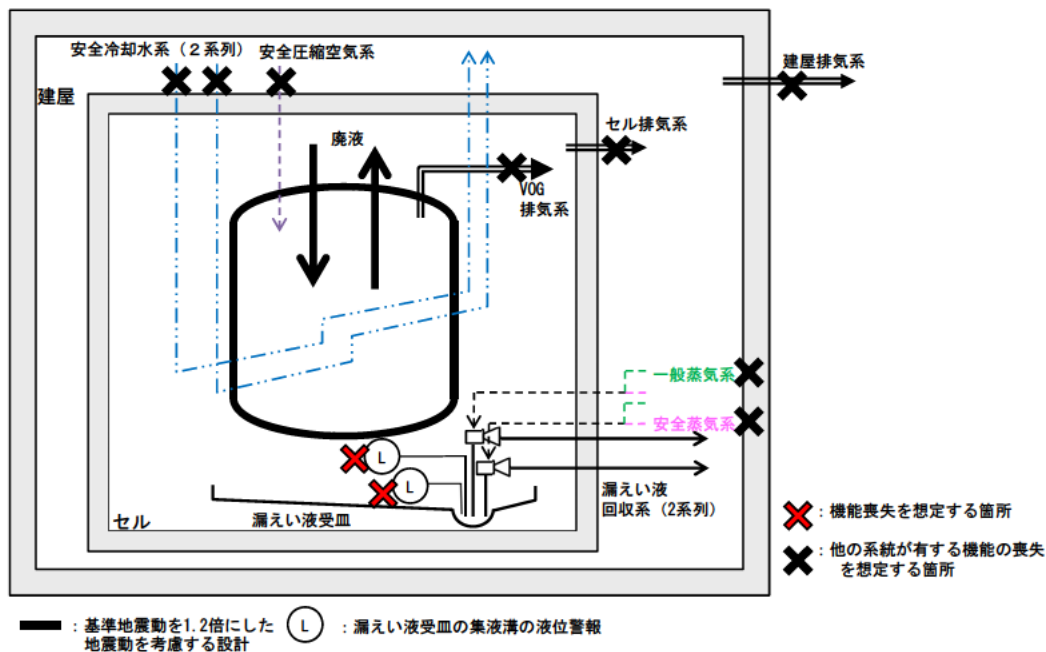
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-79 不溶解残渣廃液貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



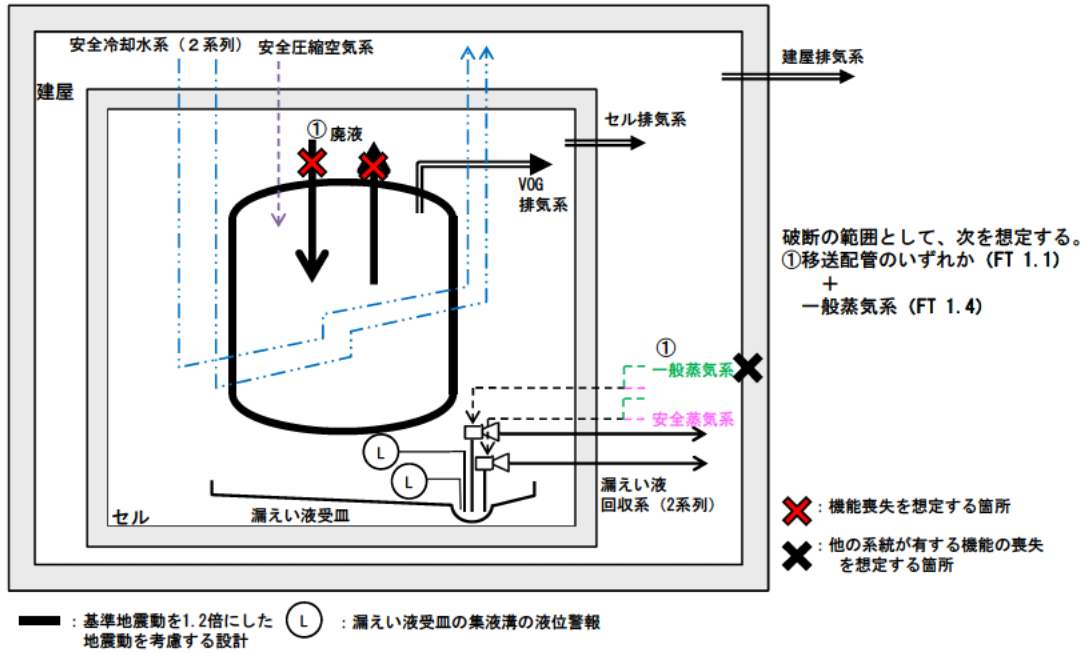
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-79 不溶解残渣廃液貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



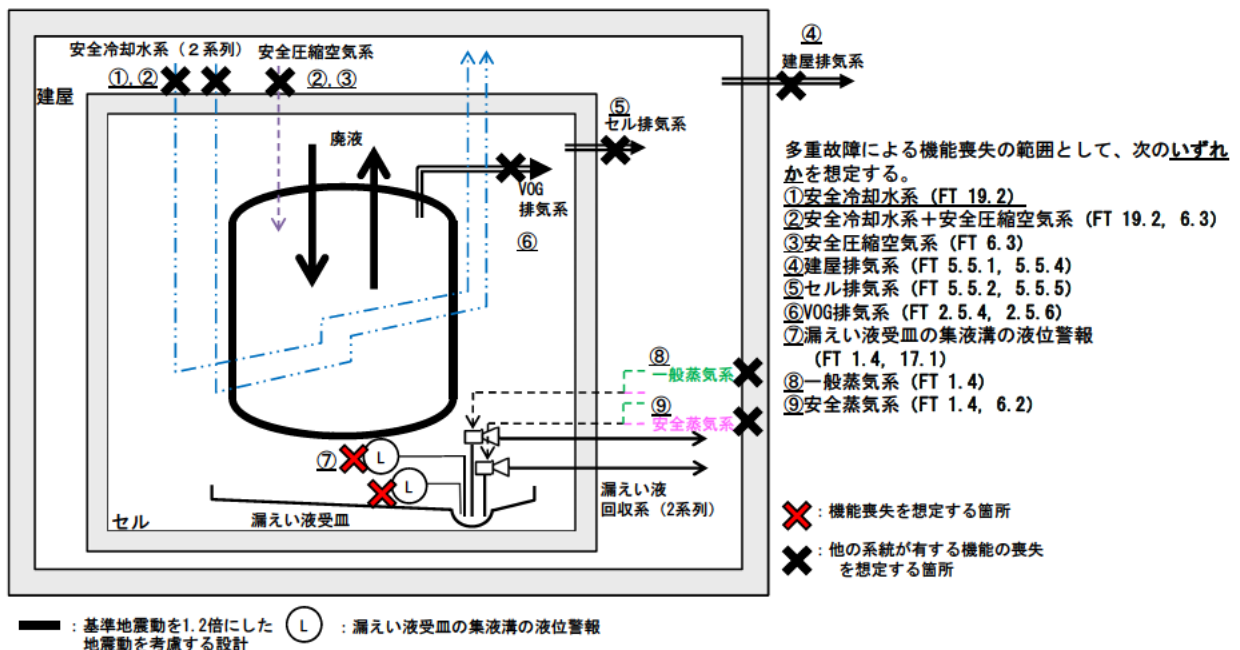
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-79 不溶解残渣廃液貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障

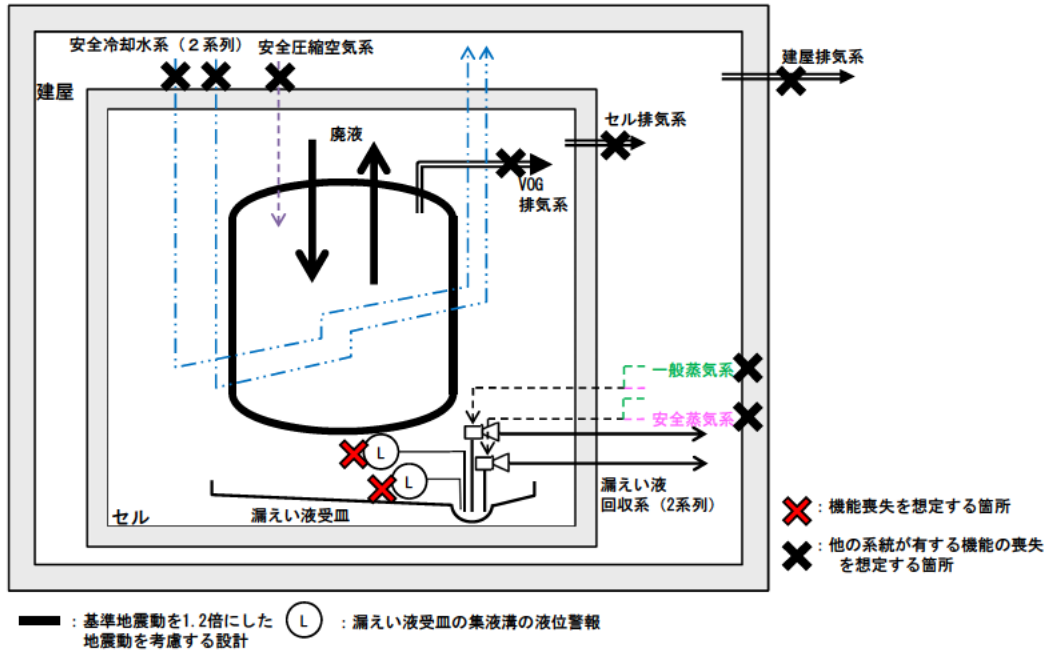


独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



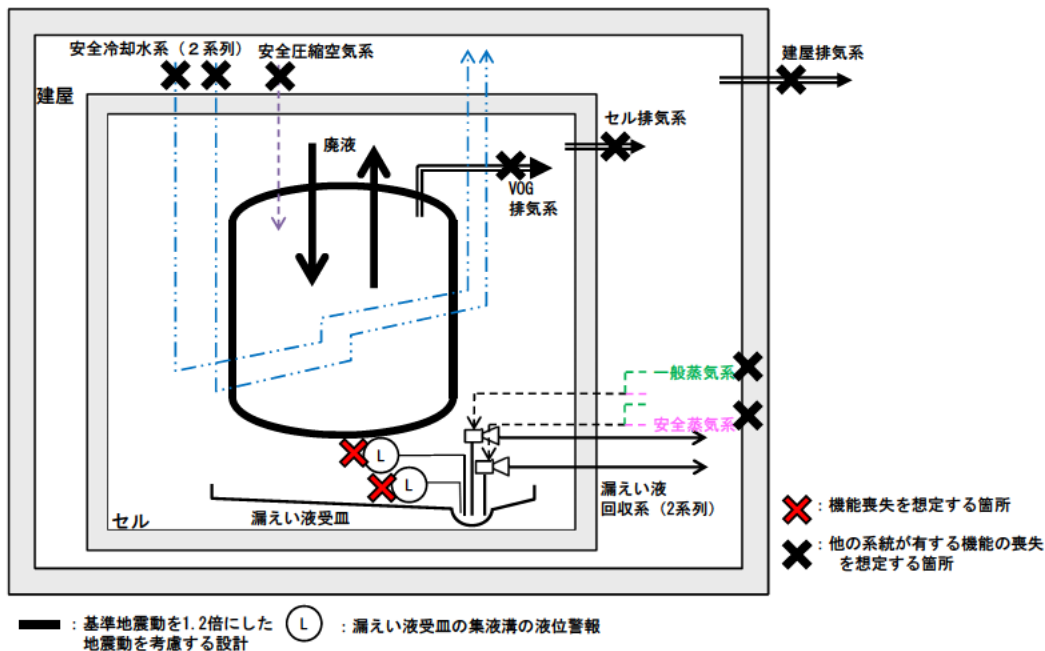
I-79 不溶解残渣廃液貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-80 高レベル廃液共用貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震

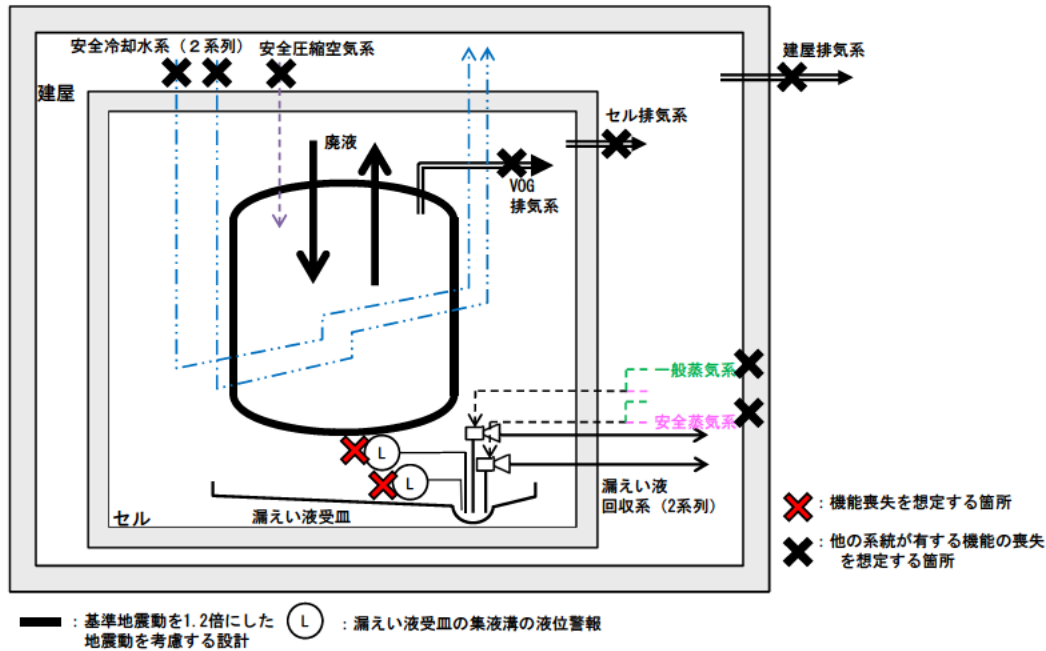
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-80 高レベル廃液共用貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



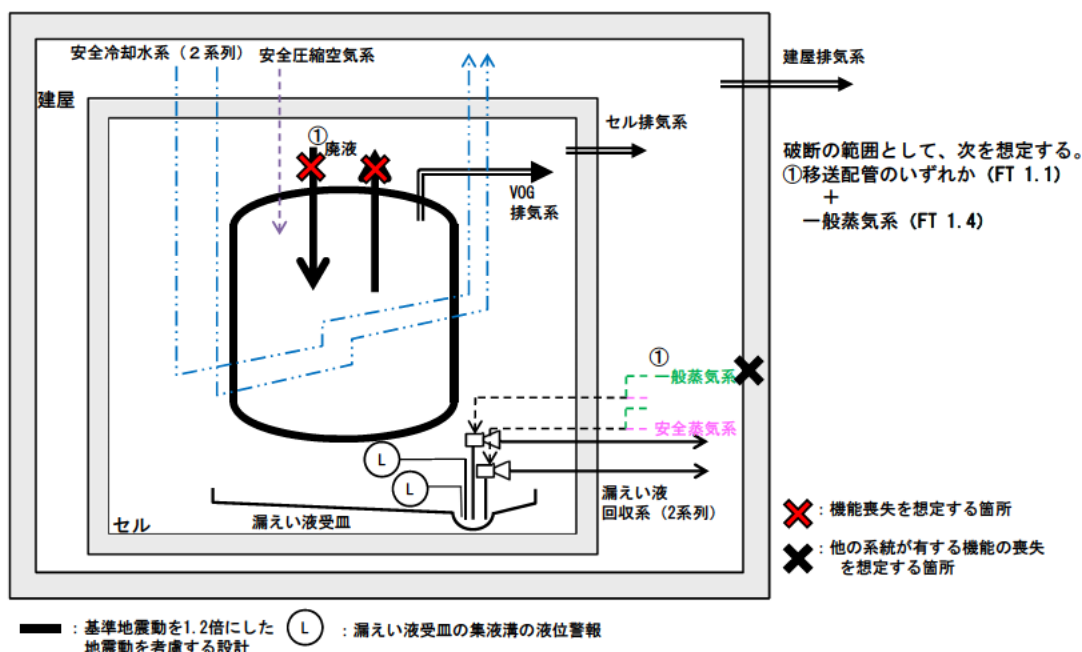
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-80 高レベル廃液共用貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。

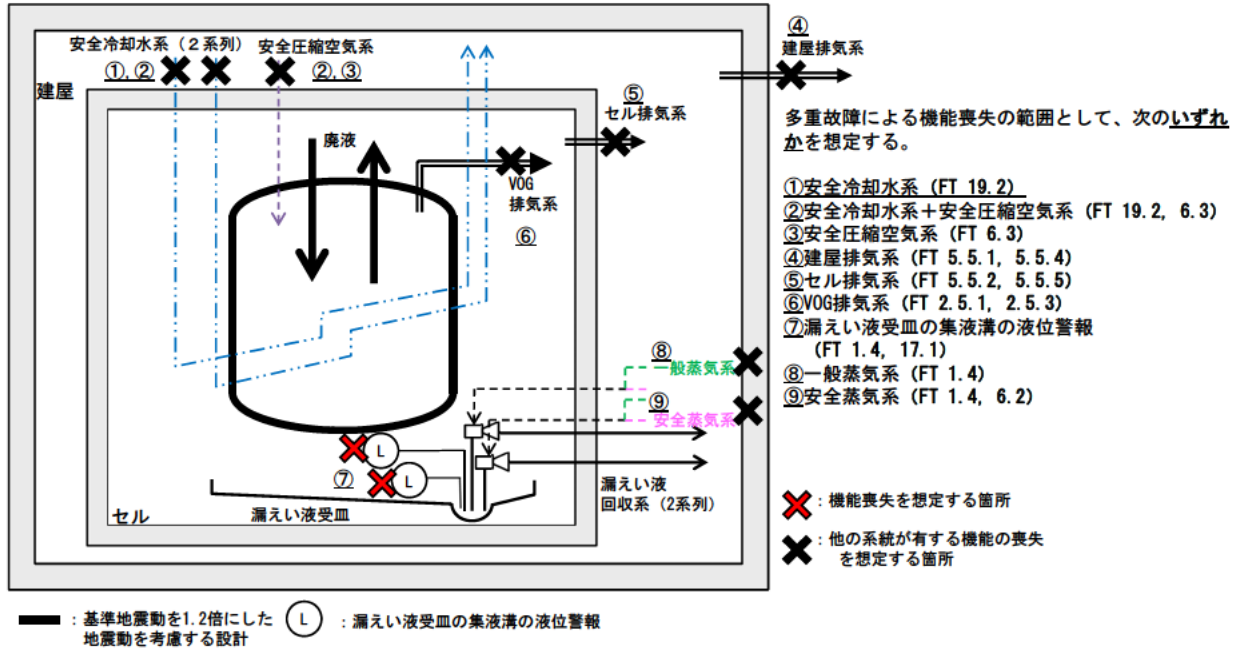




I-80 高レベル廃液共用貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



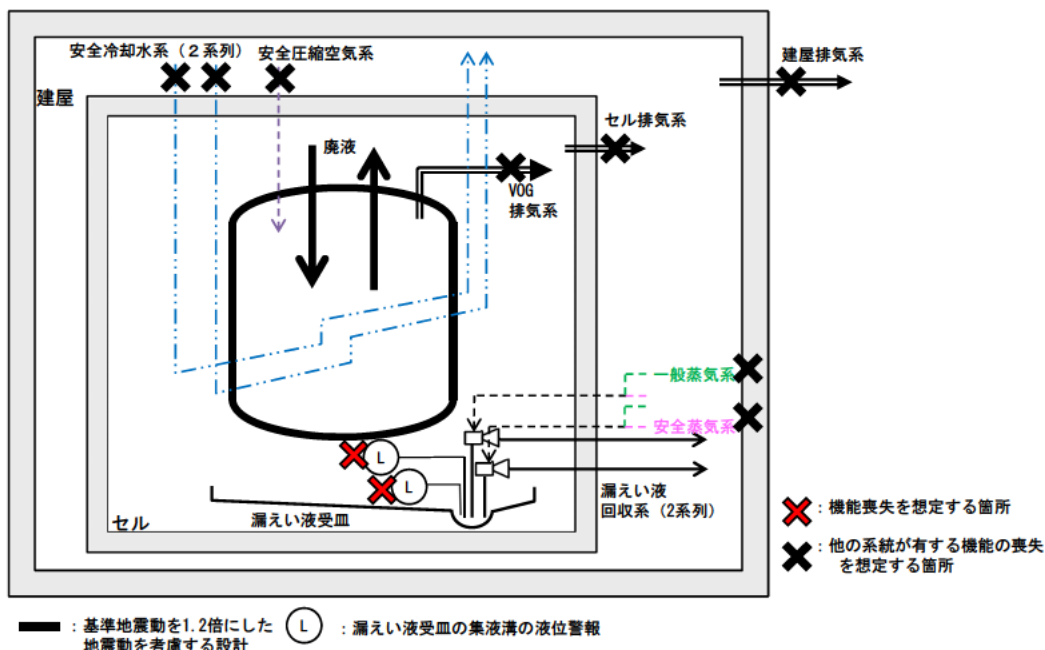
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-80 高レベル廃液共用貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



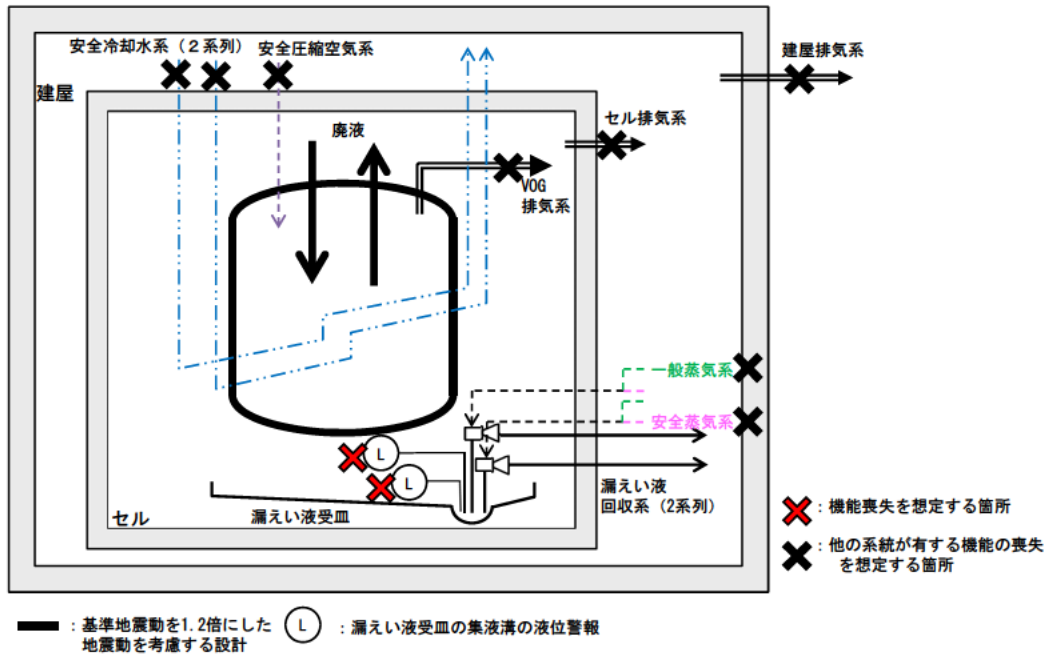
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-81 高レベル濃縮廃液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※1 地震



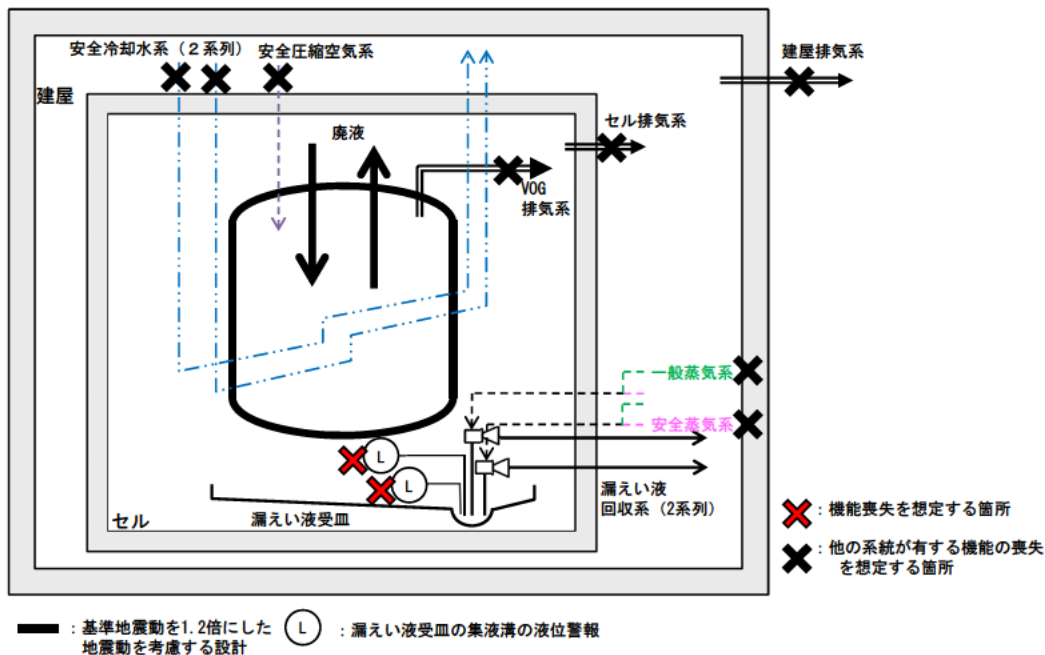
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-81 高レベル濃縮廃液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※2 火山の影響



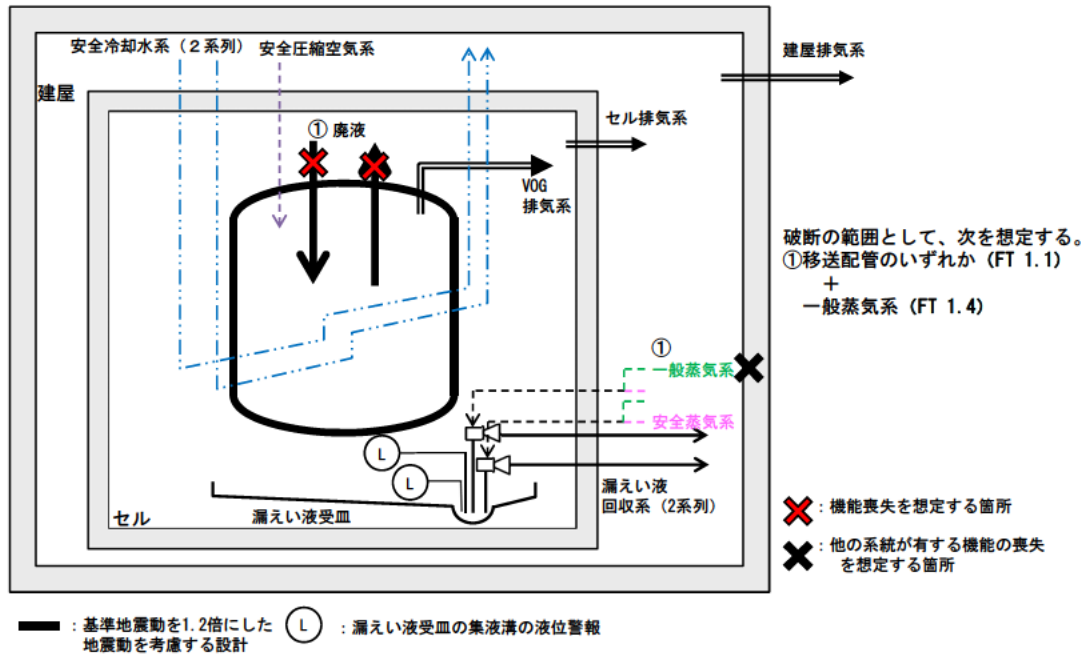
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-81 高レベル濃縮廃液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



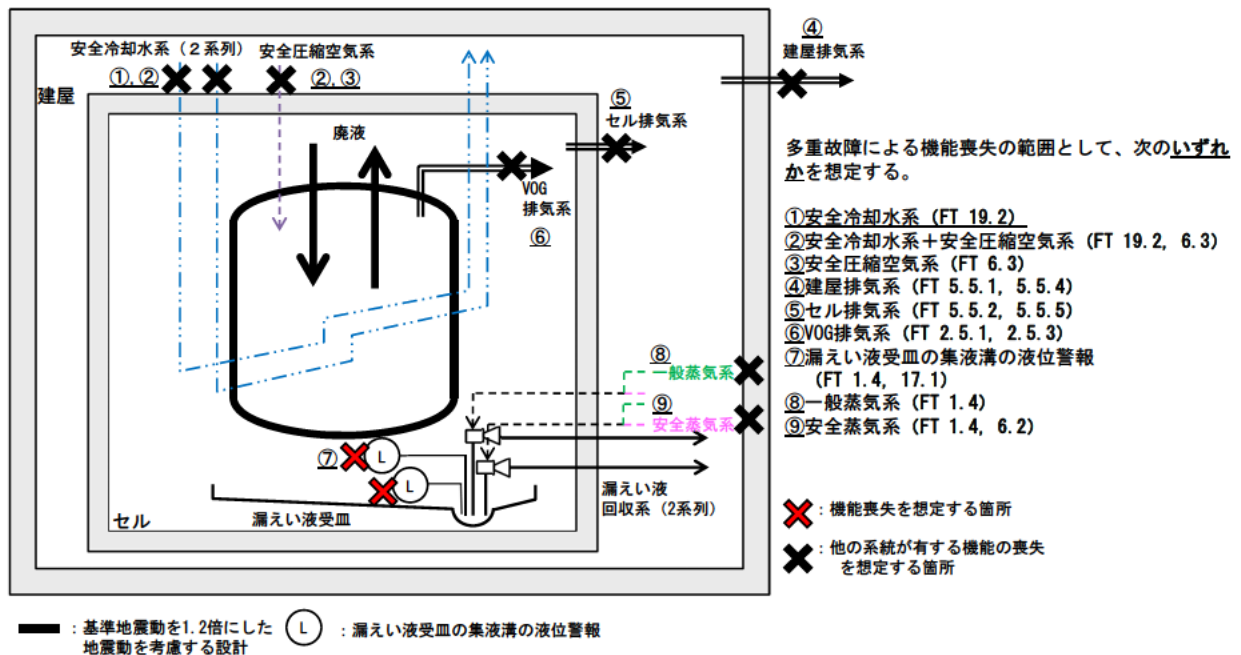
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-81 高レベル濃縮廃液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



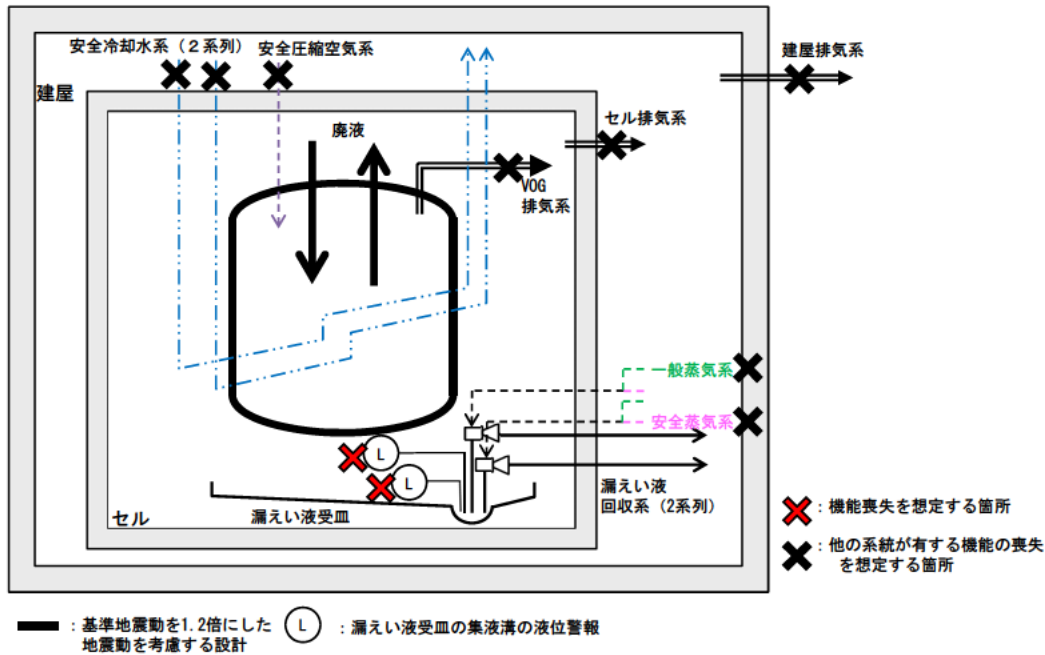
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-81 高レベル濃縮廃液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



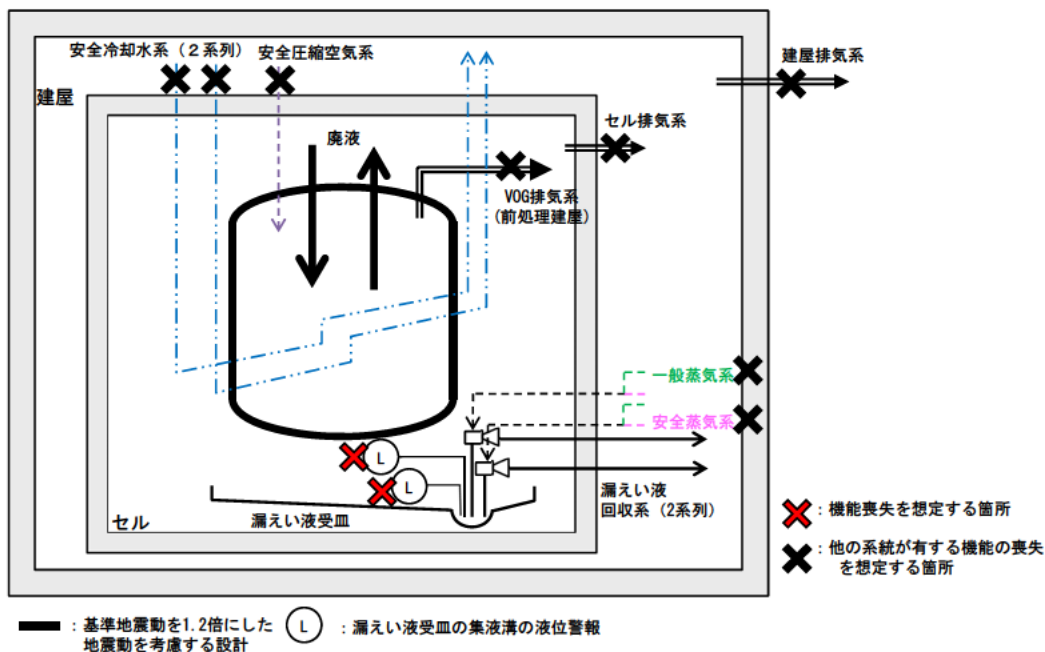
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-82 不溶解残渣廃液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



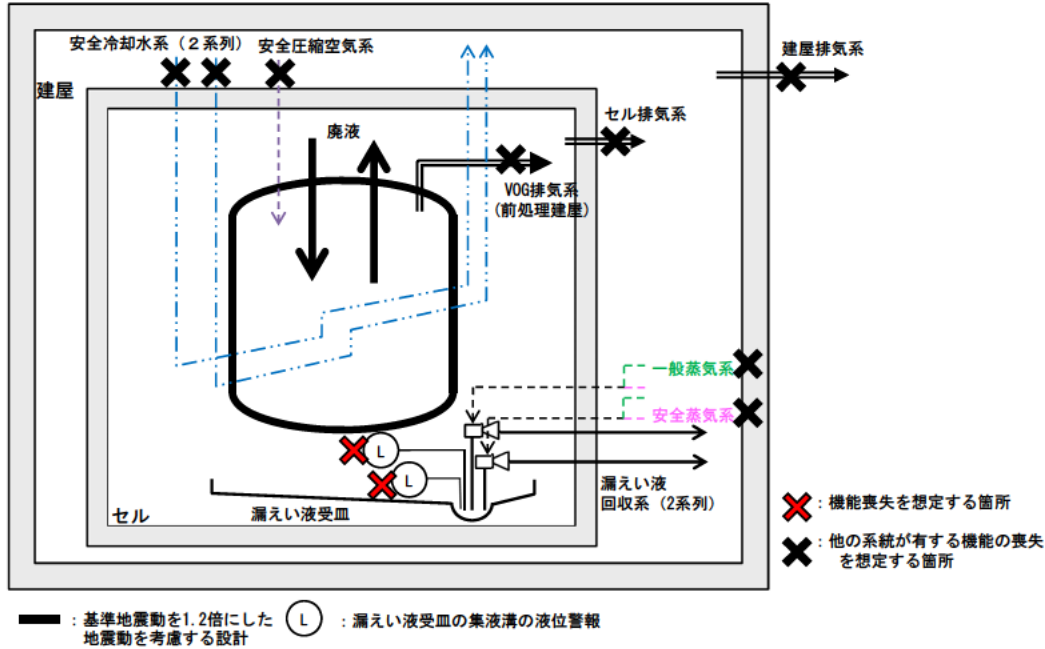
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-82 不溶解残渣廃液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



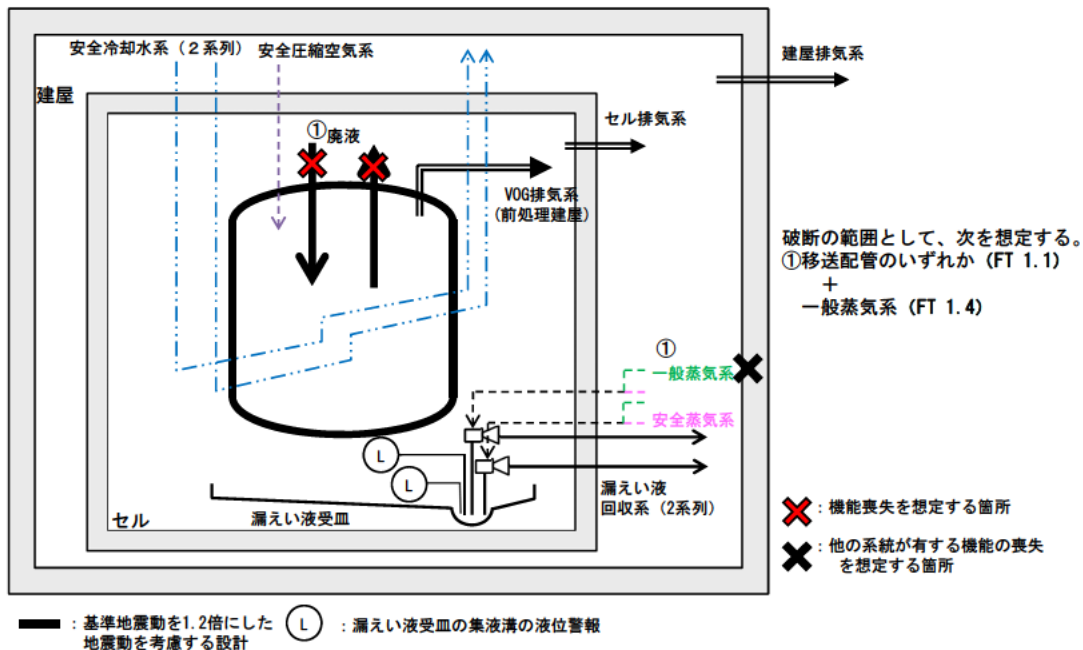
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-82 不溶解残渣廃液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



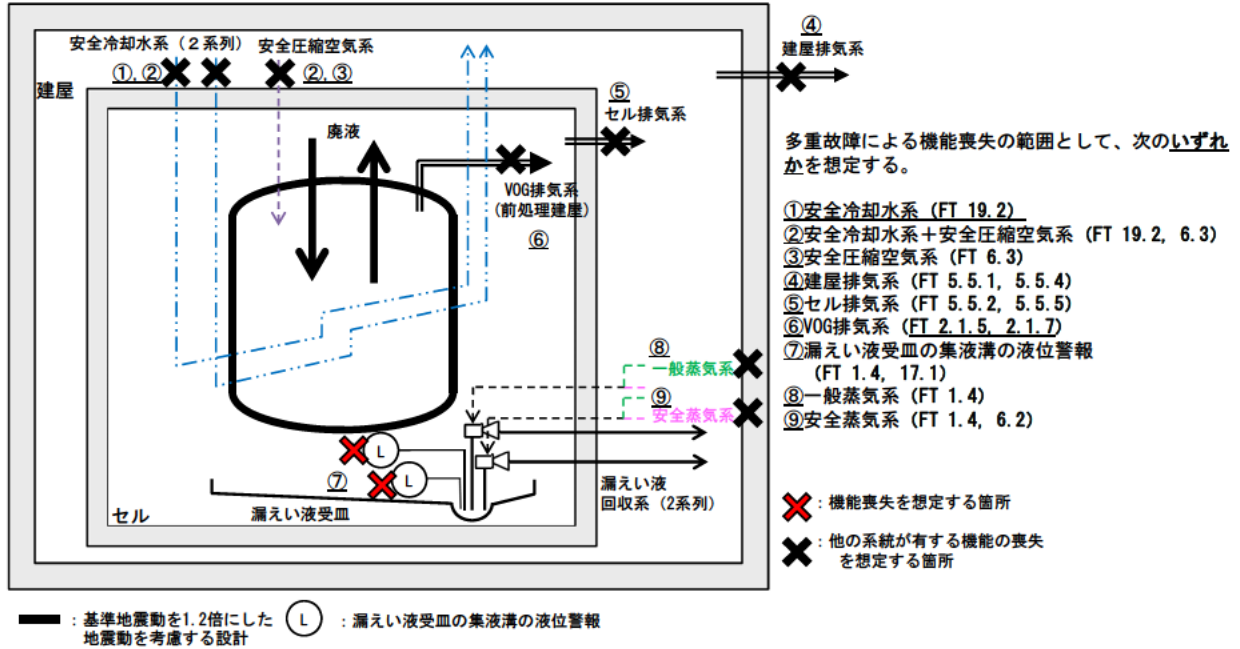
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-82 不溶解残渣廃液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



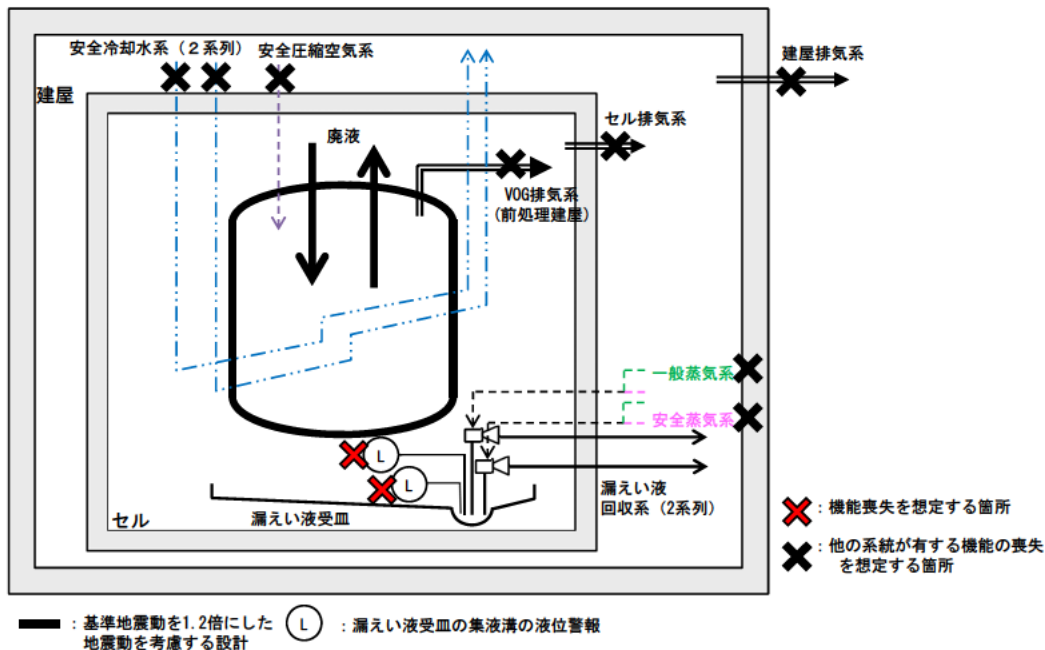
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-82 不溶解残渣廃液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



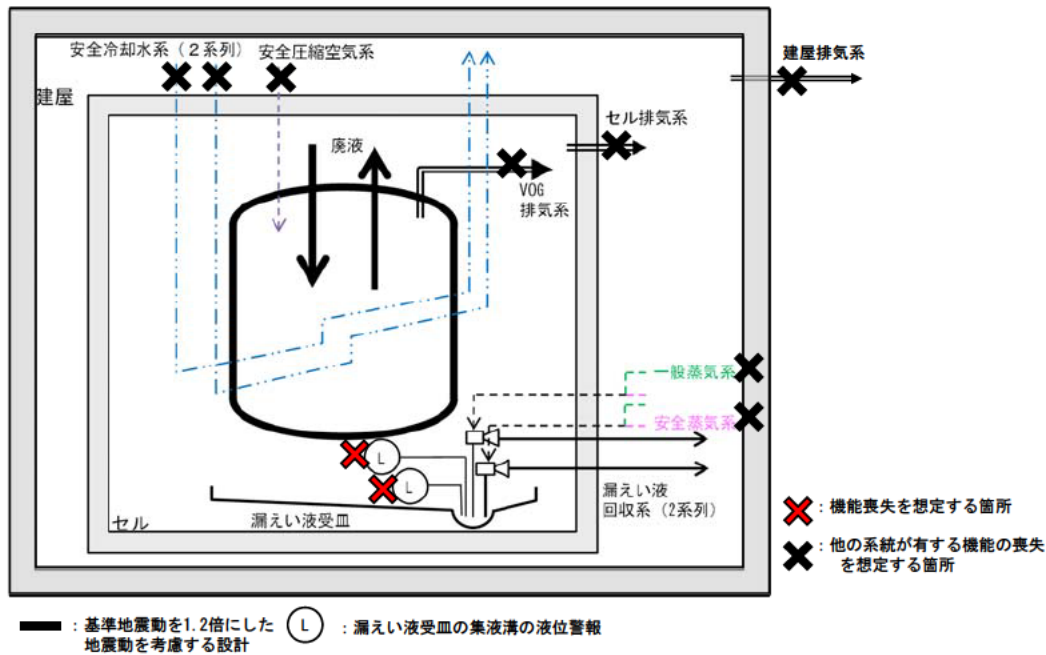
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-83 高レベル廃液混合槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



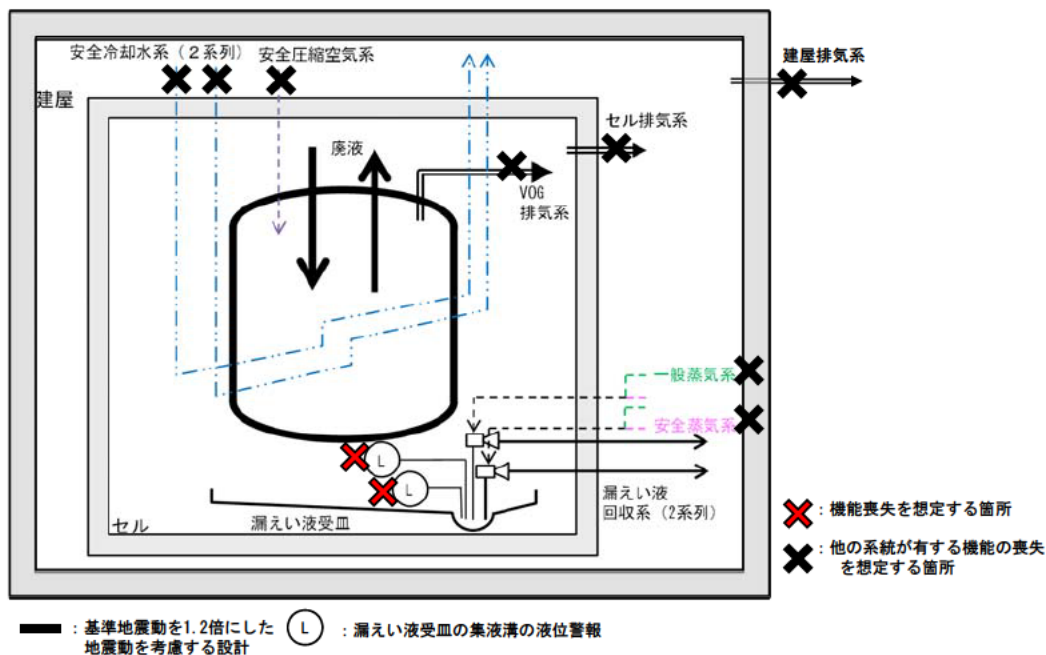
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-83 高レベル廃液混合槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



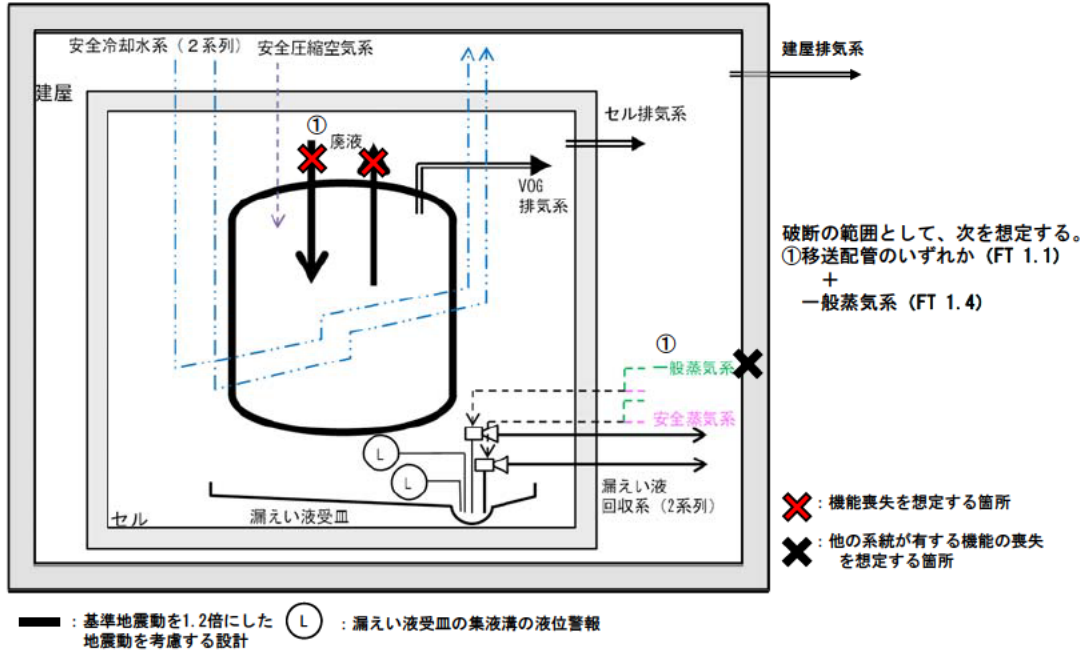
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-83 高レベル廃液混合槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



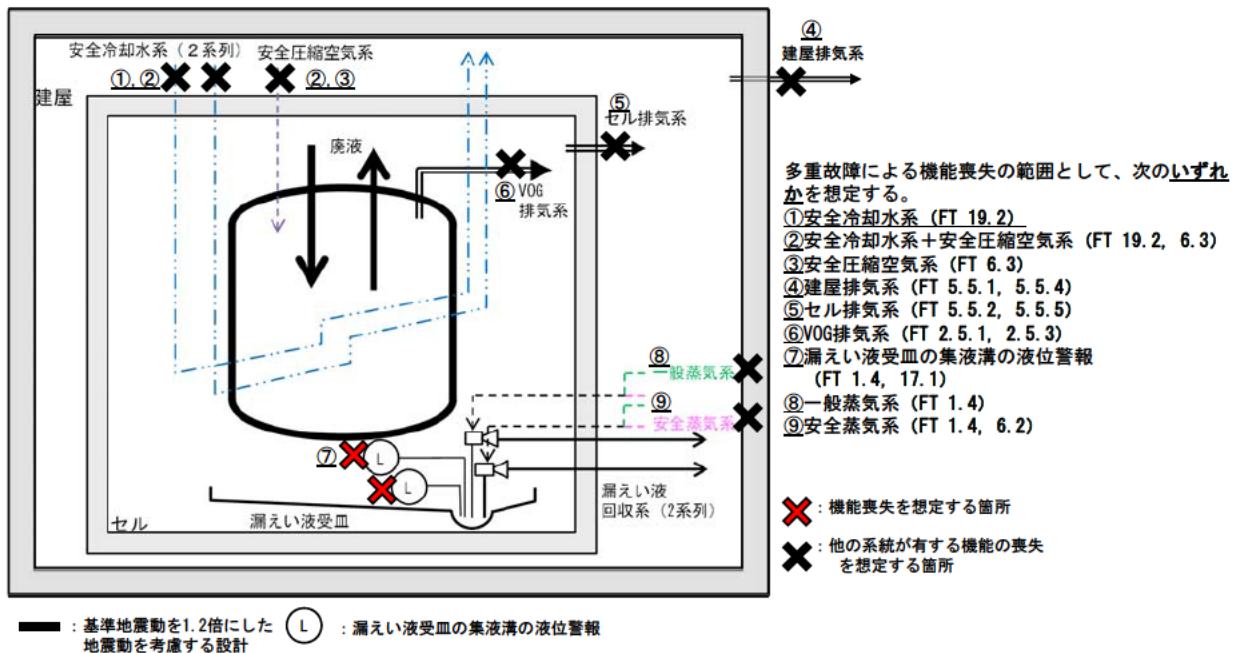
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-83 高レベル廃液混合槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。

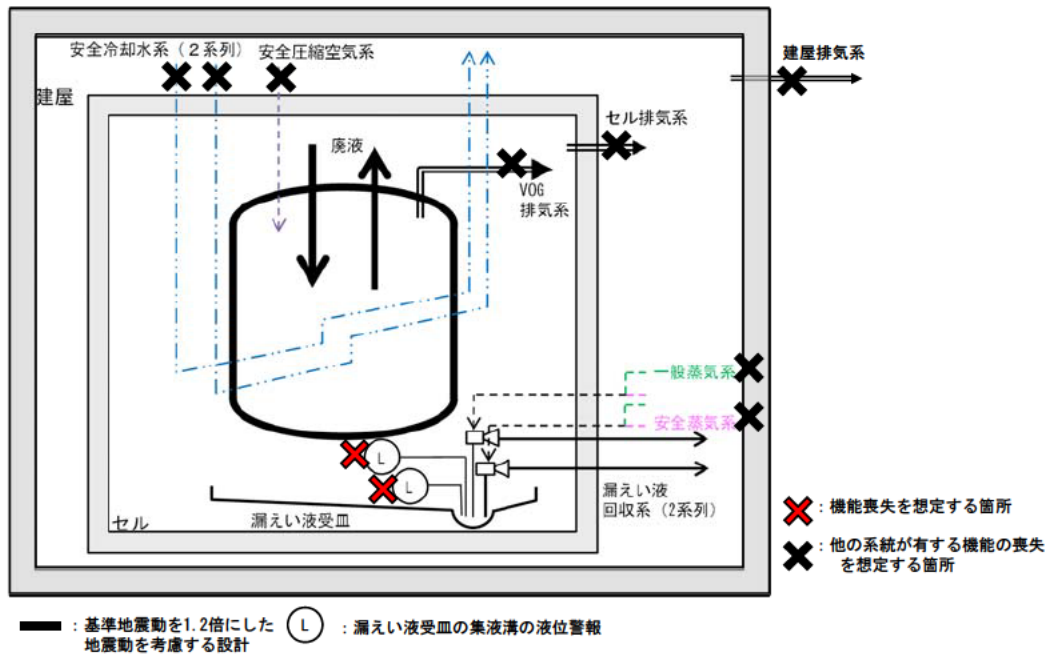




I-83 高レベル廃液混合槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



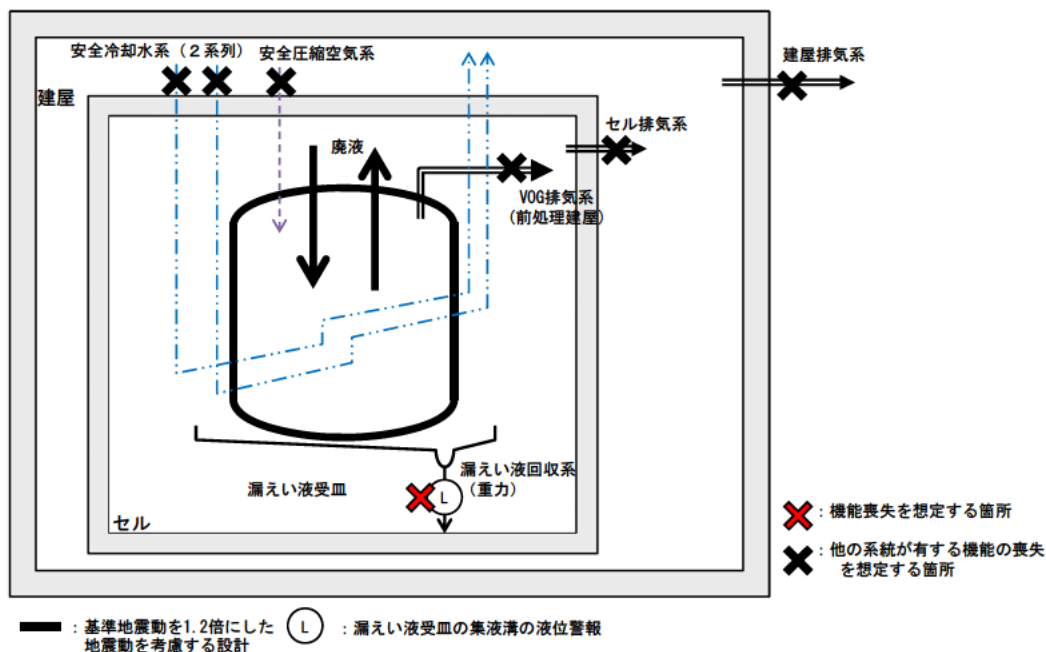
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-84 供給液槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



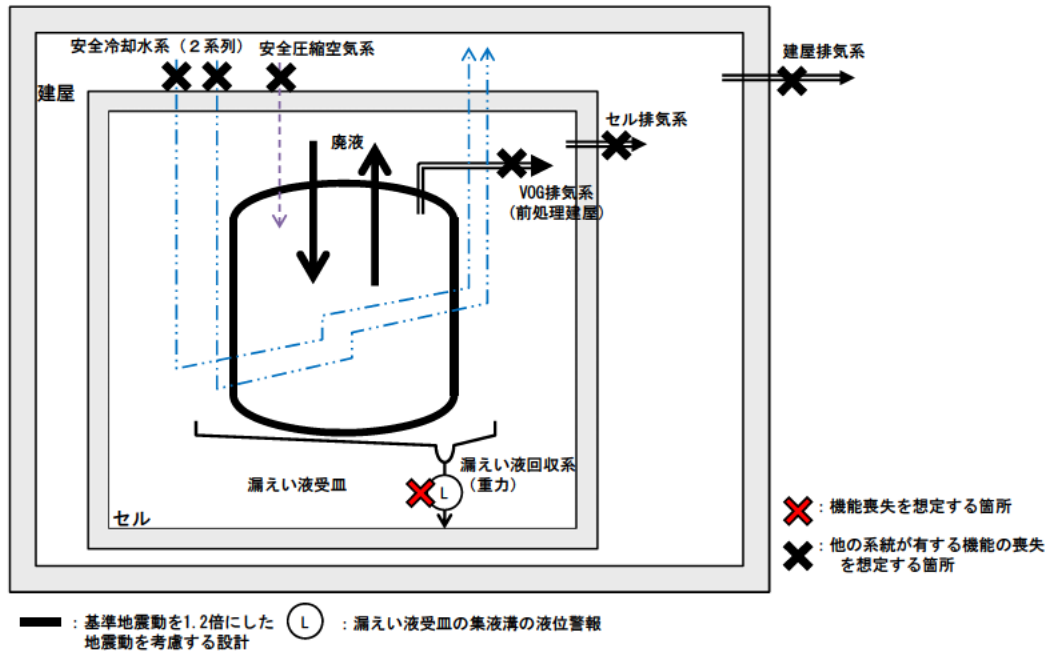
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-84 供給液槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



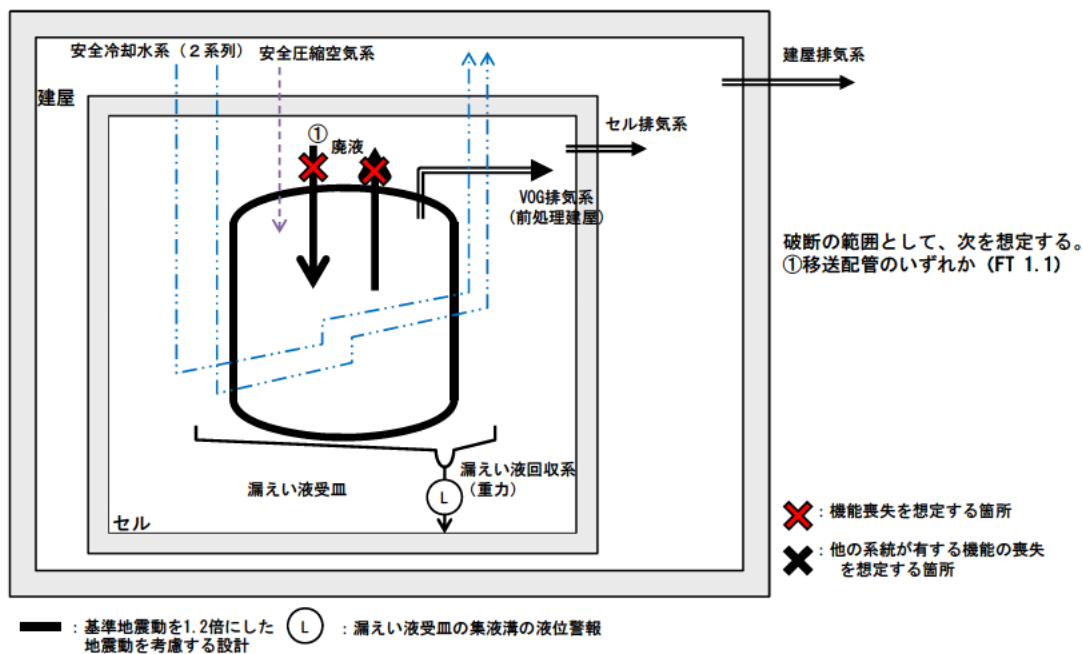
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-84 供給液槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



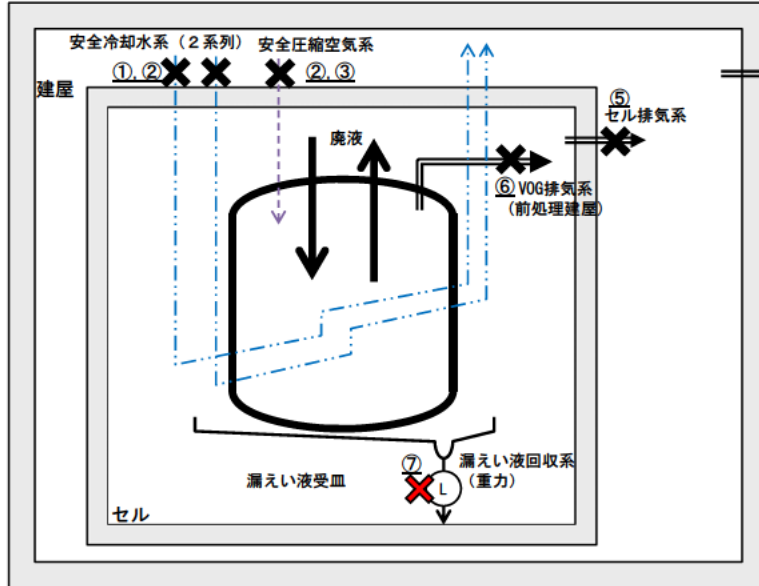
液体の移送配管の全周破断を想定する。



I-84 供給液槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



- 多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。
- ①安全冷却水系 (FT 19.2)
  - ②安全冷却水系+安全圧縮空気系 (FT 19.2, 6.3)
  - ③安全圧縮空気系 (FT 6.3)
  - ④建屋排気系 (FT 5.5.1, 5.5.4)
  - ⑤セル排気系 (FT 5.5.2, 5.5.5)
  - ⑥VOG排気系(前処理建屋) (FT 2.1.5, 2.1.7)
  - ⑦漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 18.5)

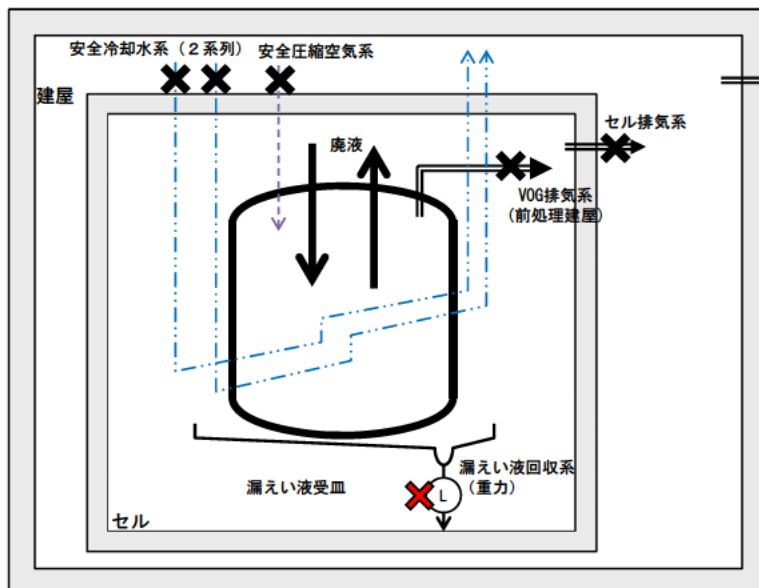
✖ : 機能喪失を想定する箇所  
 ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計 (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

I-84 供給液槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



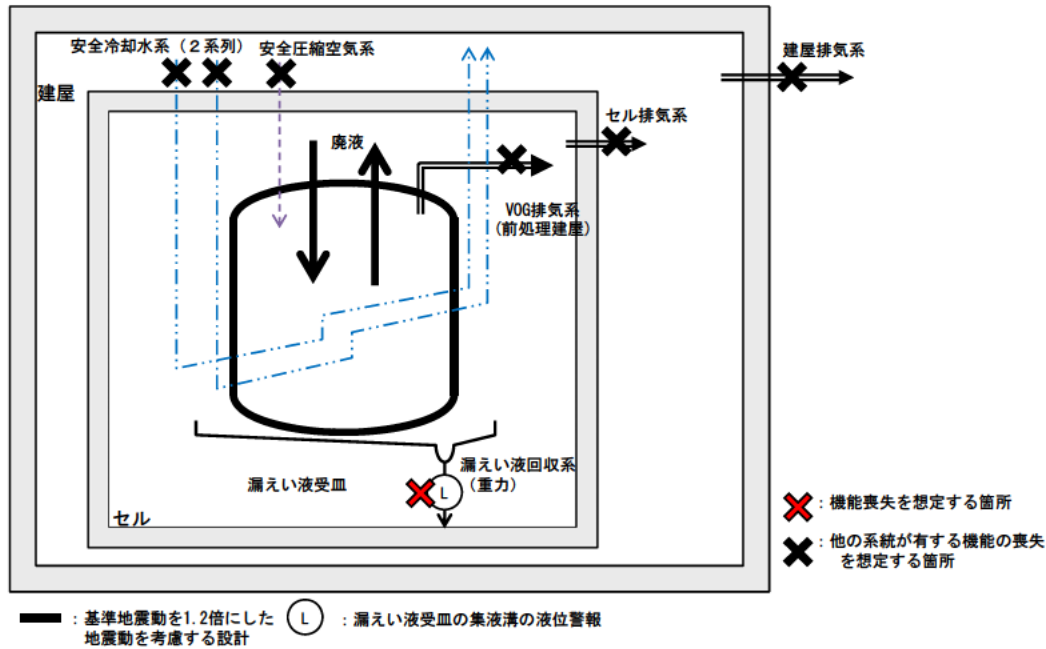
✖ : 機能喪失を想定する箇所  
 ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計 (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

I-85 供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※1 地震



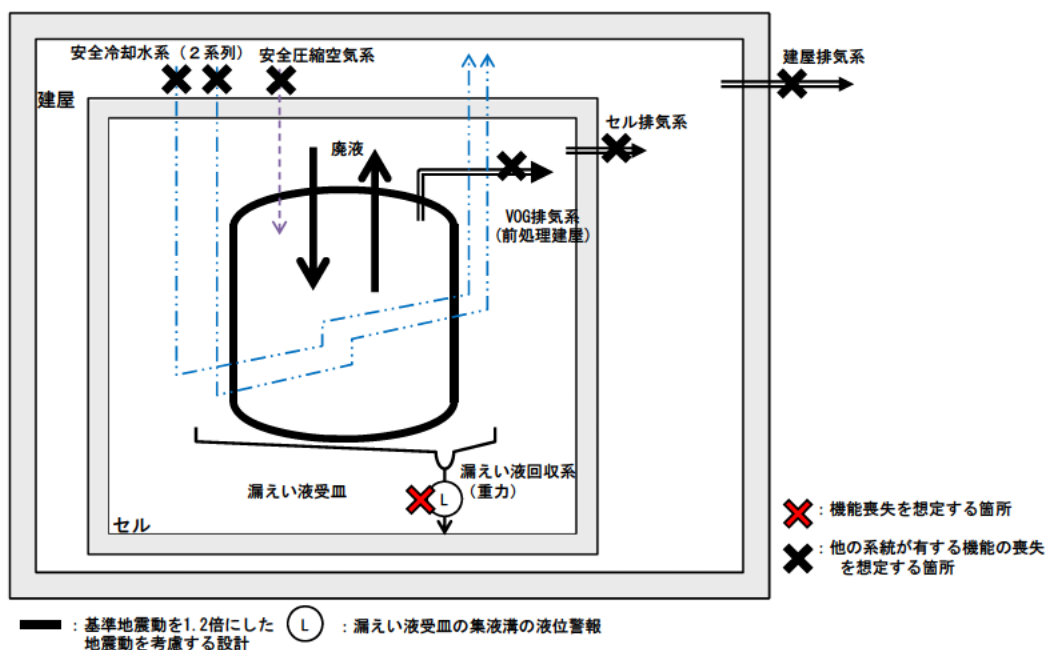
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-85 供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※2 火山の影響



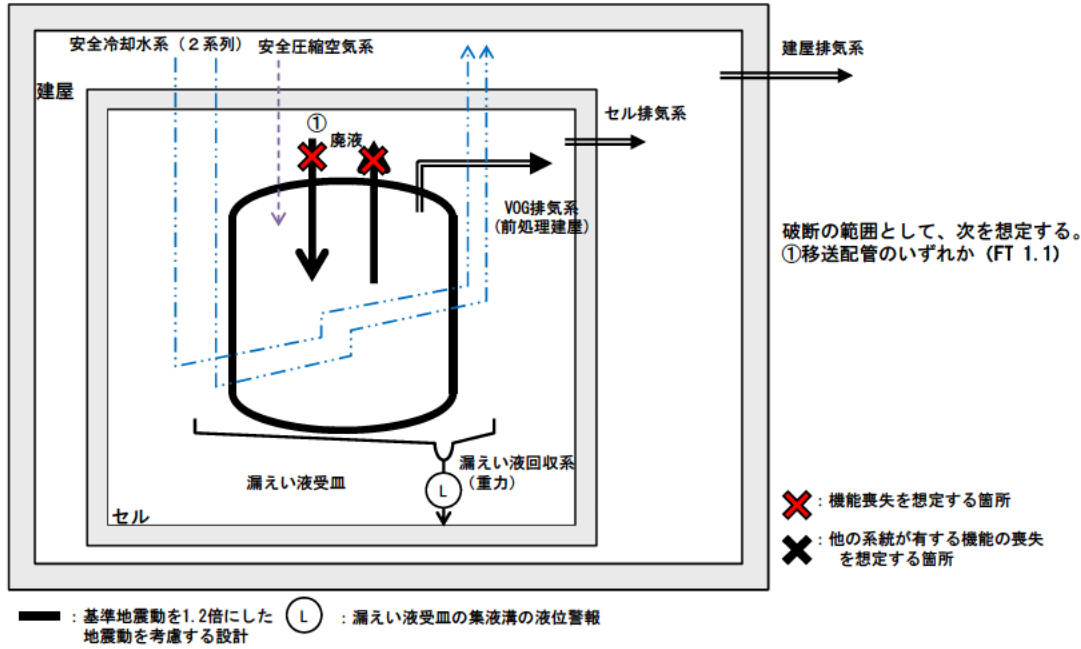
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-85 供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



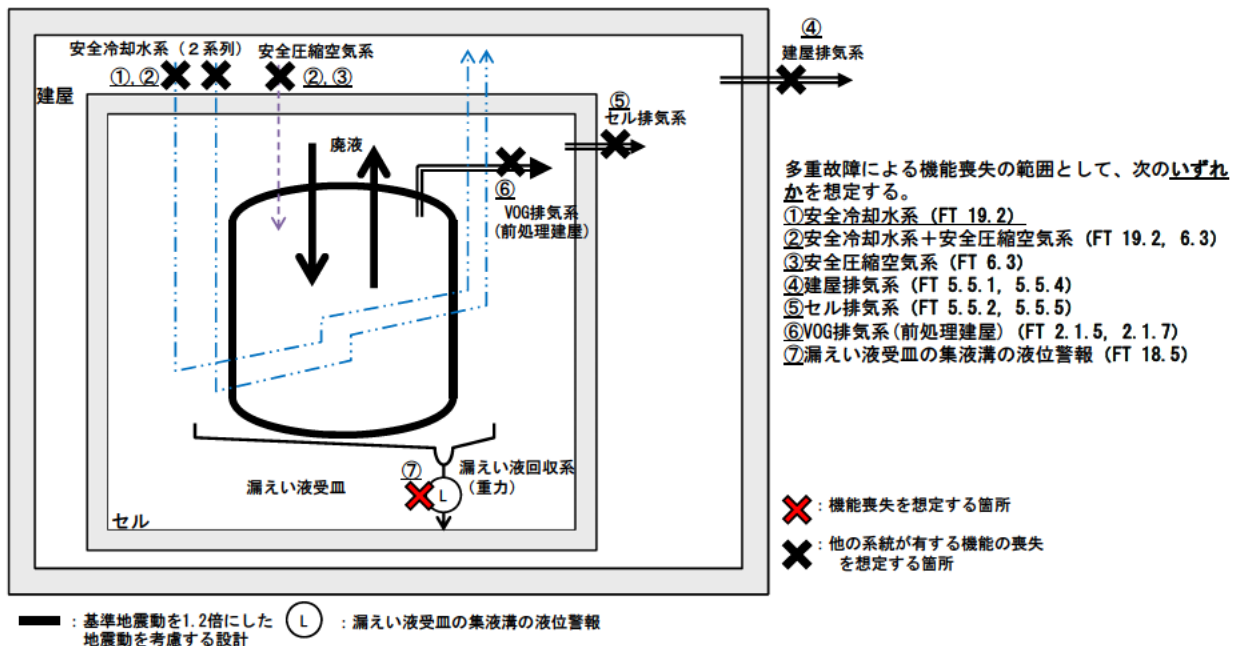
液体の移送配管の全周破断を想定する。



I-85 供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障

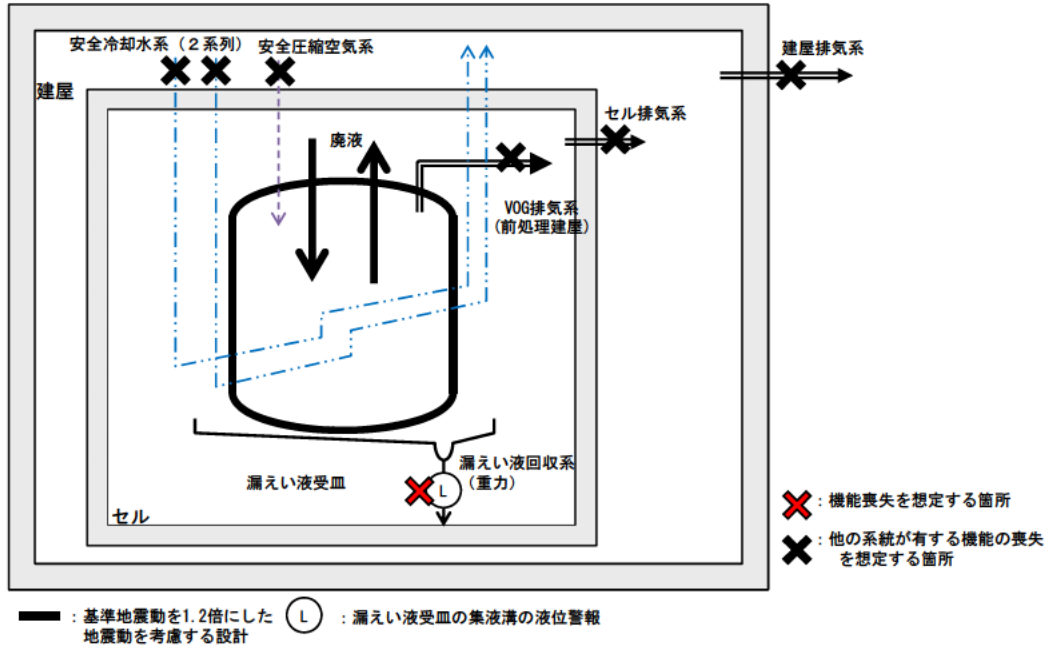


独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



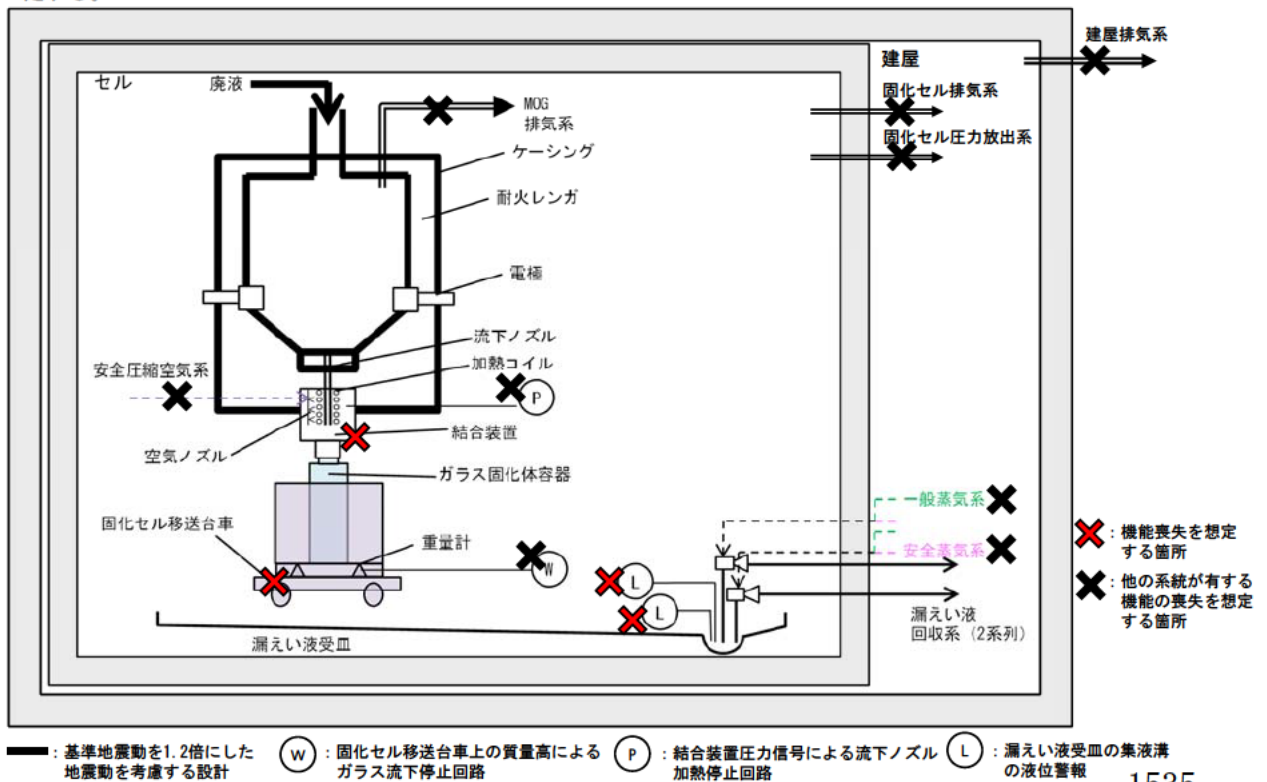
I-85 供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-86 ガラス溶融炉の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震

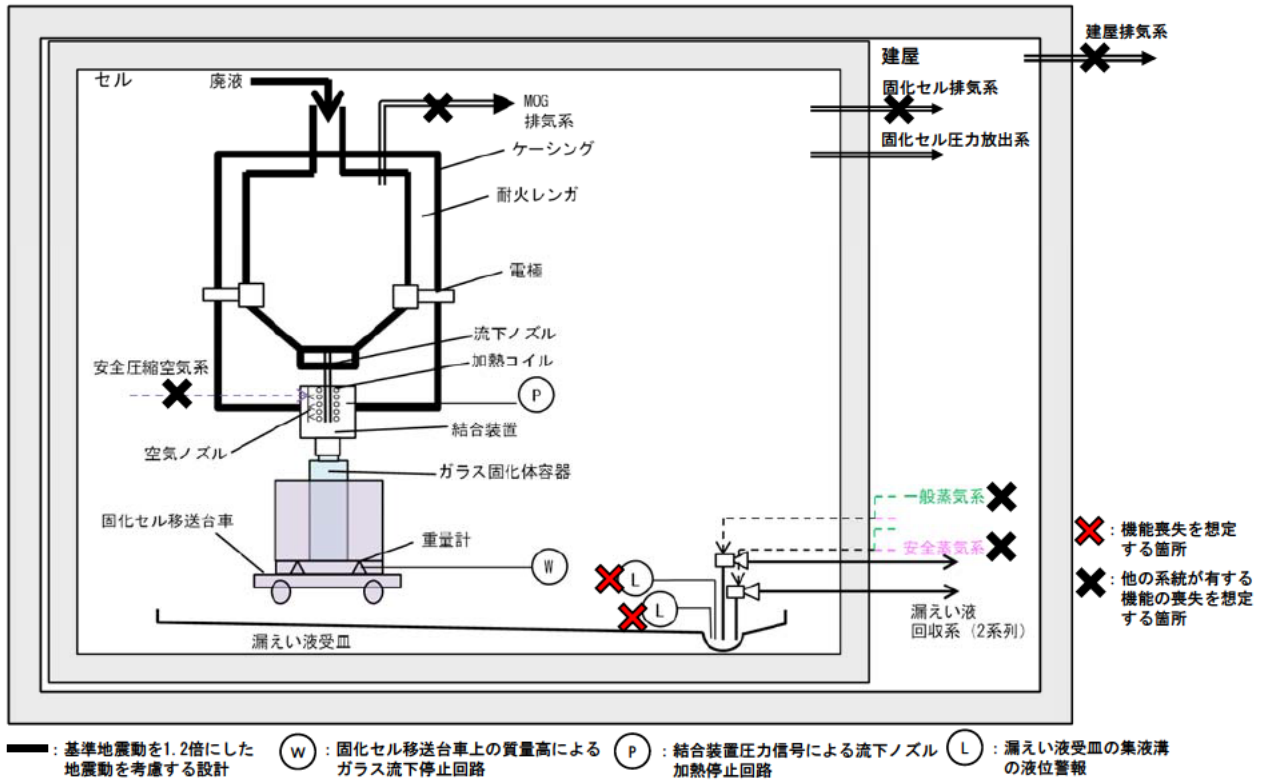
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-86 ガラス溶融炉の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



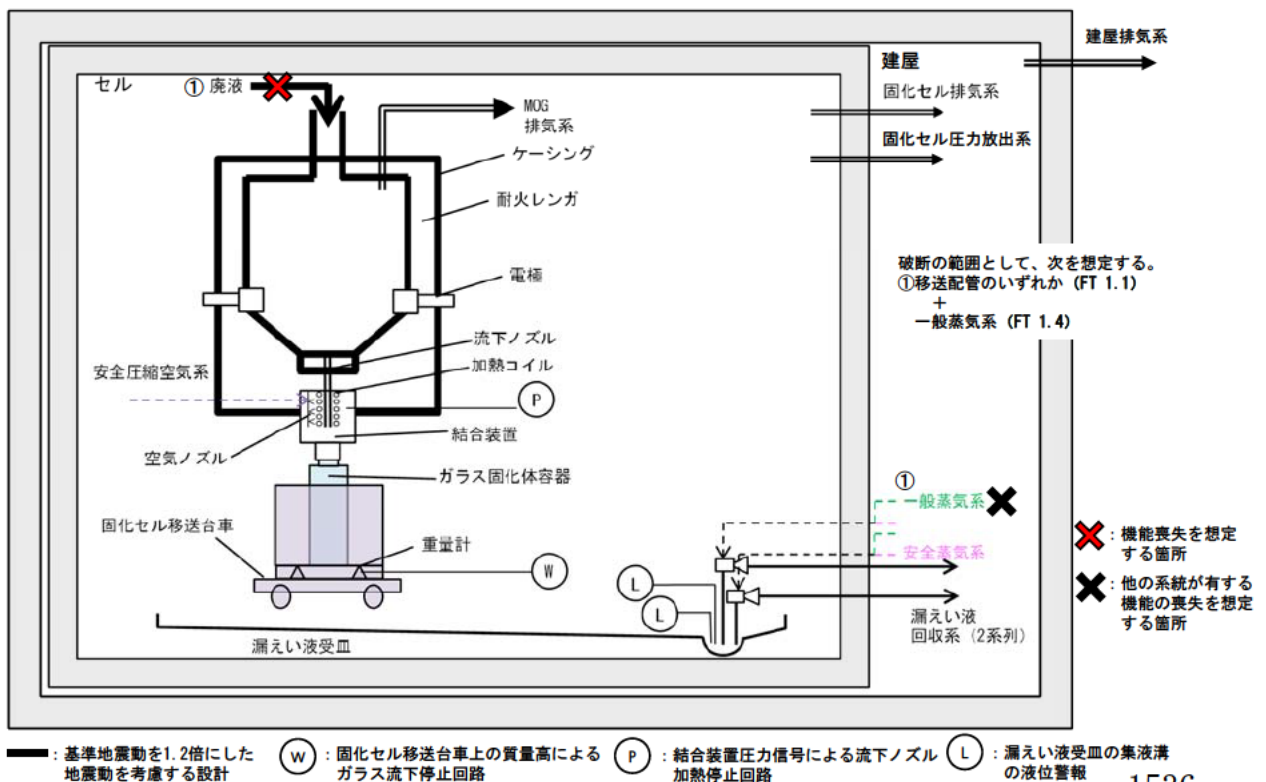
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-86 ガラス溶融炉の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



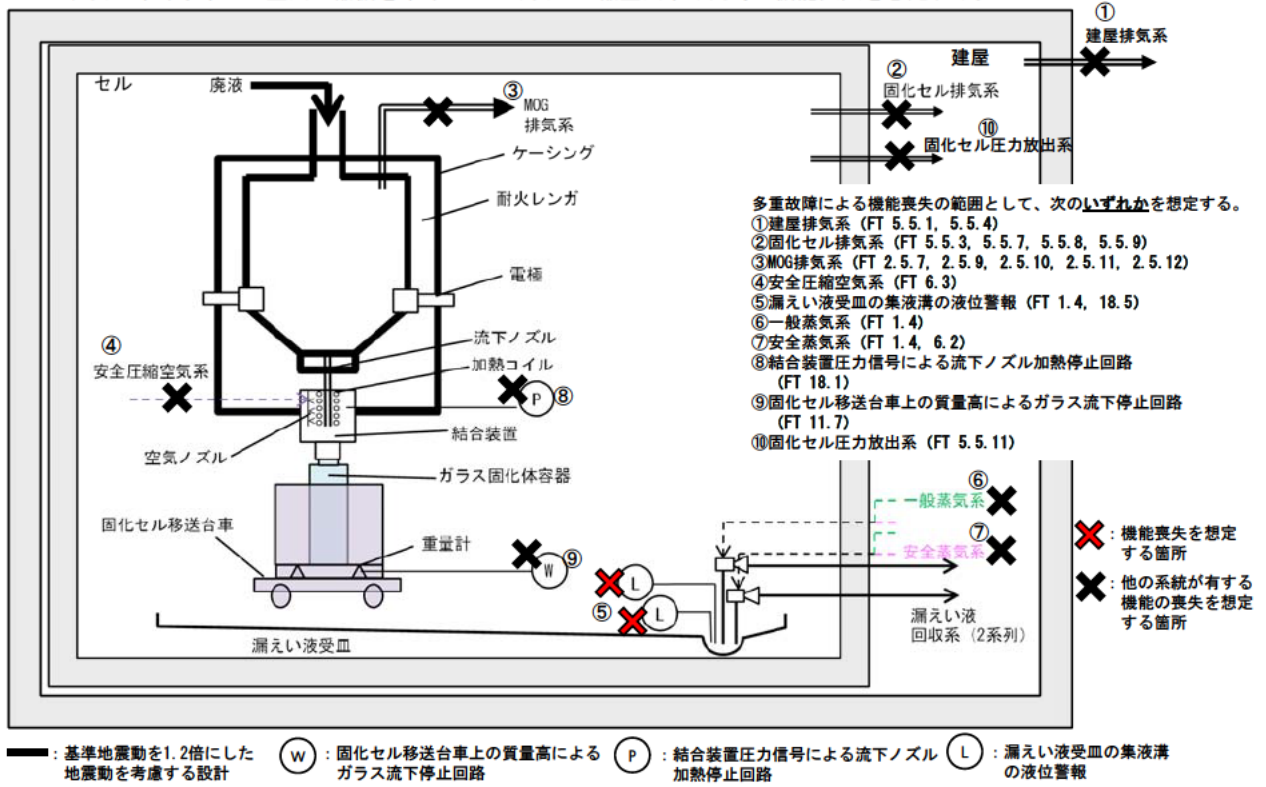
液体の移送配管の全周破断を想定する。



I-86 ガラス溶融炉の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



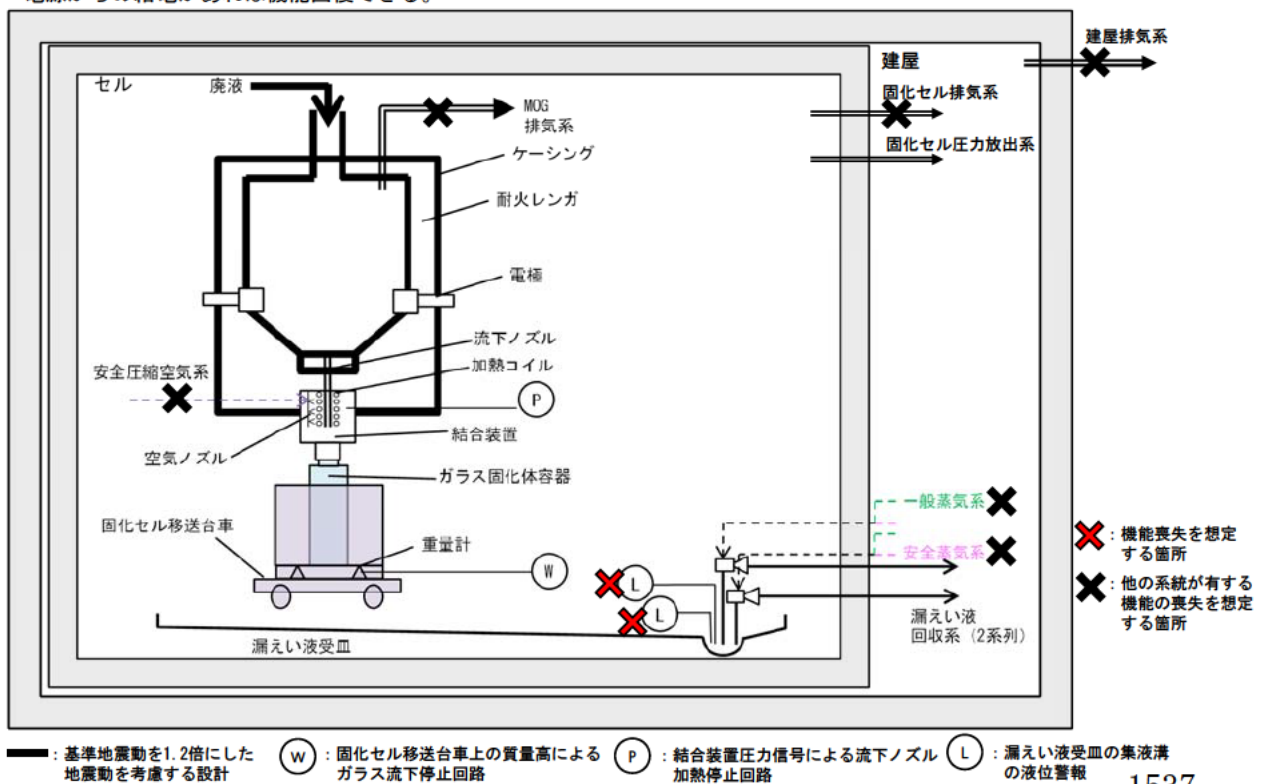
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-86 ガラス溶融炉の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

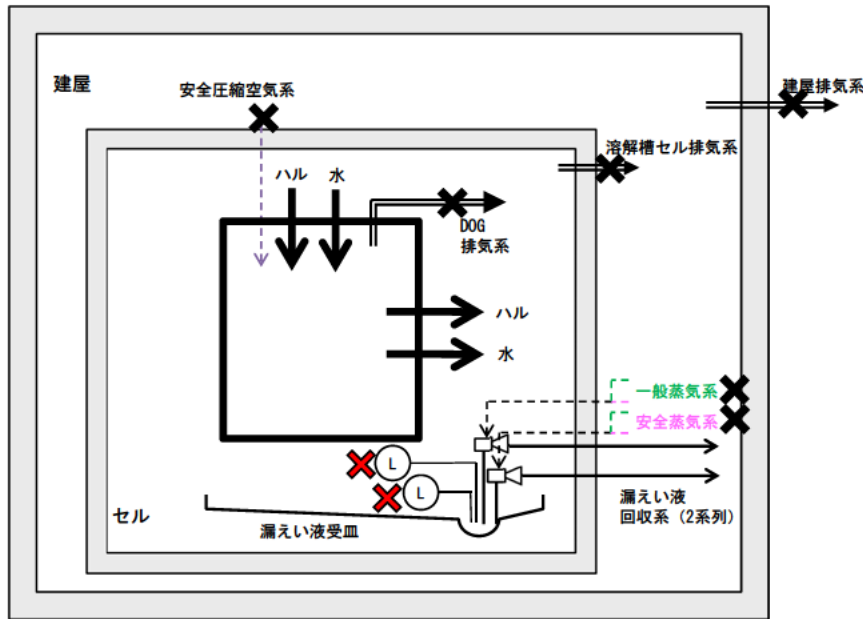




I-87 ハル洗浄槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

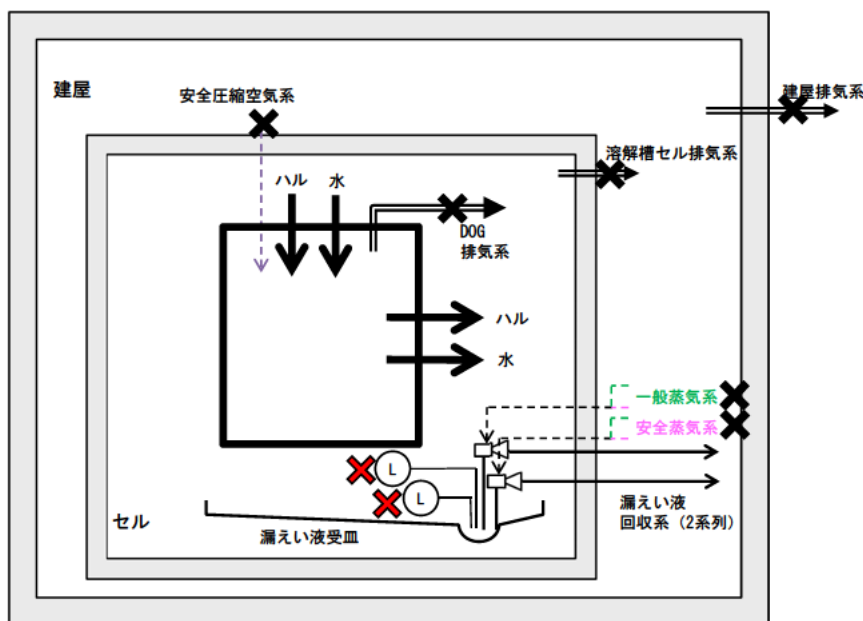


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- Ⓛ : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-87 ハル洗浄槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

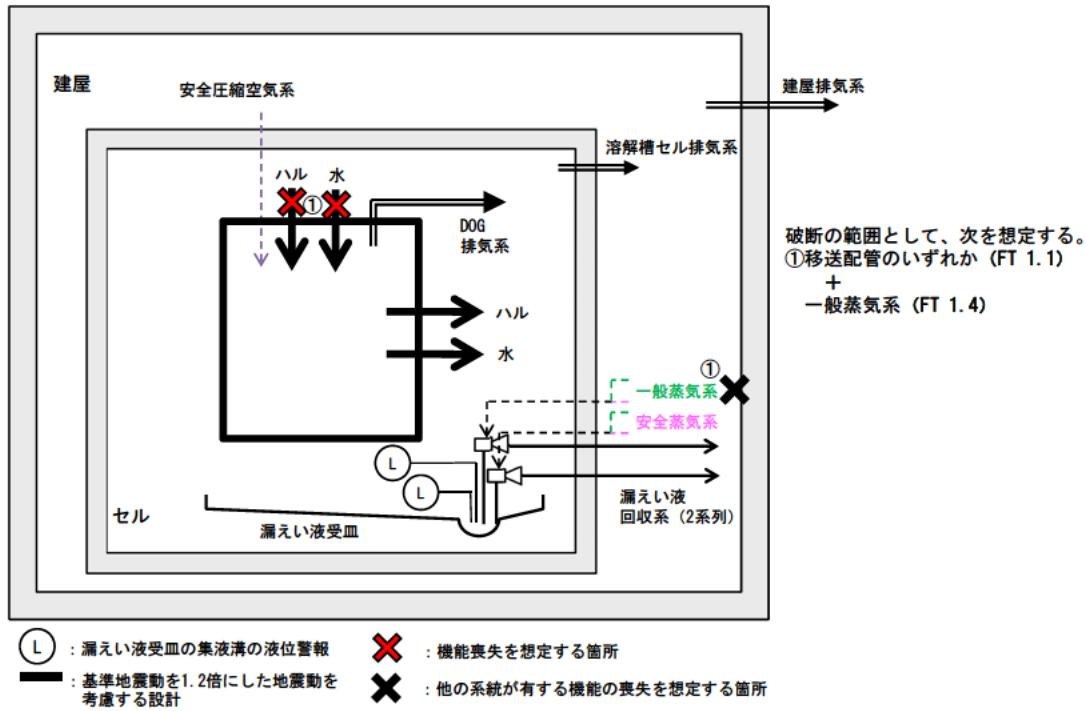


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- Ⓛ : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-87 ハル洗浄槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



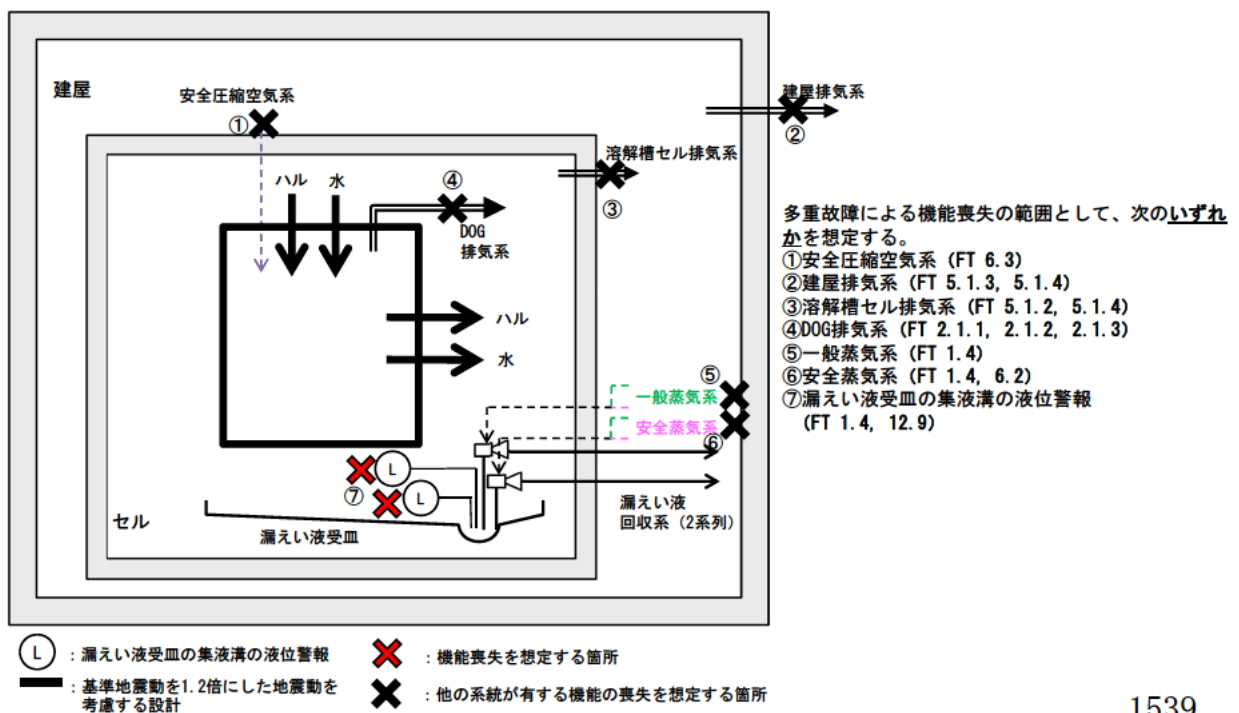
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-87 ハル洗浄槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



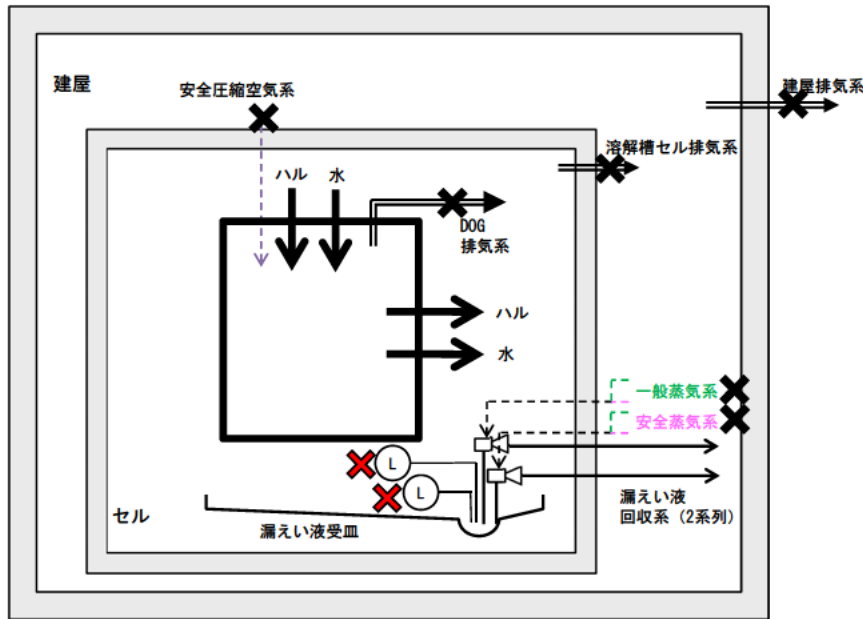
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-87 ハル洗浄槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

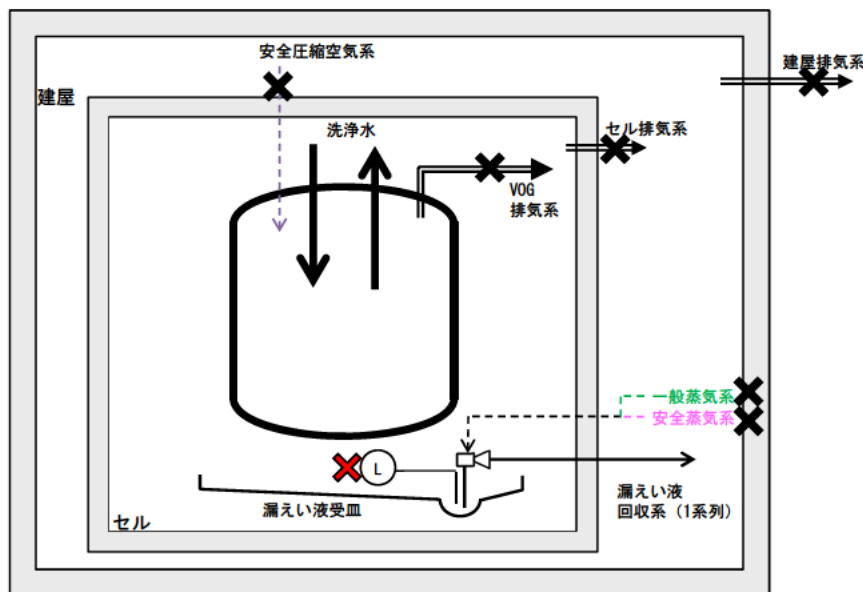


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ (black) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-88 水バッファ槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

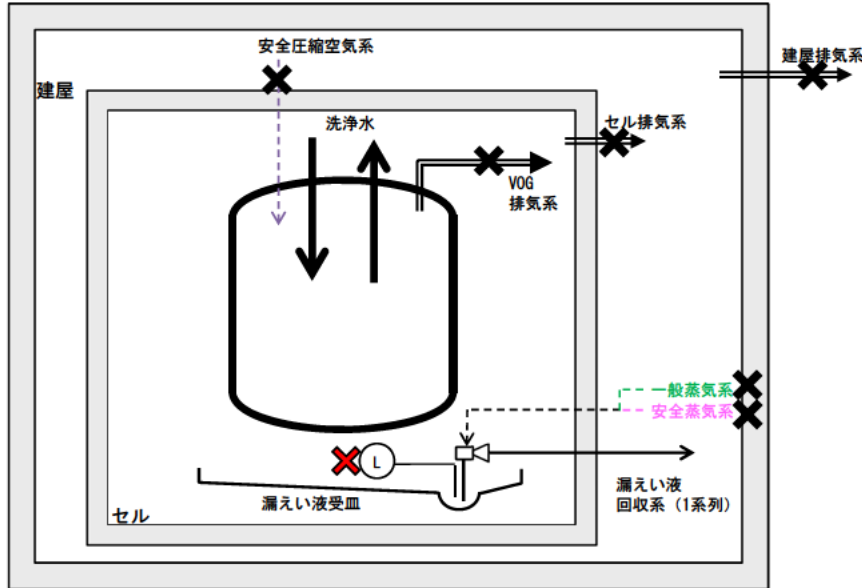


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ (black) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-88 水バッファ槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

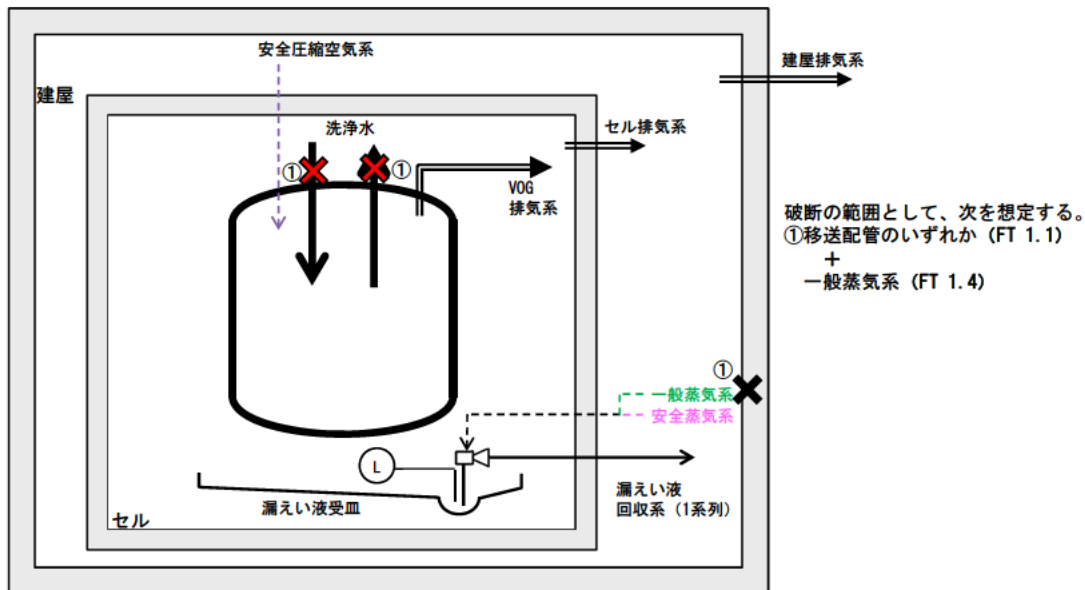


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- Ⓧ : 機能喪失を想定する箇所
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- Ⓧ (with X) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-88 水バッファ槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。

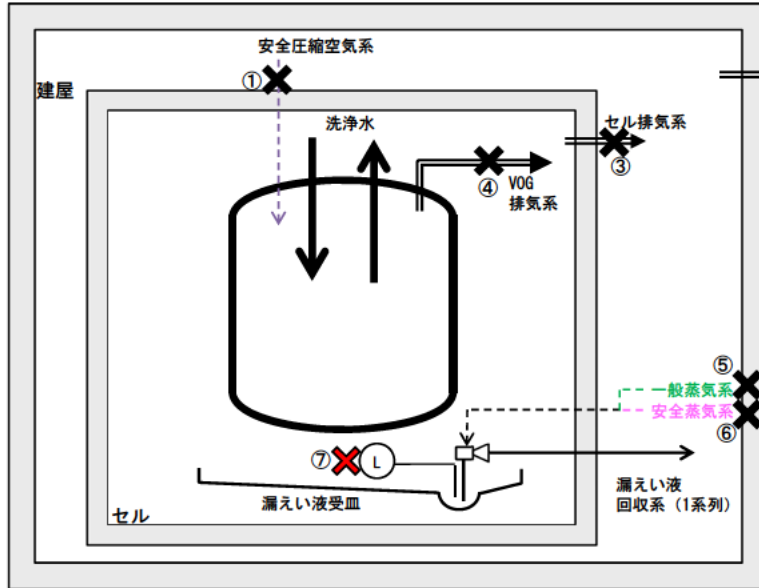


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- Ⓧ : 機能喪失を想定する箇所
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- Ⓧ (with X) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-88 水バッファ槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次の**いずれか**を想定する。

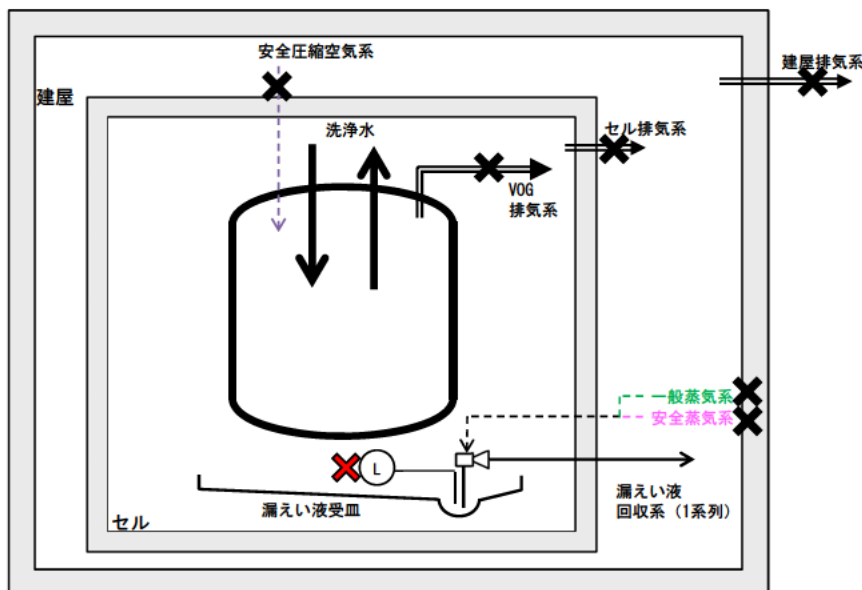
- ①安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ②建屋排気系 (FT 5.1.3, 5.1.4)
- ③セル排気系 (FT 5.1.1, 5.1.4)
- ④VOG排気系 (FT 2.1.5, 2.1.7)
- ⑤一般蒸気系 (FT 1.4)
- ⑥安全蒸気系 (FT 1.4, 6.2)
- ⑦漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.4, 12.9)

- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✕ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-88 水バッファ槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

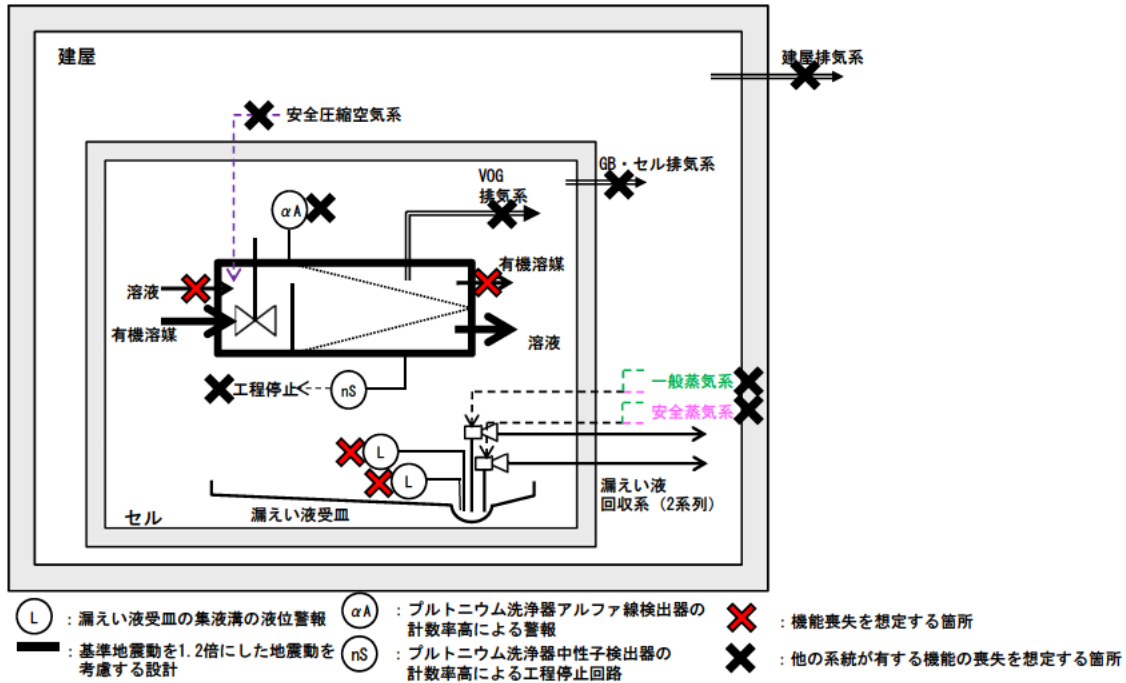


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✕ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-89 プルトニウム洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
※1 地震



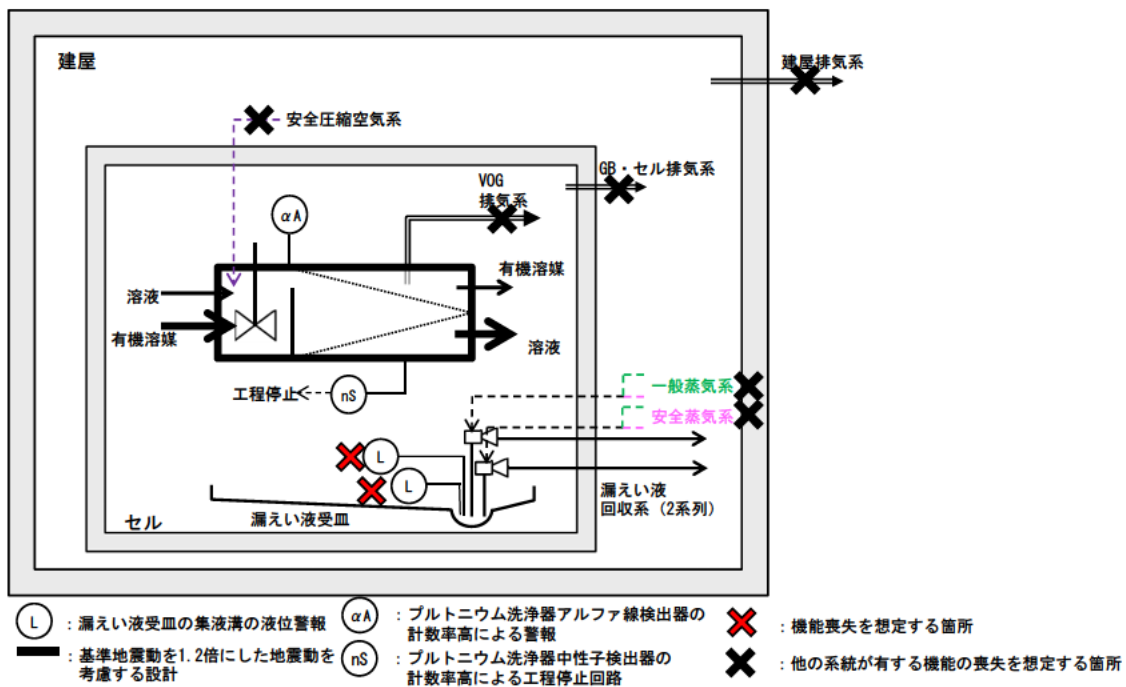
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-89 プルトニウム洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
※2 火山の影響



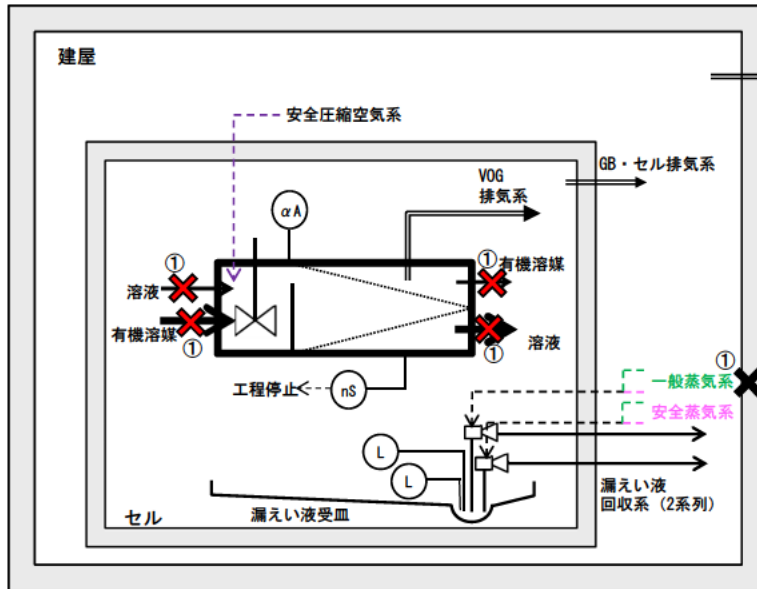
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-89 プルトニウム洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



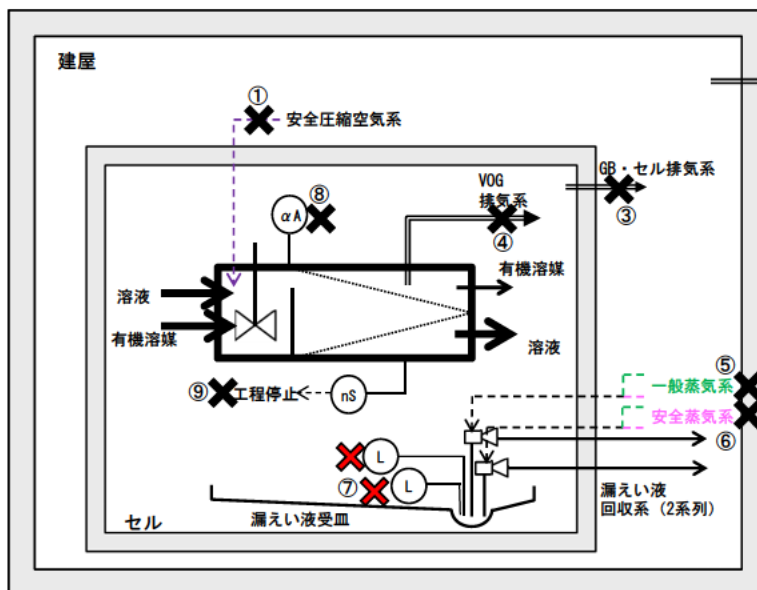
破断の範囲として、次を想定する。  
 ①移送配管のいずれか (FT 1.1)  
 +  
 一般蒸気系 (FT 1.4)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (αA) : プルトニウム洗浄器アルファ線検出器の計数率高による警報
- (nS) : プルトニウム洗浄器中性子検出器の計数率高による工程停止回路
- (X) : 機能喪失を想定する箇所
- (X) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-89 プルトニウム洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



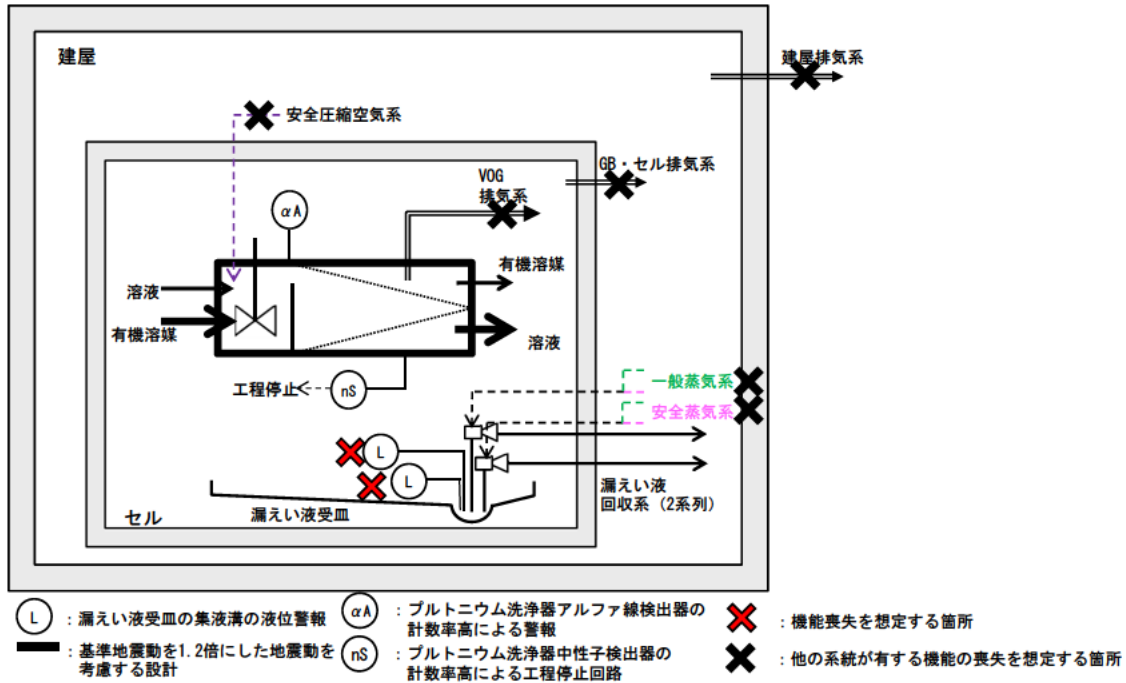
多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。  
 ①安全圧縮空気系 (FT 6.3)  
 ②建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)  
 ③GB・セル排気系 (FT 5.2.1, 5.2.3)  
 ④VOG排気系 (FT 2.2.1, 2.2.3)  
 ⑤一般蒸気系 (FT 1.4)  
 ⑥安全蒸気系 (FT 1.4, 6.2)  
 ⑦漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.4, 13.1)  
 ⑧プルトニウム洗浄器アルファ線検出器の計数率高による警報 (FT 7.3.1)  
 ⑨プルトニウム洗浄器中性子検出器の計数率高による工程停止回路 (FT 11.9)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (αA) : プルトニウム洗浄器アルファ線検出器の計数率高による警報
- (nS) : プルトニウム洗浄器中性子検出器の計数率高による工程停止回路
- (X) : 機能喪失を想定する箇所
- (X) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-89 プルトニウム洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



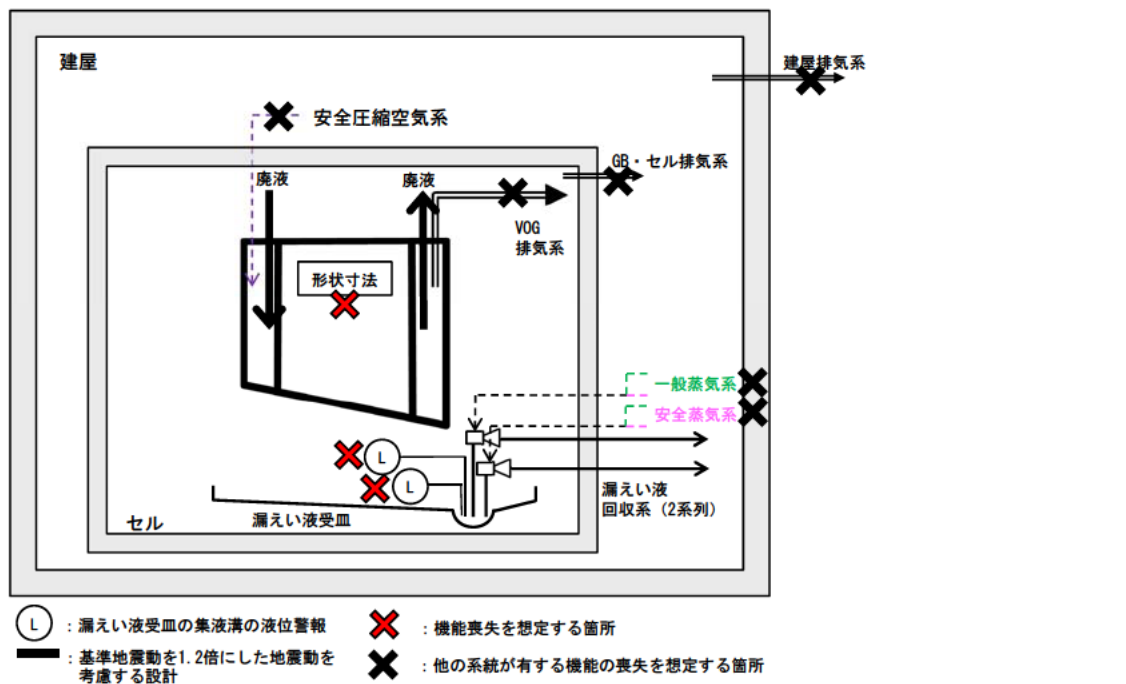
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-90 第5一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

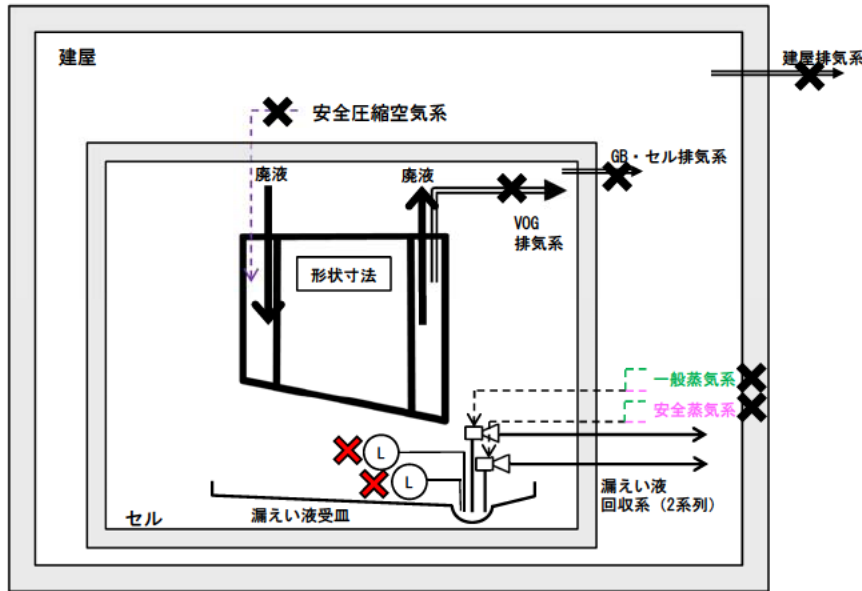




I-90 第5一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

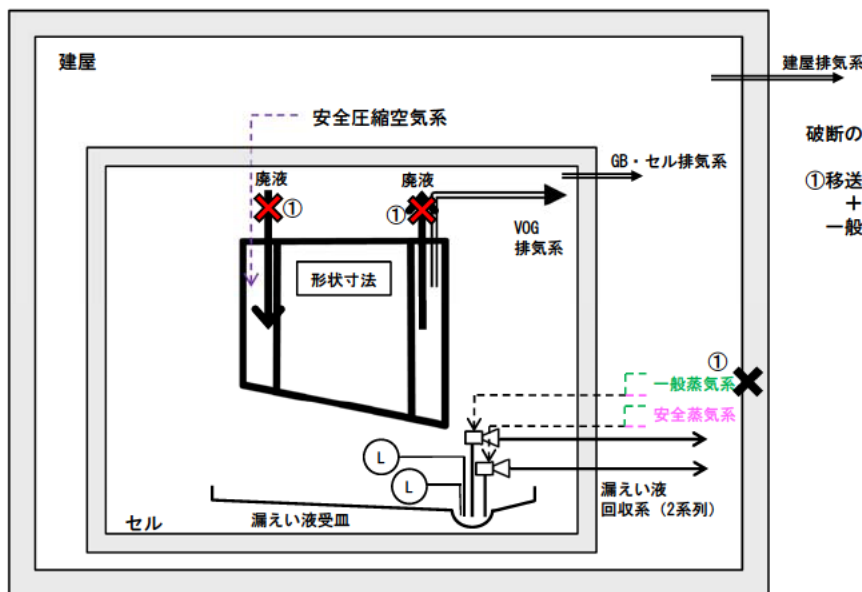


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- Ⓛ : 標準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-90 第5一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



破断の範囲として、次を想定する。

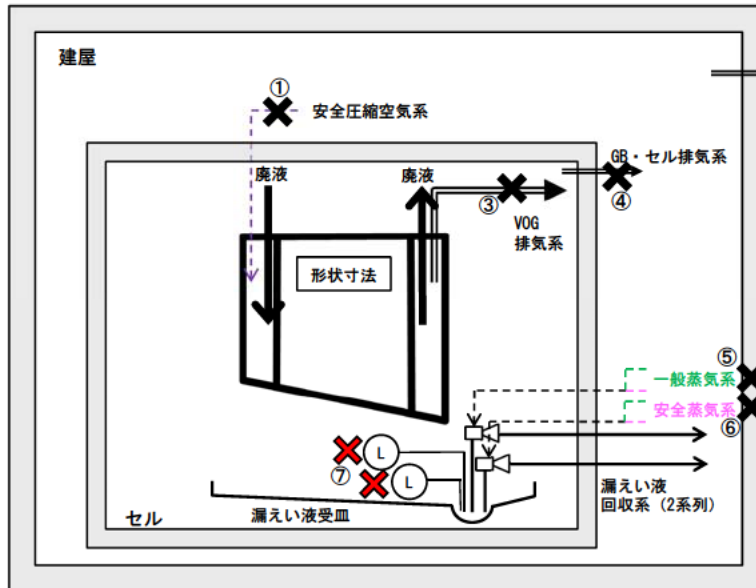
- ①移送配管のいずれか (FT 1.1)  
 +  
 一般蒸気系 (FT 1.4)

- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- Ⓛ : 標準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-90 第5一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

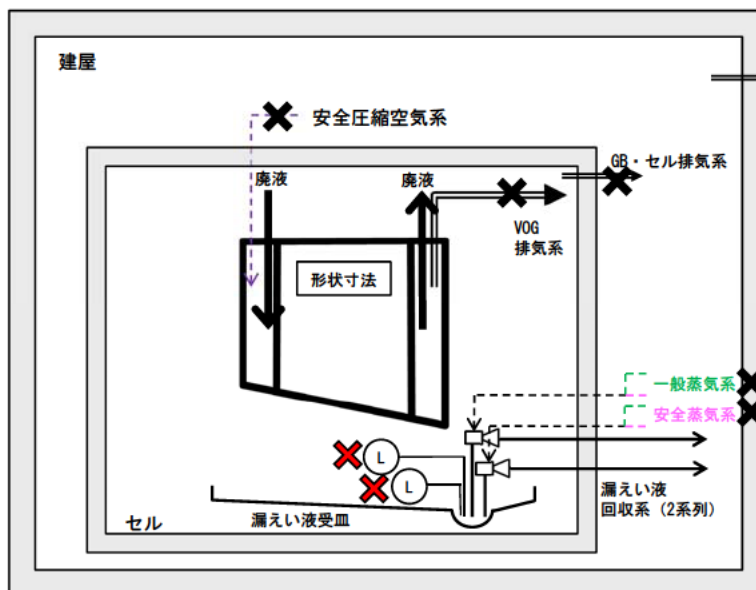
- ①安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ②建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)
- ③VOG排気系 (FT 2.2.1, 2.2.3)
- ④GB・セル排気系 (FT 5.2.1, 5.2.3)
- ⑤一般蒸気系 (FT 1.4)
- ⑥安全蒸気系 (FT 1.4, 6.2)
- ⑦漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.4, 13.1)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⊗ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-90 第5一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

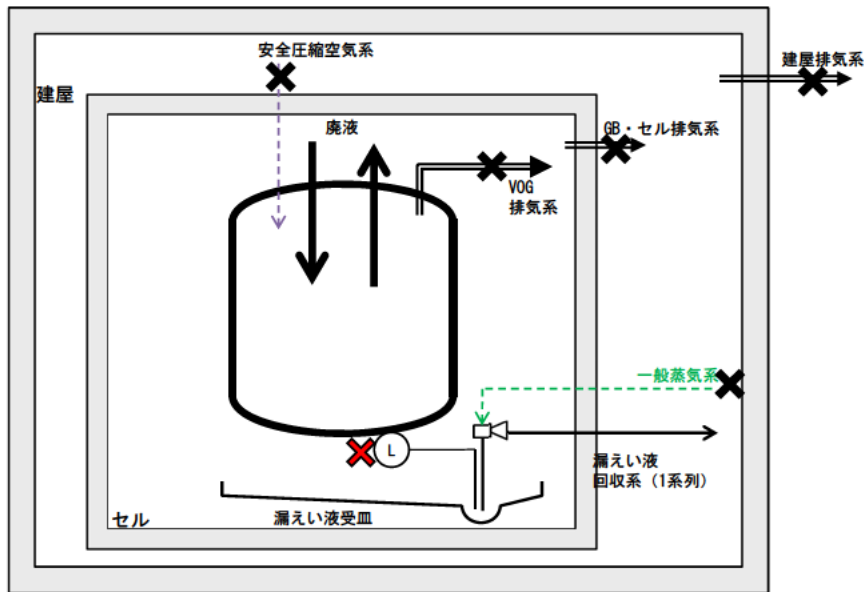


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⊗ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-91 第9一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

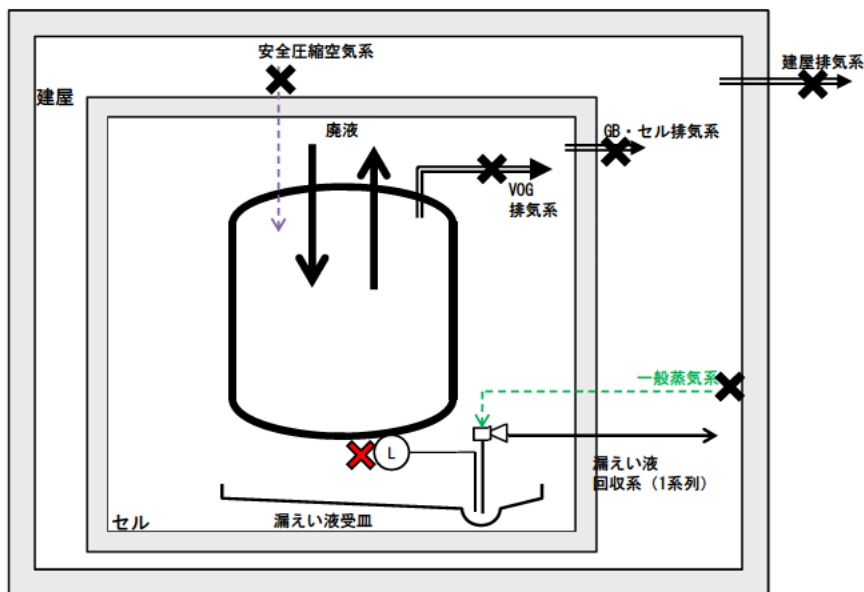


- L : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⊗ : 機能喪失を想定する箇所
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⊗ (black) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-91 第9一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

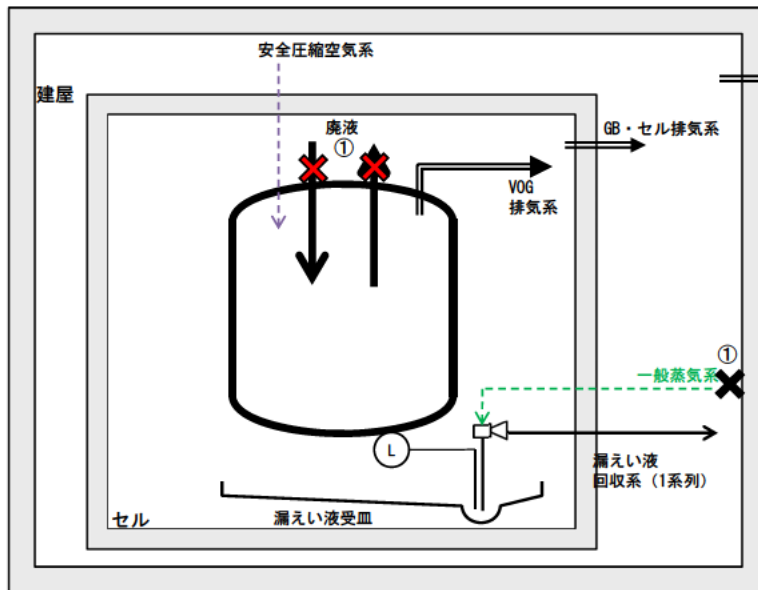


- L : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⊗ : 機能喪失を想定する箇所
- ⊗ (black) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-91 第9一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



破断の範囲として、次を想定する。

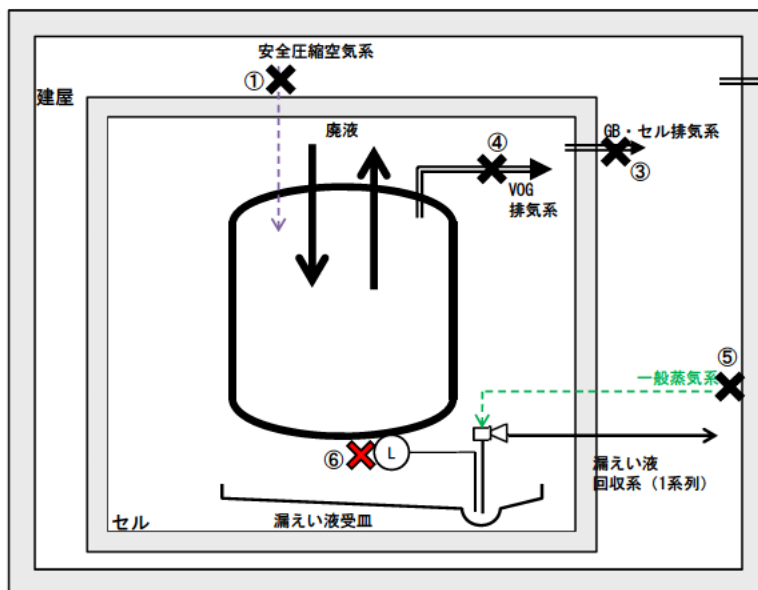
- ①移送配管のいずれか (FT 1.1)
- +
- 一般蒸気系 (FT 1.3)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-91 第9一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

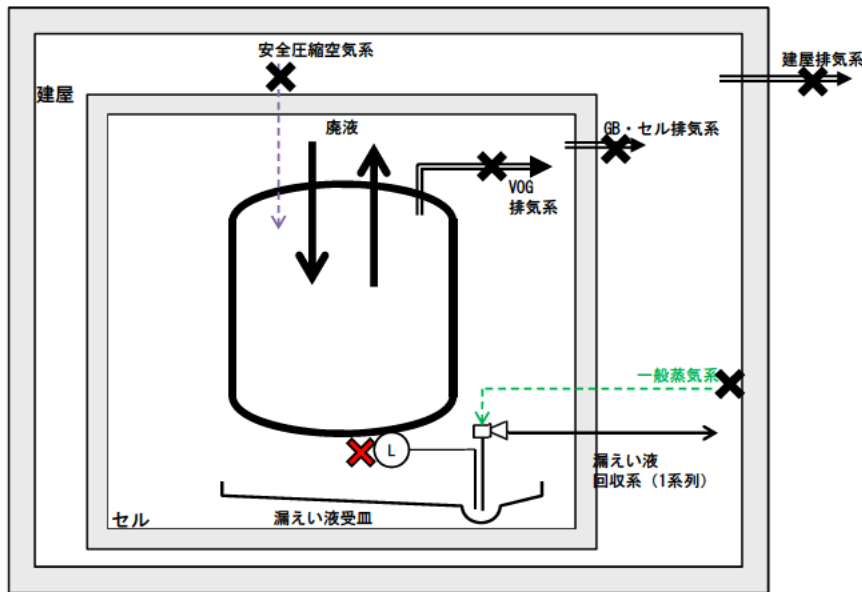
- ①安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ②建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)
- ③GB・セル排気系 (FT 5.2.1, 5.2.3)
- ④VOG排気系 (FT 2.2.1, 2.2.3)
- ⑤一般蒸気系 (FT 1.3)
- ⑥漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.3)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-91 第9一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

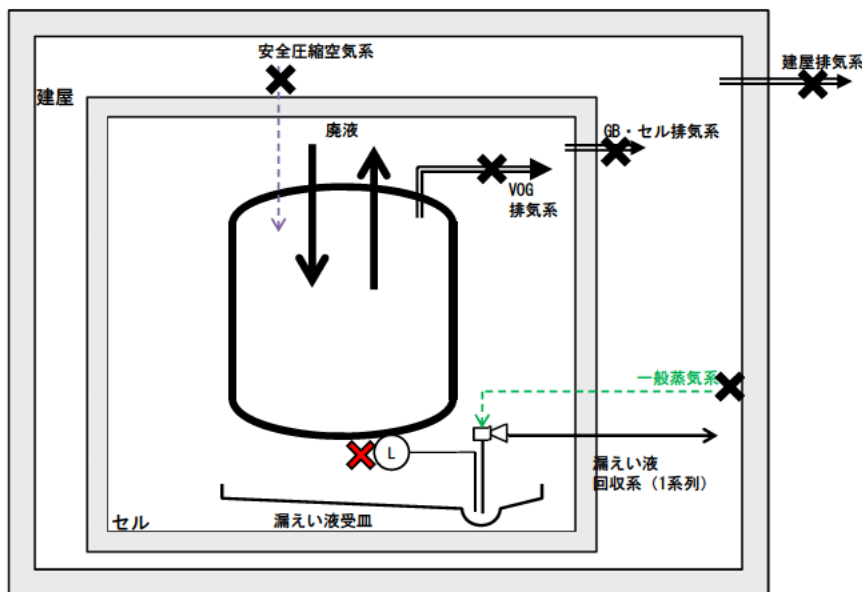


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ (red) : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ (black) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-92 第10一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

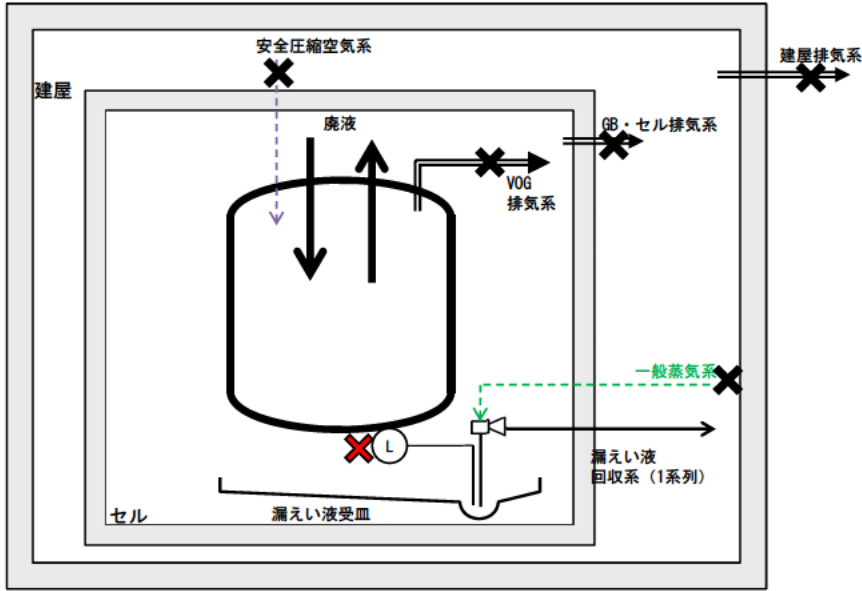


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ (red) : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ (black) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-92 第10-一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

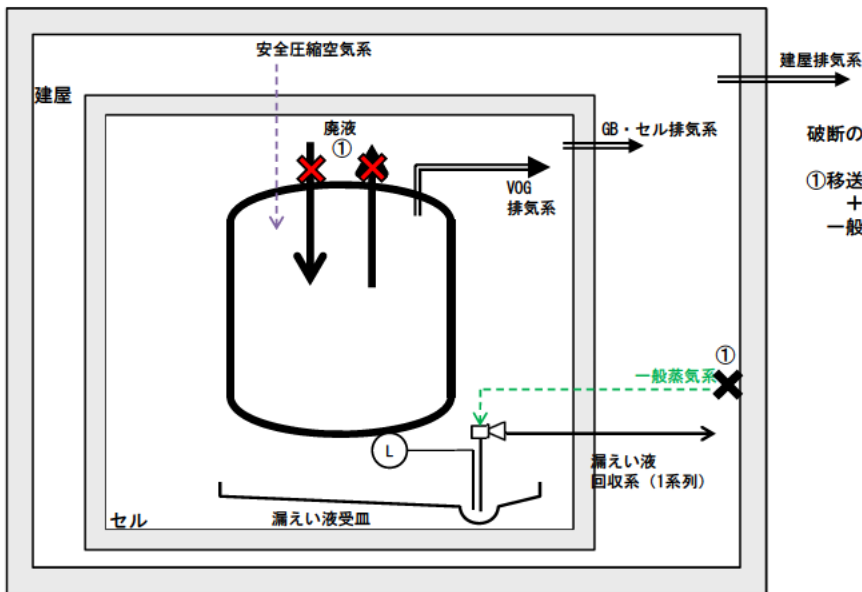


- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⓧ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⓧ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-92 第10-一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



破断の範囲として、次を想定する。

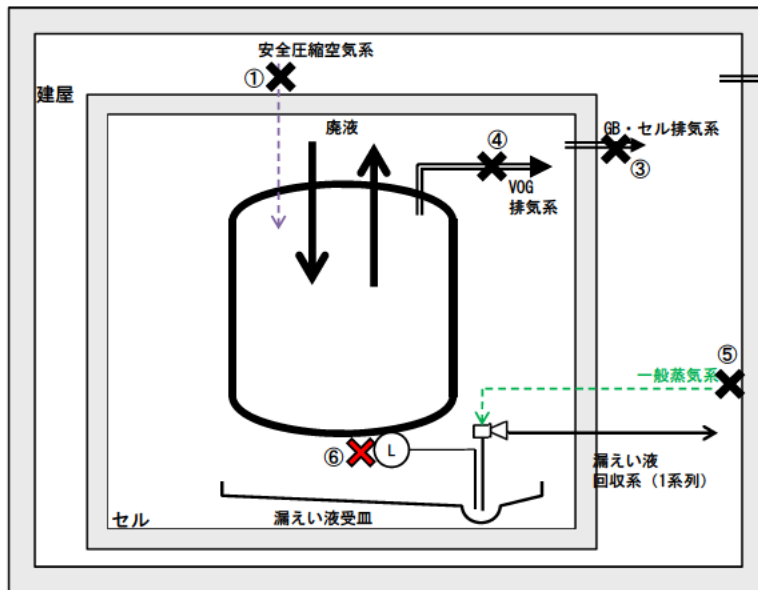
- ①移送配管のいずれか (FT 1.1)
- +
- 一般蒸気系 (FT 1.3)

- Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ⓧ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ⓧ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-92 第10-一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

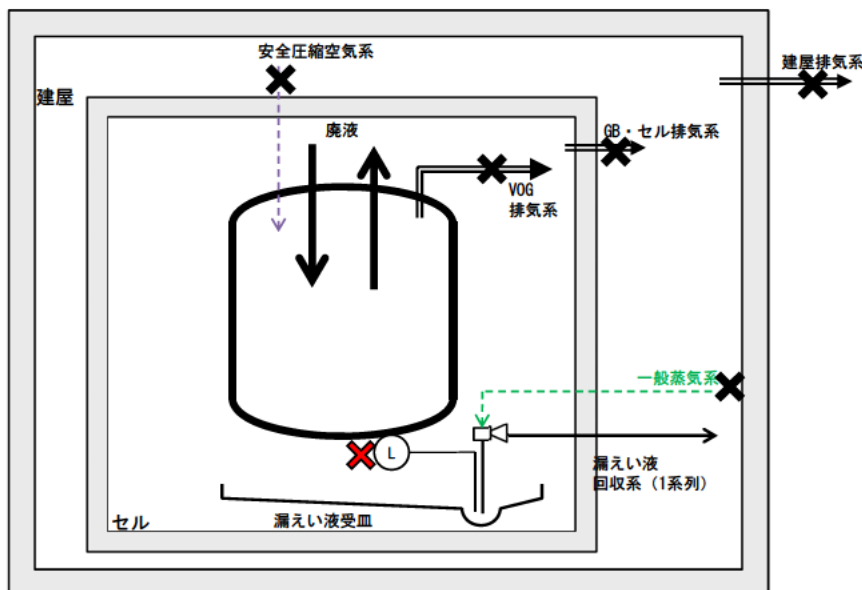
- ①安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ②建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)
- ③GB・セル排気系 (FT 5.2.1, 5.2.3)
- ④VOG排気系 (FT 2.2.1, 2.2.3)
- ⑤一般蒸気系 (FT 1.3)
- ⑥漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.3)

- L : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-92 第10-一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

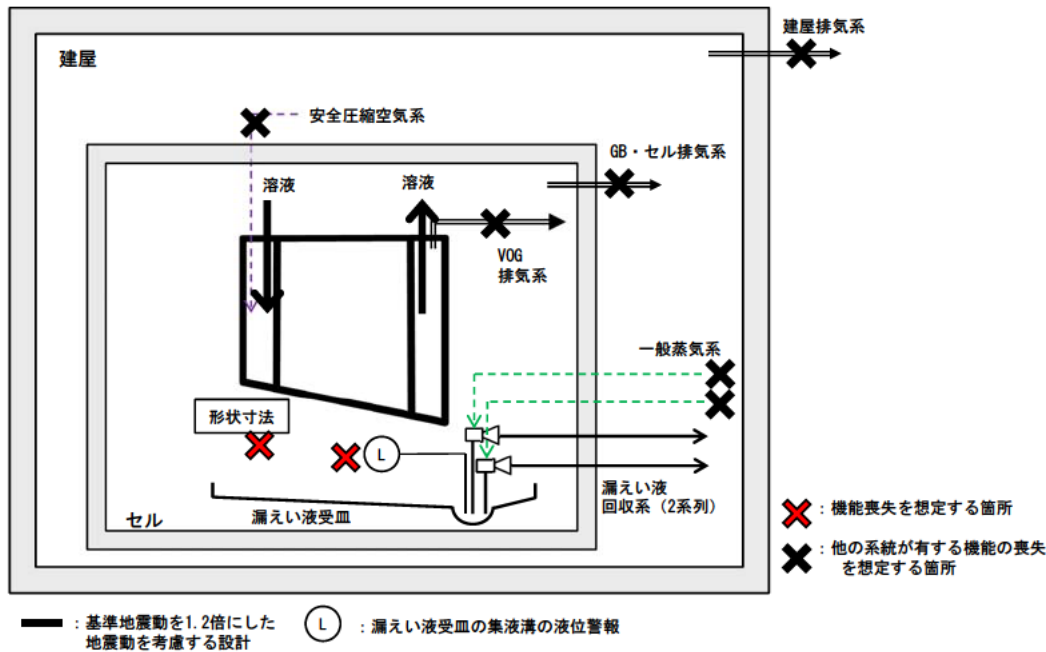


- L : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-93 第4一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



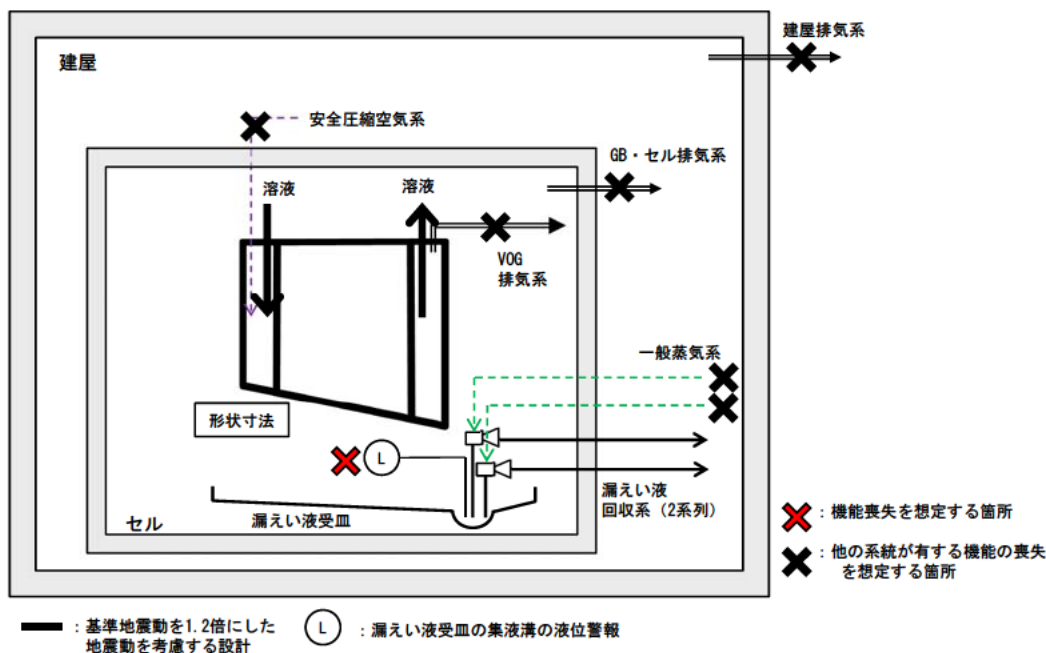
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-93 第4一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

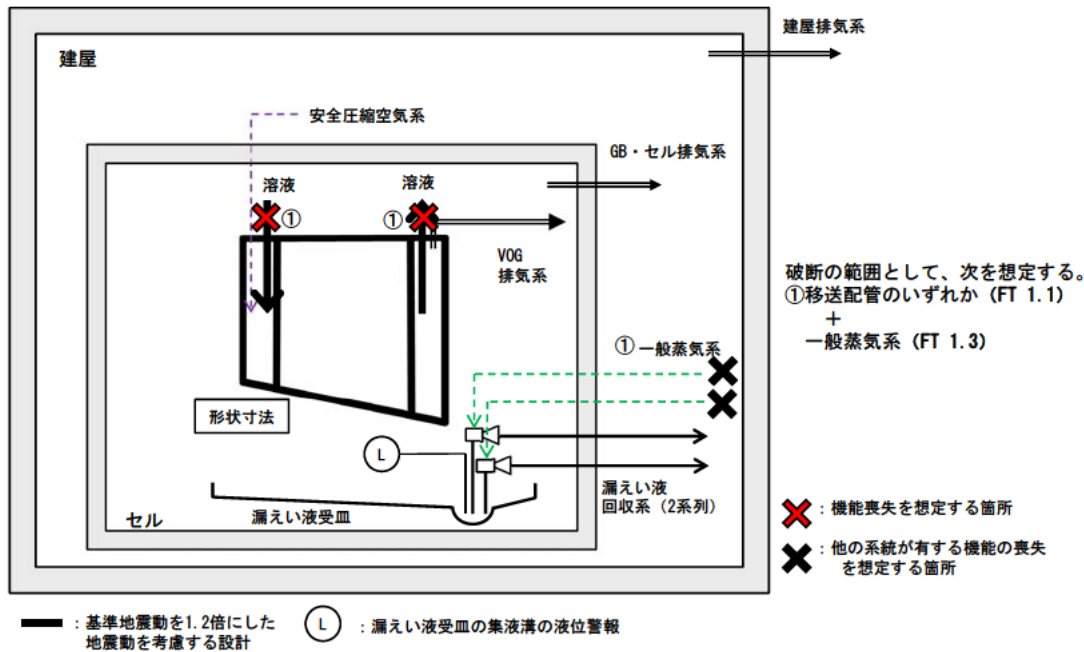




I-93 第4一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



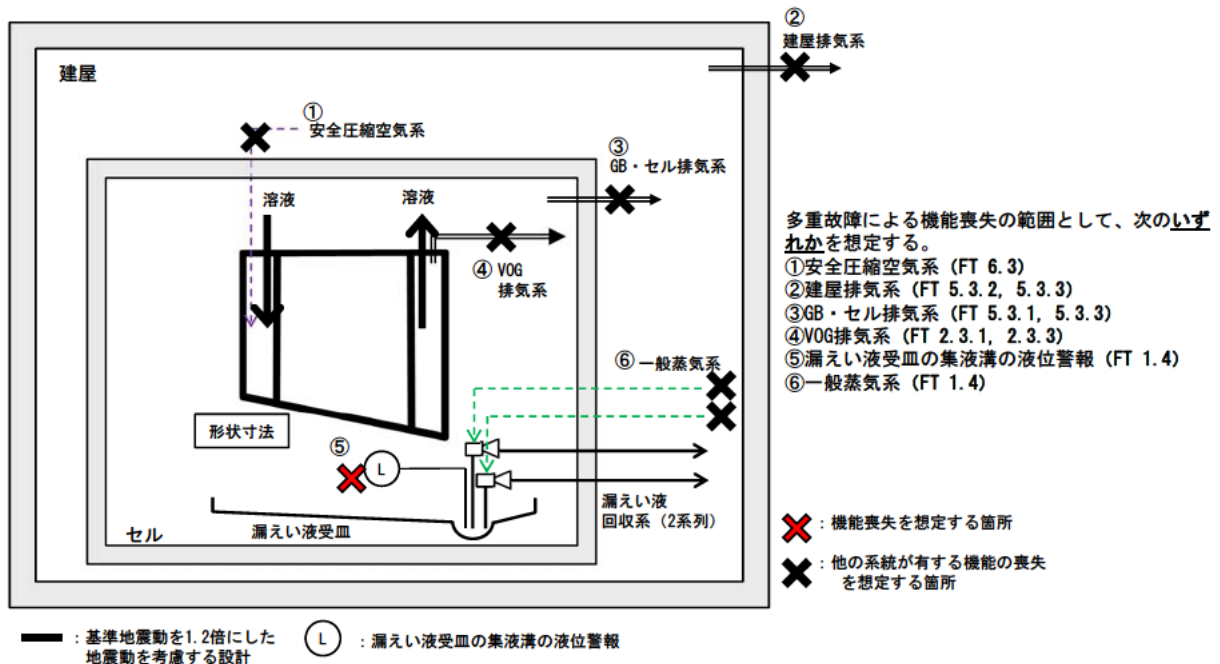
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-93 第4一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障

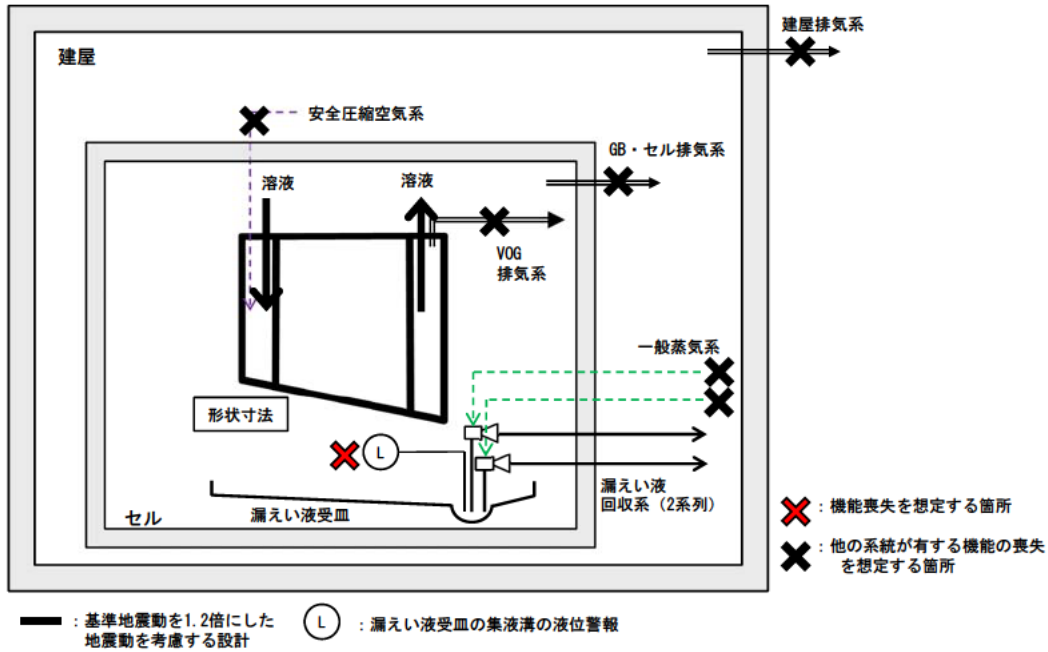


独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



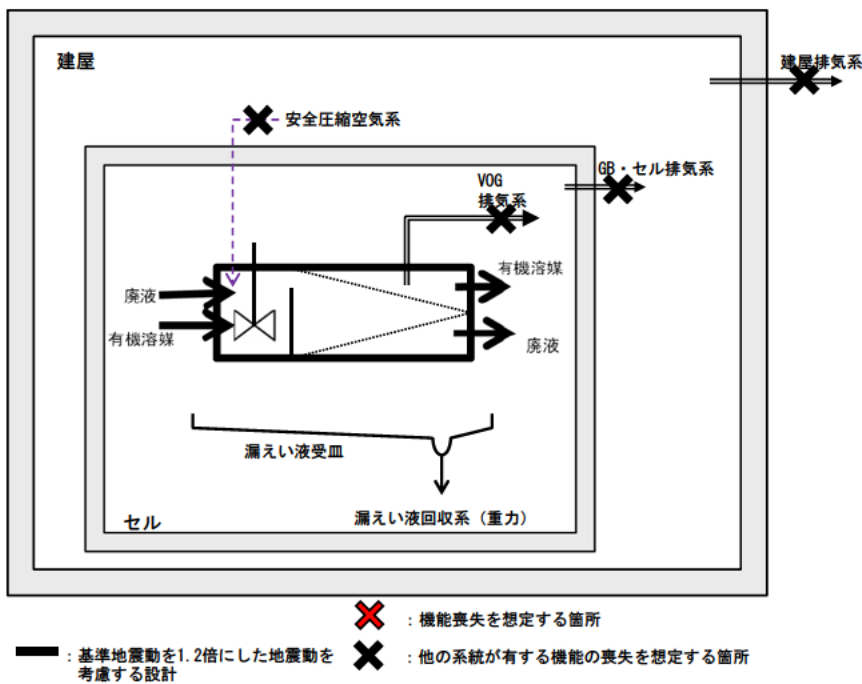
I-93 第4一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-94 第1洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震

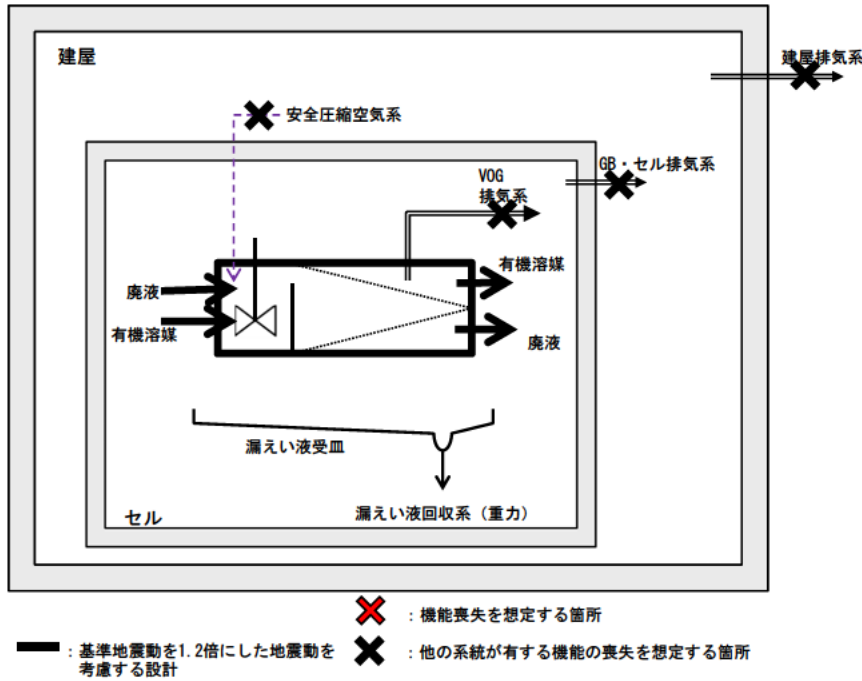
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-94 第1洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



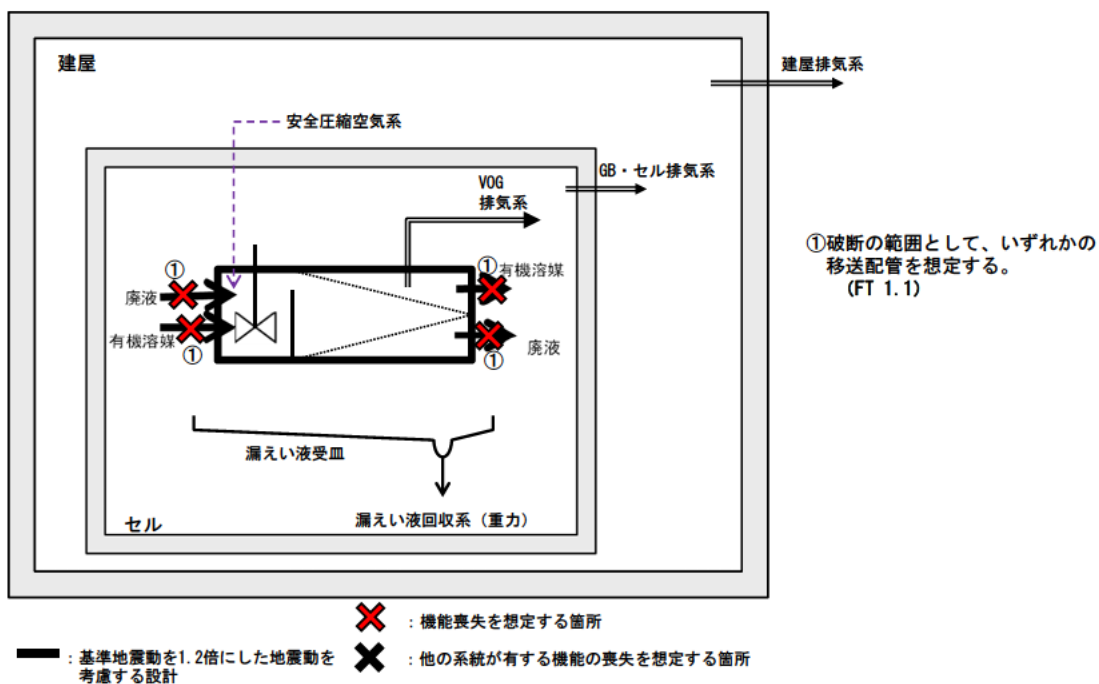
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-94 第1洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



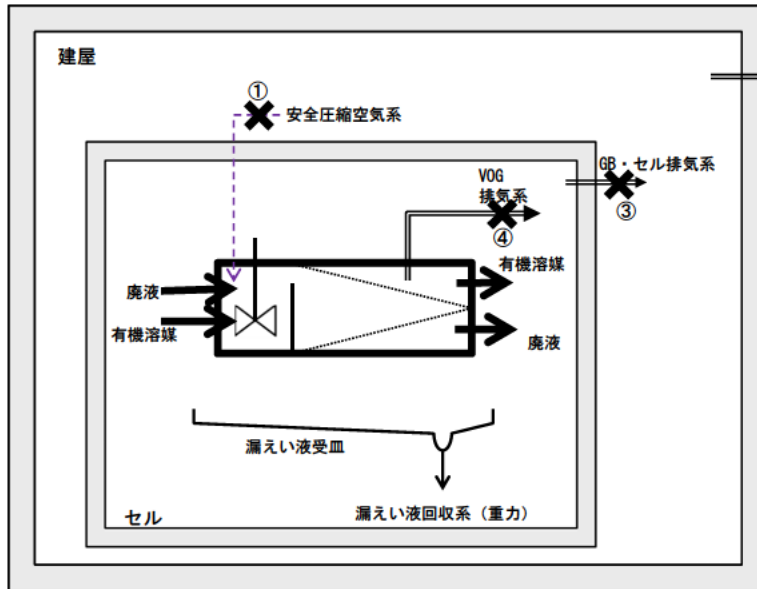
液体の移送配管の全周破断を想定する。



I-94 第1洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



建屋排気系  
②

多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

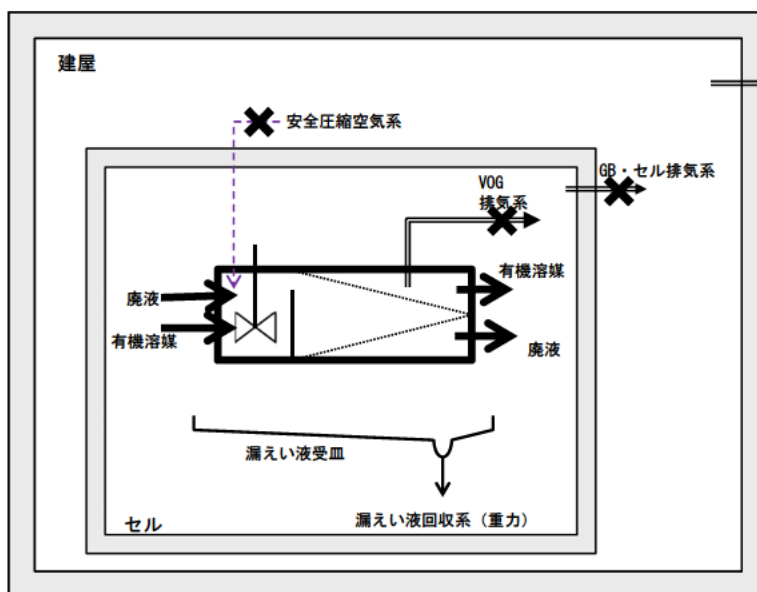
- ①安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ②建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)
- ③GB・セル排気系 (FT 5.2.1, 5.2.3)
- ④VOG排気系 (FT 2.2.1, 2.2.3)

✖ : 機能喪失を想定する箇所  
 : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計  
✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-94 第1洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



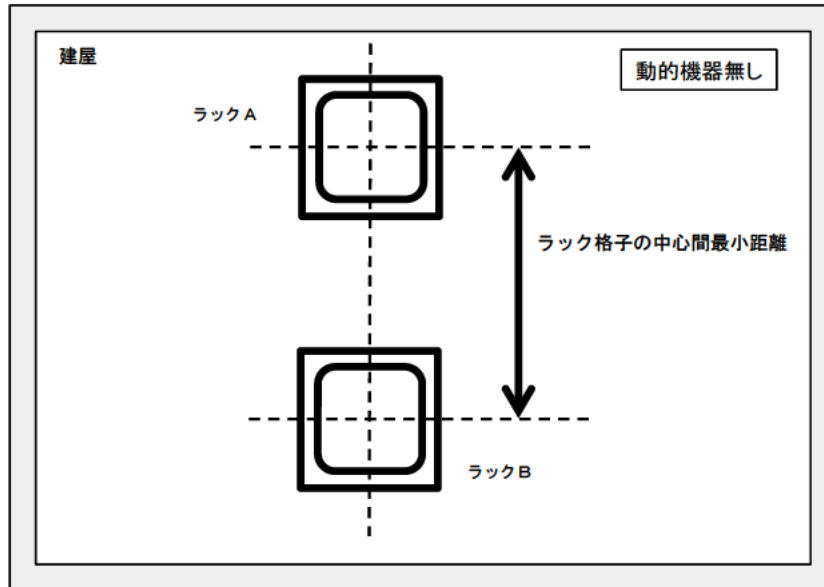
建屋排気系  
✖

✖ : 機能喪失を想定する箇所  
 : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計  
✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



——— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

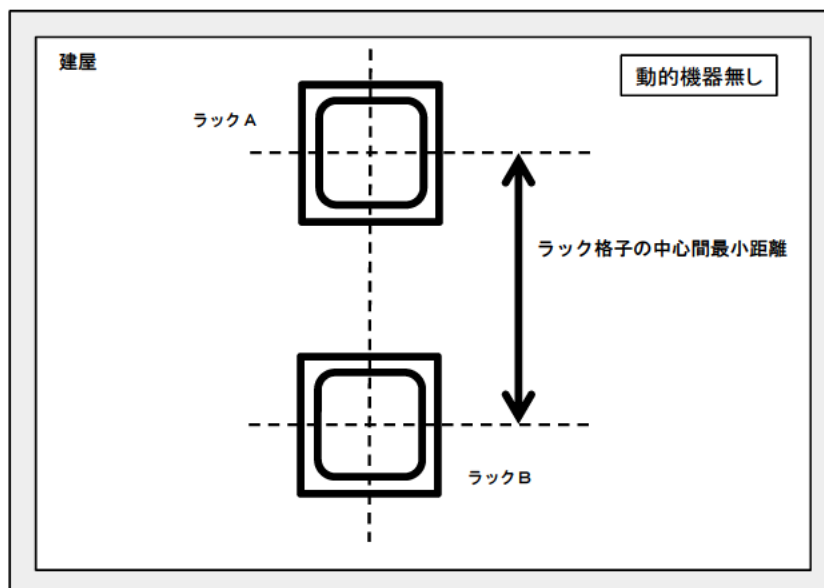
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



——— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

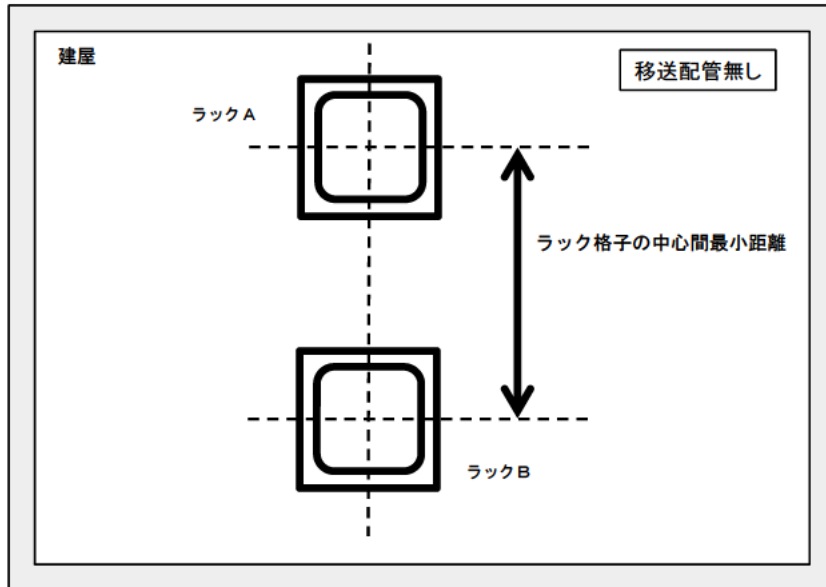
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

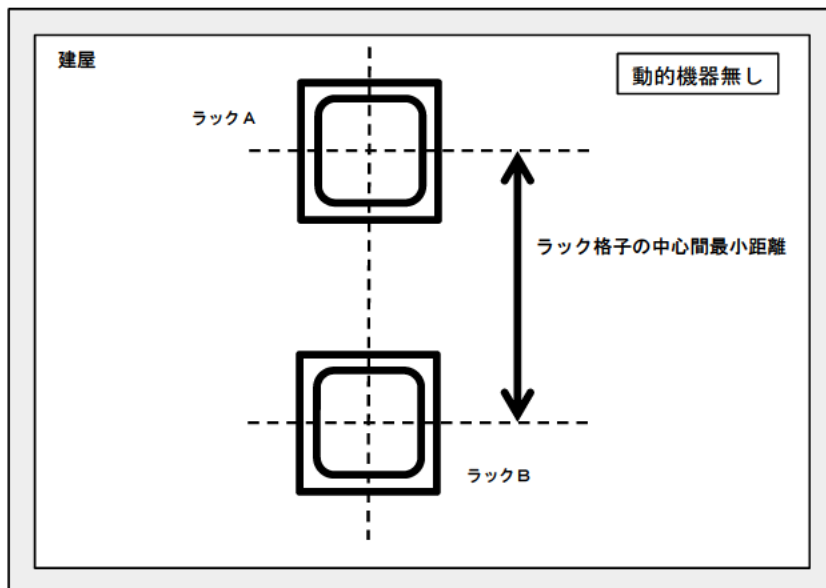
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

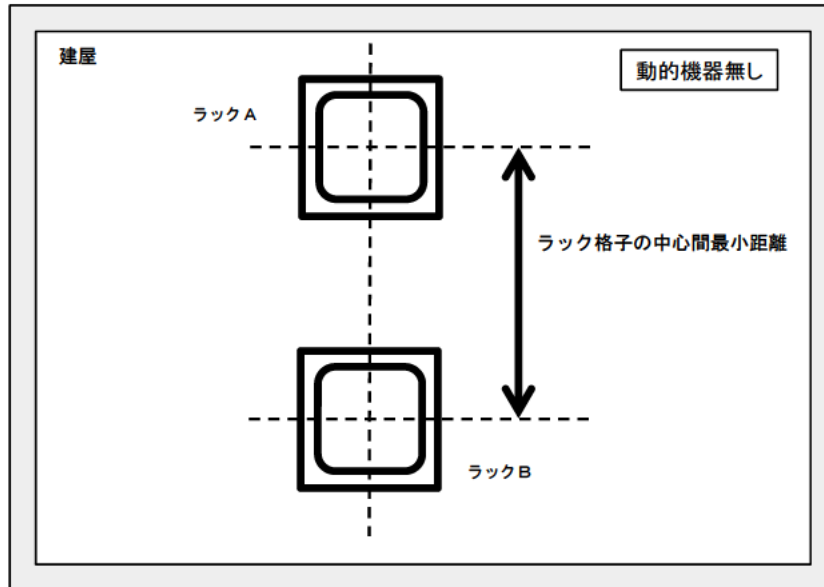
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）

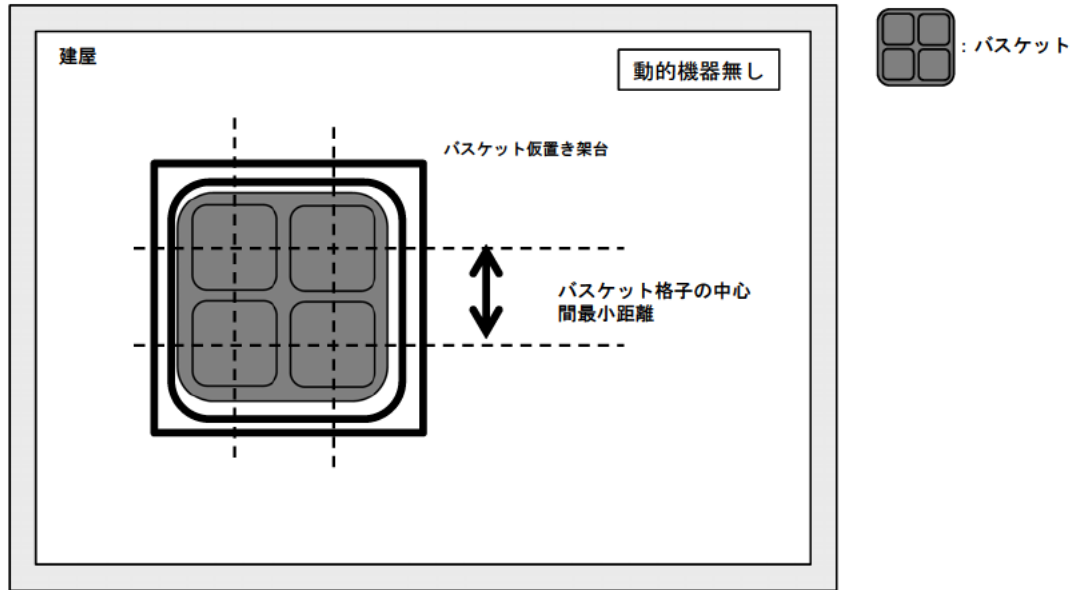


建屋	ラックA	ラックB
使用済燃料受入れ・ 貯蔵建屋	燃焼度計測前燃料仮置きラック（BWR燃料収納部）	燃焼度計測前燃料仮置きラック（BWR燃料収納部）
	燃焼度計測前燃料仮置きラック（PWR燃料収納部）	燃焼度計測前燃料仮置きラック（PWR燃料収納部）
	燃焼度計測後燃料仮置きラック（BWR燃料収納部）	燃焼度計測後燃料仮置きラック（BWR燃料収納部）
	燃焼度計測後燃料仮置きラック（PWR燃料収納部）	燃焼度計測後燃料仮置きラック（PWR燃料収納部）
	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック
	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック
	高残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック	高残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック
	高残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	高残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック
	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック
	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

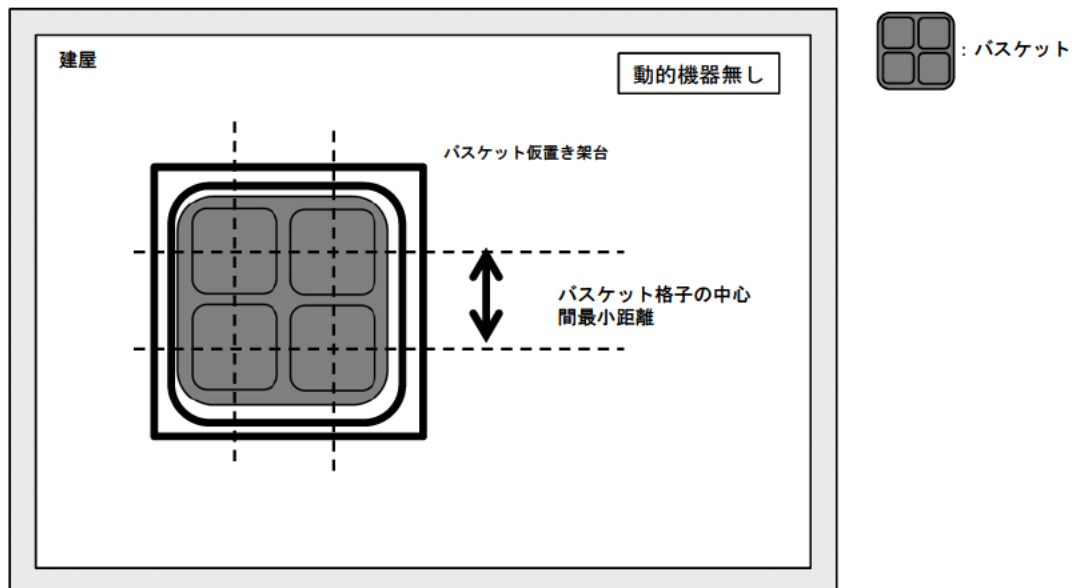
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

✖ : 機能喪失を想定する箇所

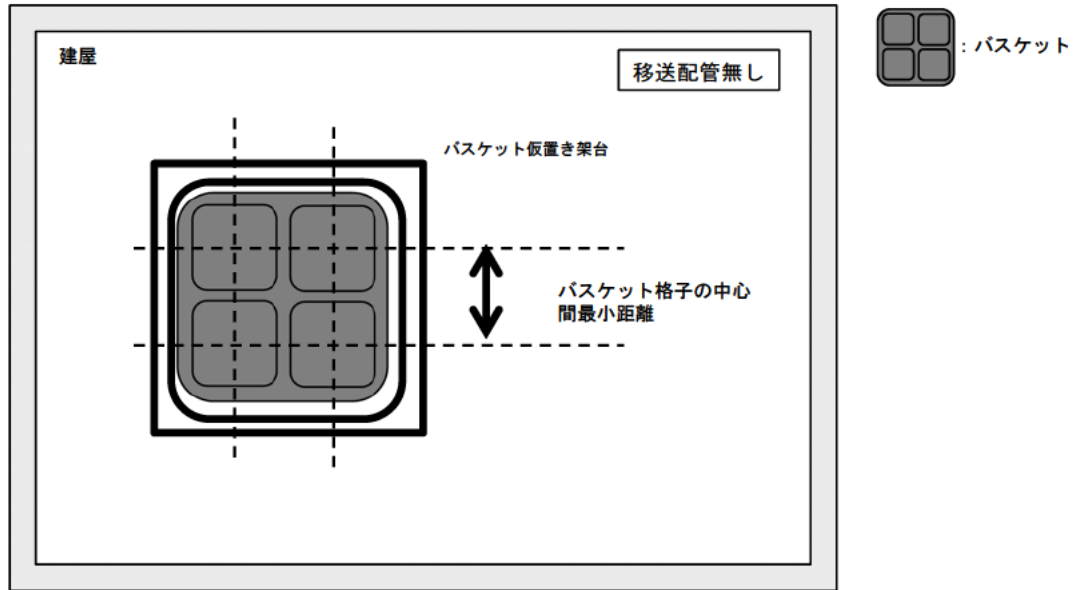
✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所



I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

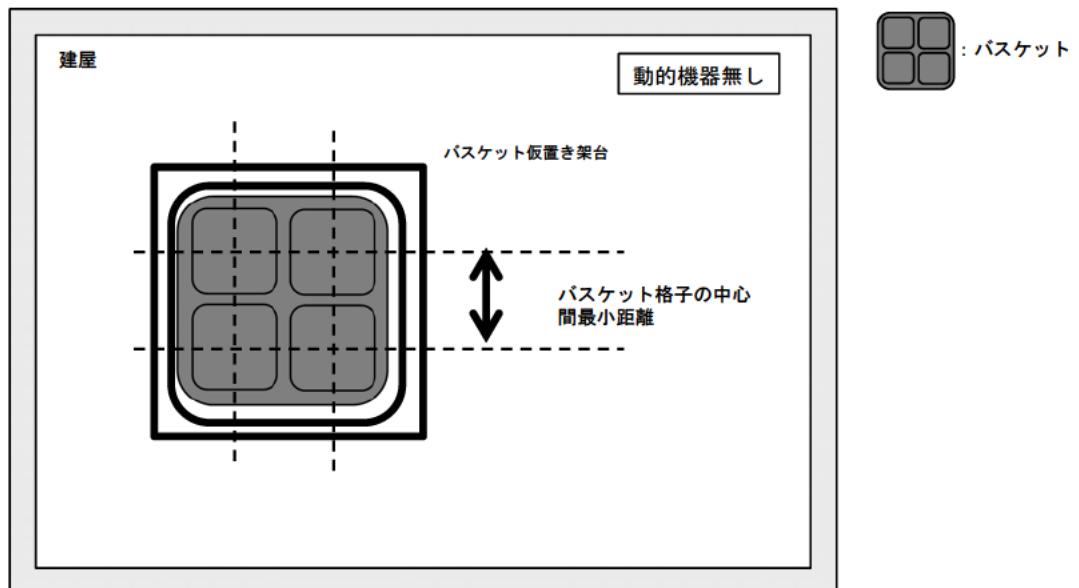
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

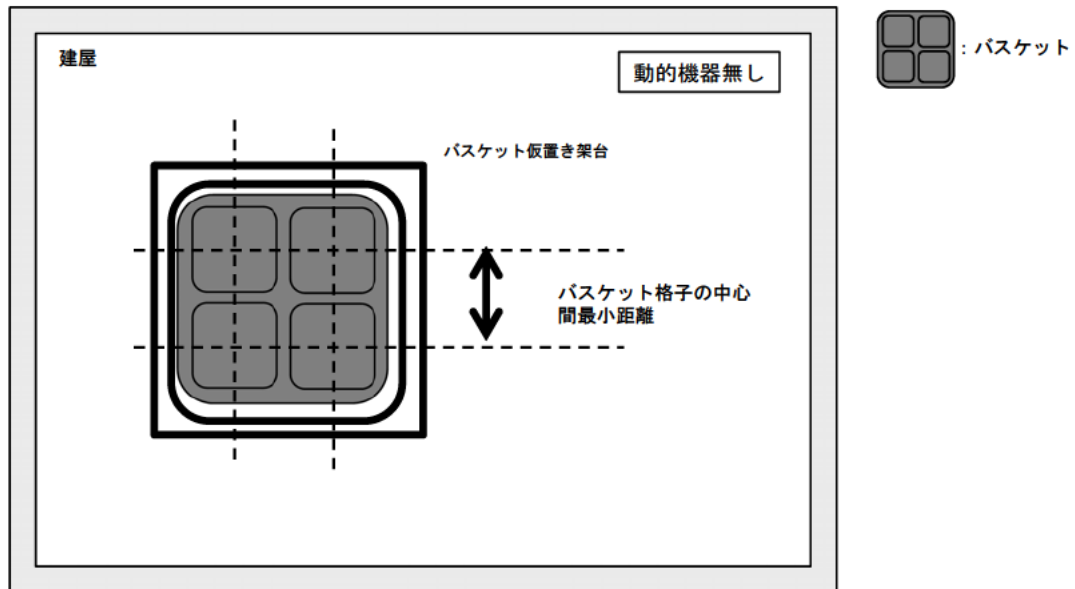
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）

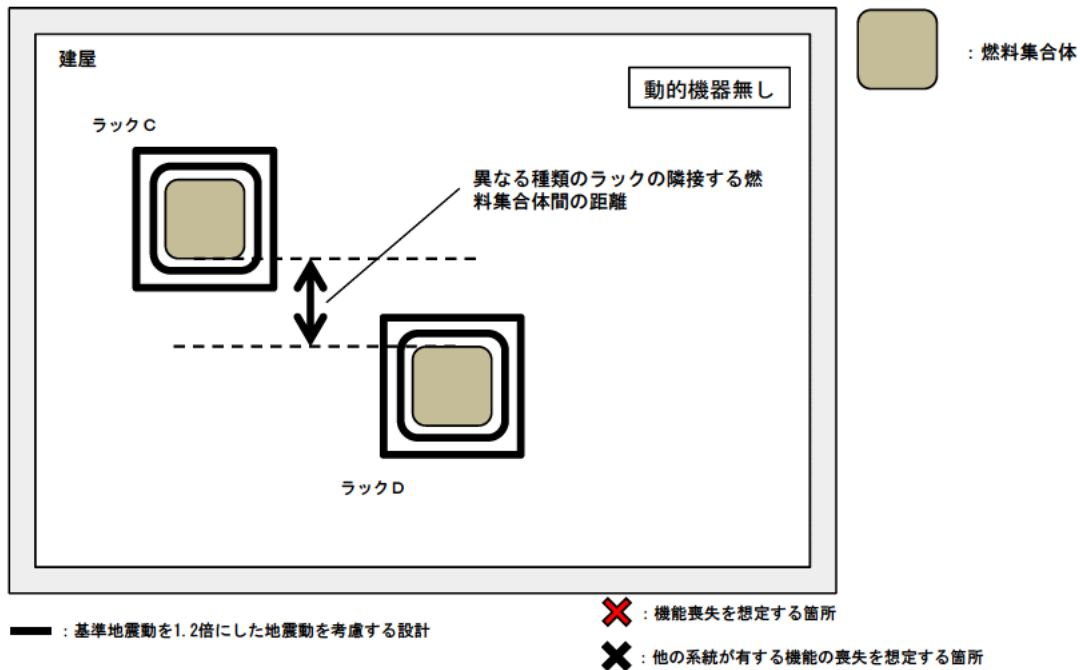


建屋	バスケット
使用済燃料受入れ・ 貯蔵建屋	BWR 燃料用バスケット
	PWR 燃料用バスケット

I-95 複数ユニットの系統図（燃料集合体の距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



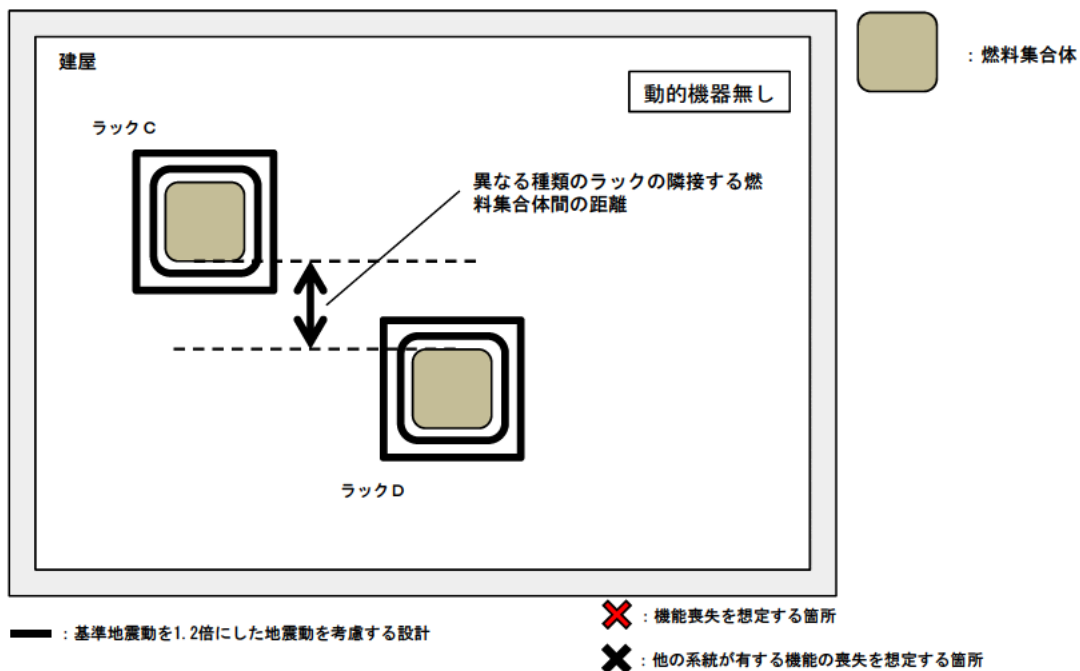
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-95 複数ユニットの系統図（燃料集合体の距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



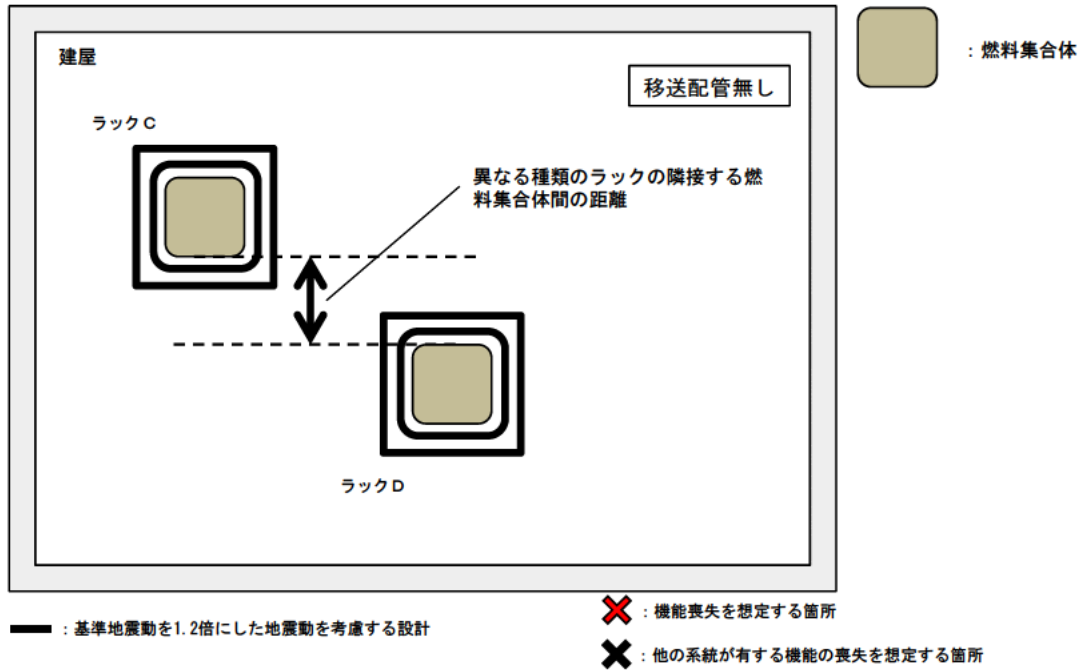
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-95 複数ユニットの系統図（燃料集合体の距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



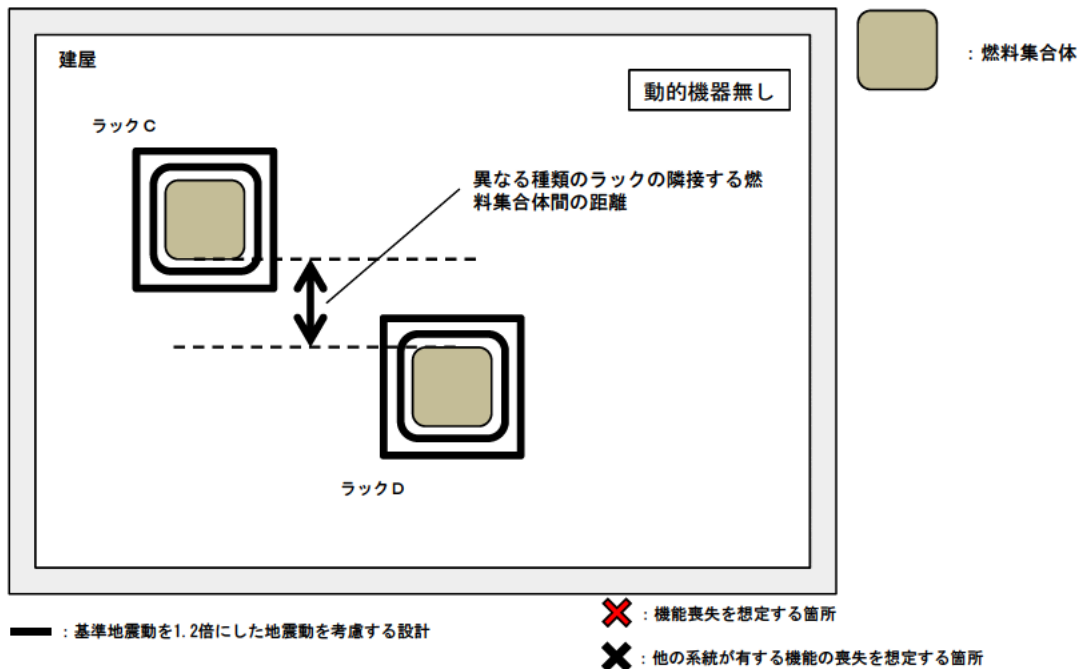
液体の移送配管の全周破断を想定する。



I-95 複数ユニットの系統図（燃料集合体の距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



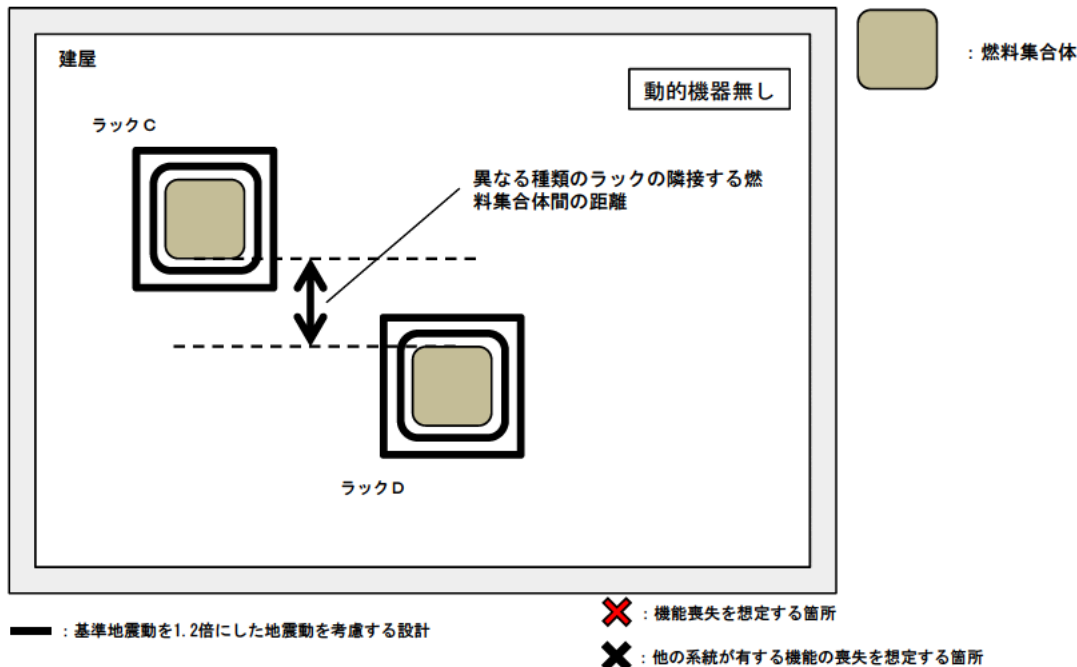
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-95 複数ユニットの系統図（燃料集合体の距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-95 複数ユニットの系統図（燃料集合体の距離）（機能喪失状態の特定）

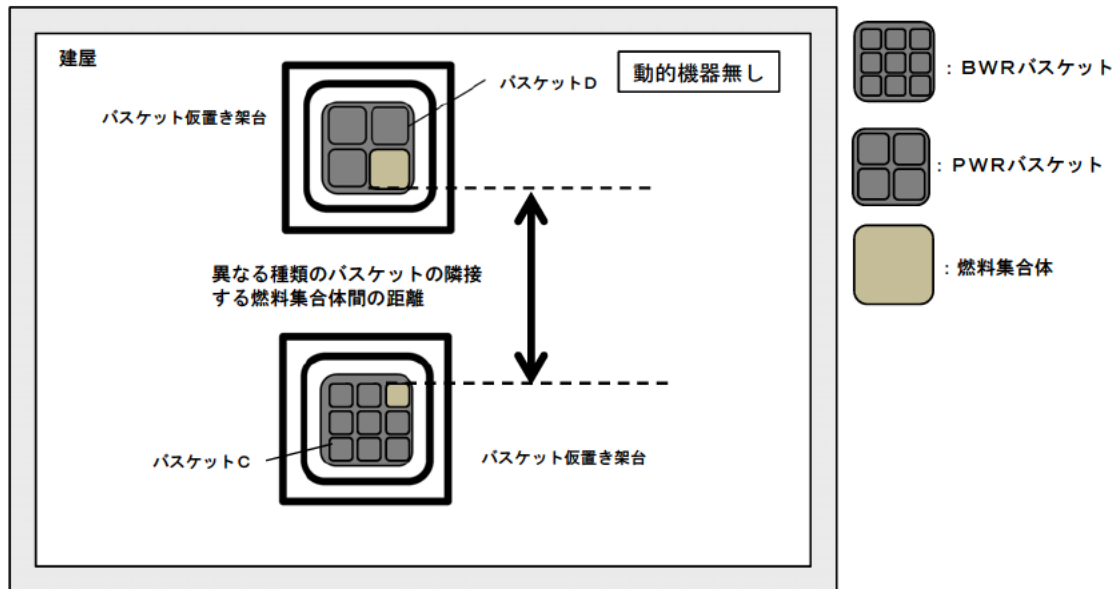


建屋	ラックC	ラックD
使用済燃料受入れ・ 貯蔵建屋	燃焼度計測前燃料仮置きラック（BWR燃料収納部）	燃焼度計測前燃料仮置きラック（PWR燃料収納部）
	燃焼度計測後燃料仮置きラック（BWR燃料収納部）	燃焼度計測前燃料仮置きラック（PWR燃料収納部）
	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック	高残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック
	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック	高残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック
	高残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック	高残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

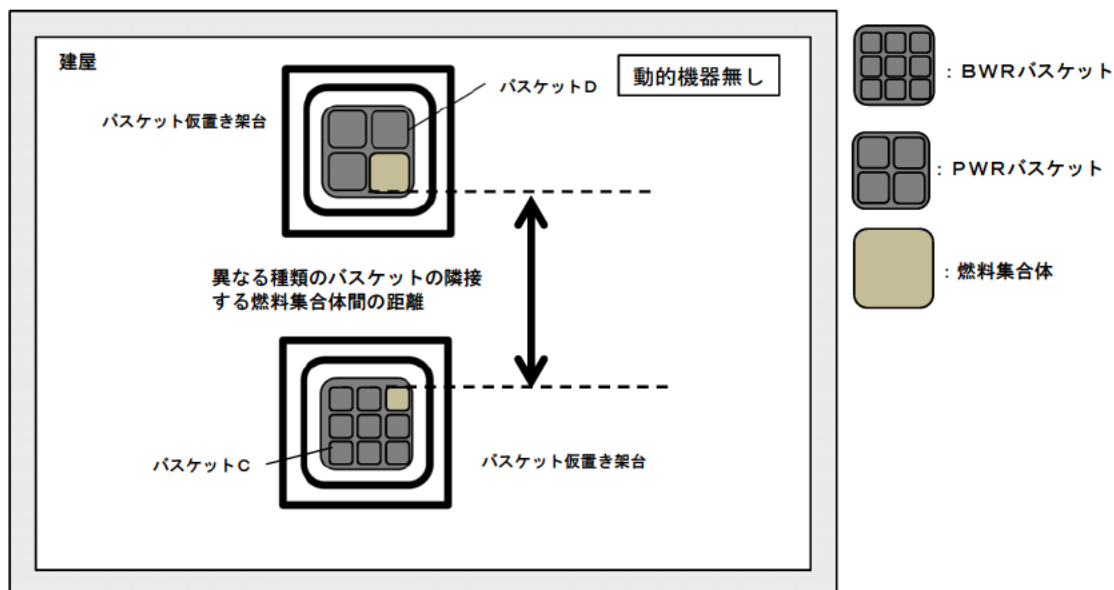
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

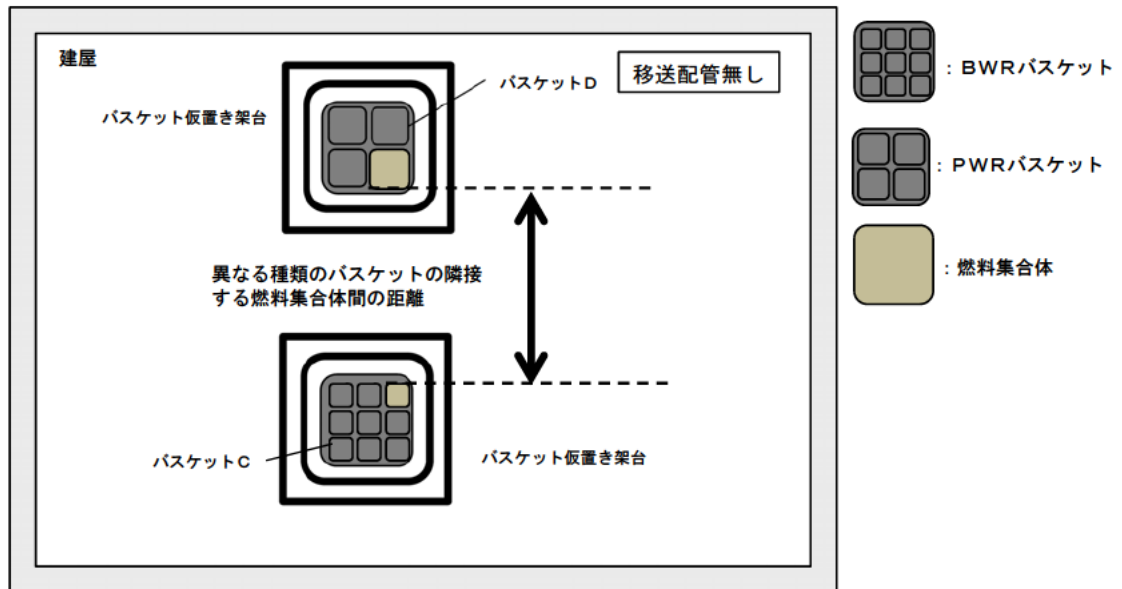
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

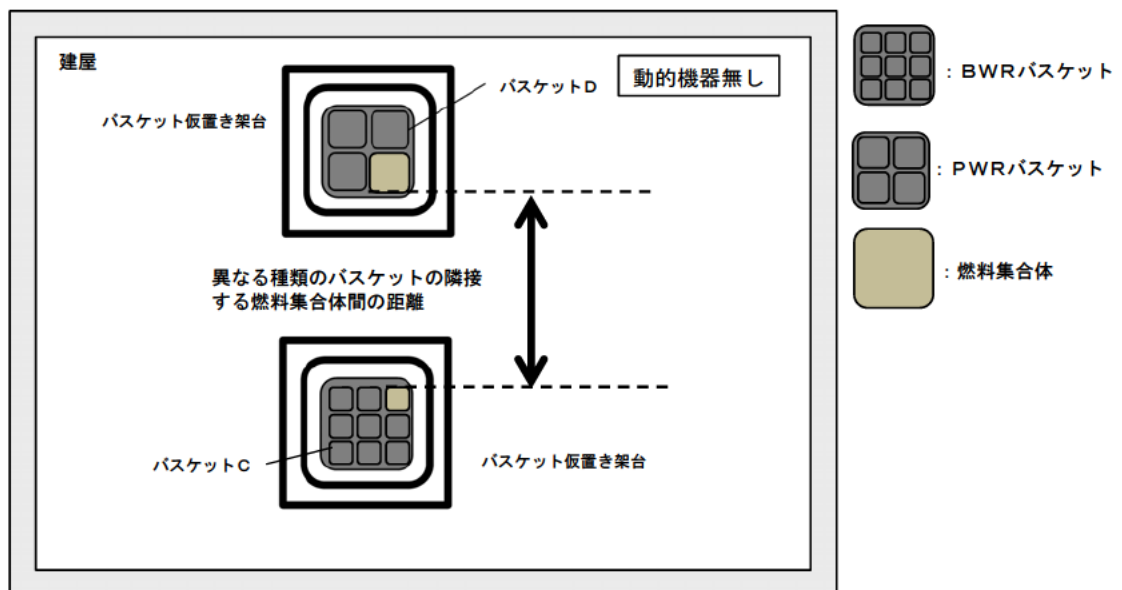
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

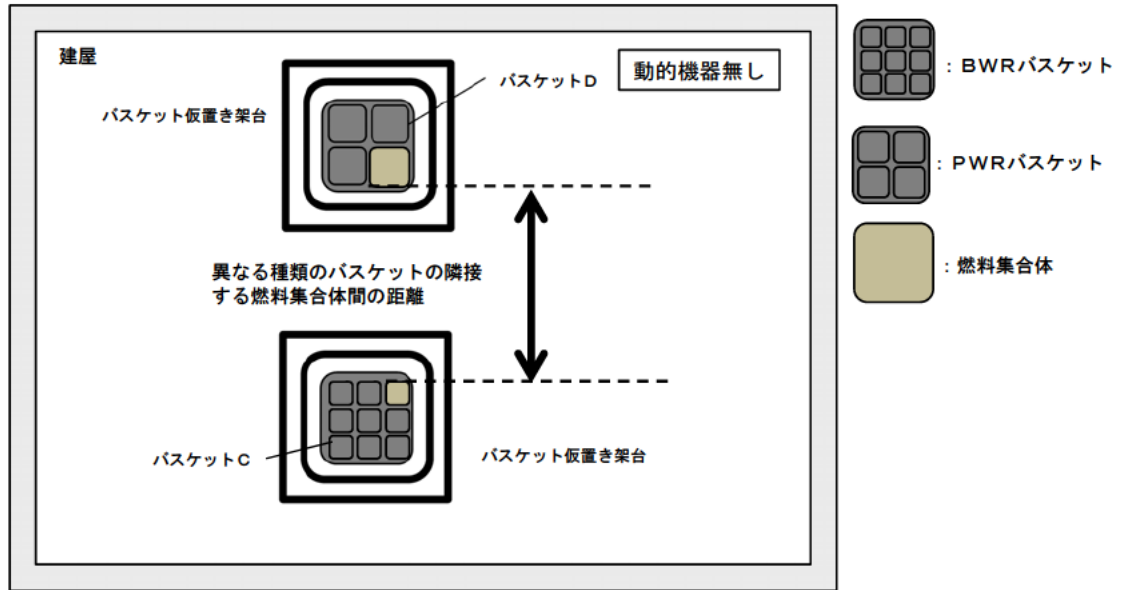
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（格子の中心間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（燃料集合体の距離）（機能喪失状態の特定）



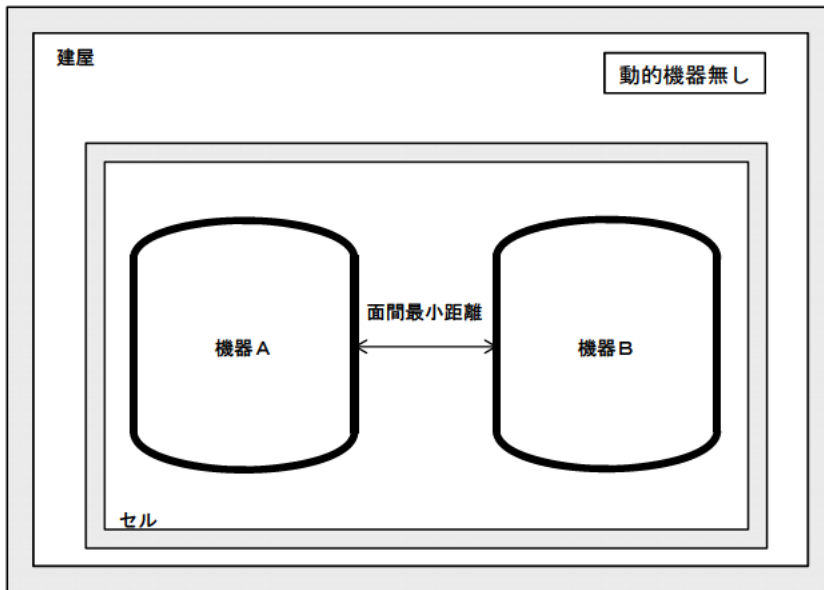
建屋	バスケットC	バスケットD
使用済み燃料受入れ・貯蔵建屋	BWR燃料用バスケット	PWR燃料用バスケット



I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

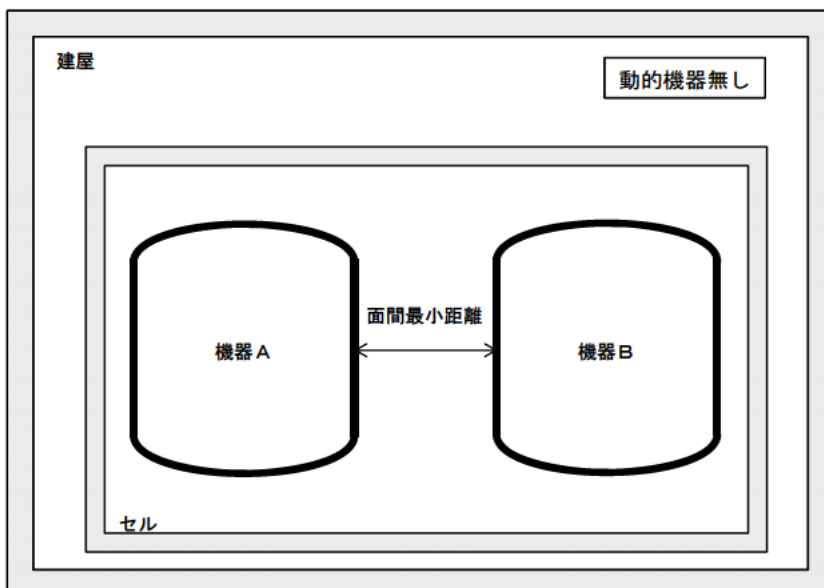
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

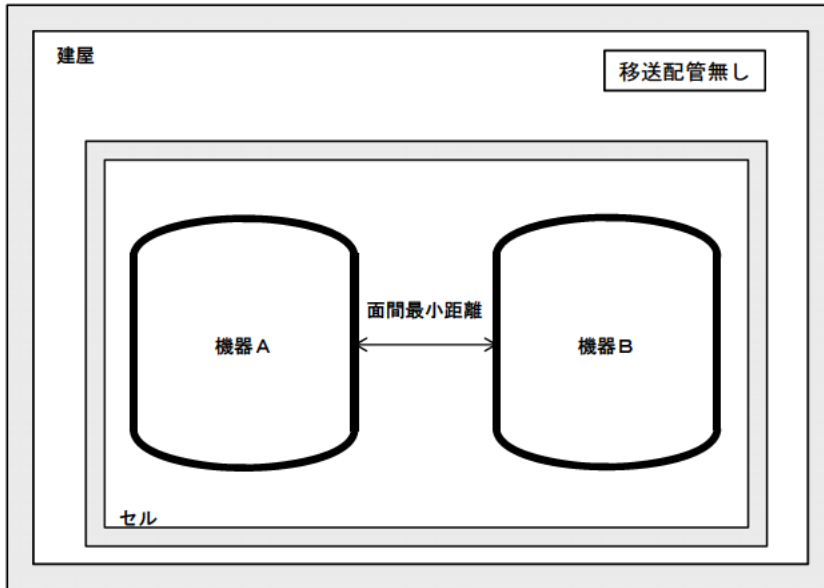
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

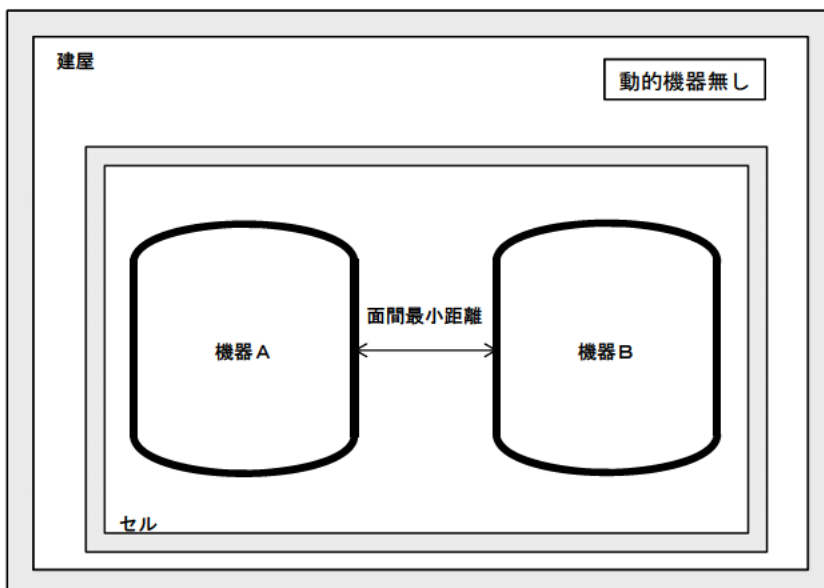
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

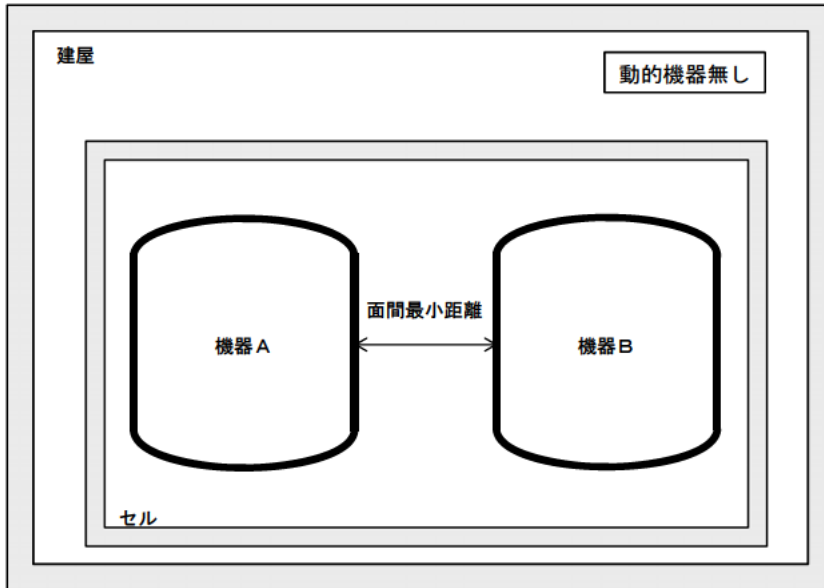
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）



建屋	機器A	機器B
精製建屋	プルトニウム精製設備 逆抽出塔	プルトニウム精製設備 抽出塔
	プルトニウム精製設備 抽出塔	プルトニウム精製設備 核分裂生成物洗浄塔
	プルトニウム精製設備 ウラン洗浄塔	プルトニウム精製設備 第2酸化塔
	プルトニウム精製設備 第2酸化塔	プルトニウム精製設備 第2脱ガス塔
ウラン酸化物貯蔵建屋	ウラン酸化物貯蔵容器(貯蔵バスケット) (注1)	ウラン酸化物貯蔵容器(貯蔵バスケット) (注1)
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	混合酸化物貯蔵容器(貯蔵ホール)(注2)	混合酸化物貯蔵容器(貯蔵ホール)(注2)

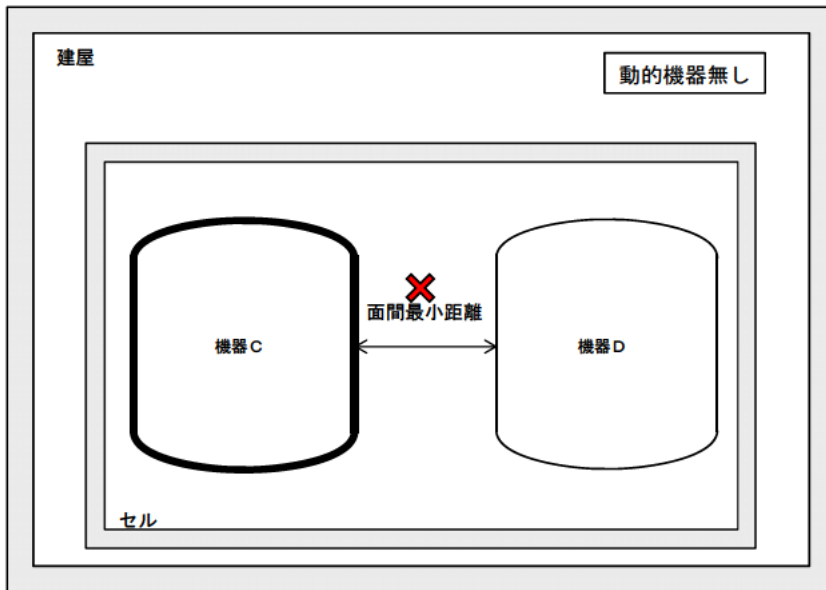
(注1) 貯蔵バスケットによりウラン酸化物貯蔵容器の面間最小距離を維持している。  
 貯蔵バスケットは、落下試験により破損しないことを確認している。

(注2) 貯蔵ホールにより混合酸化物貯蔵容器の面間最小距離を維持している。  
 貯蔵ホールは、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計としている。

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

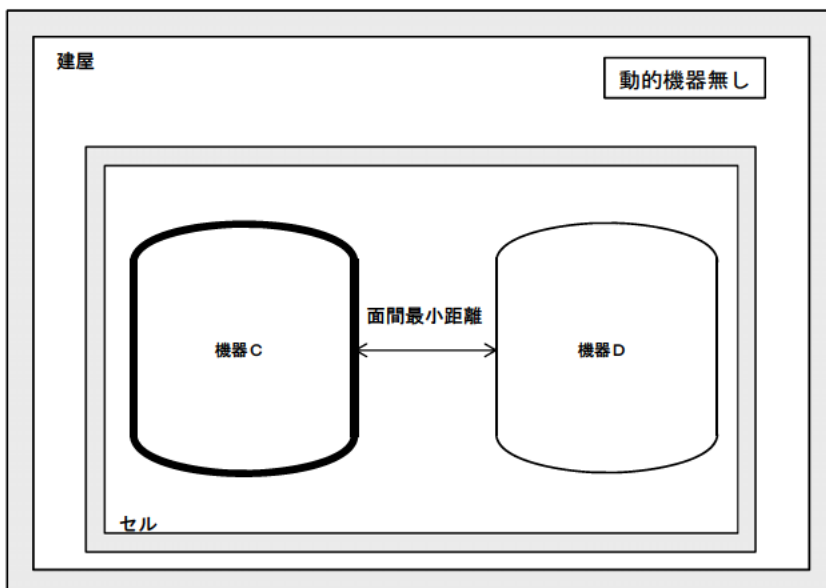
✗ : 機能喪失を想定する箇所

✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

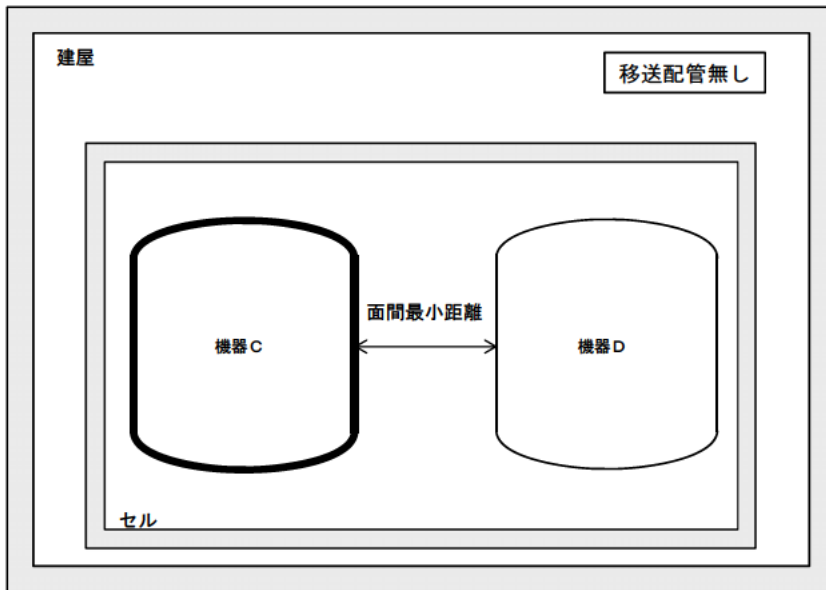
✗ : 機能喪失を想定する箇所

✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

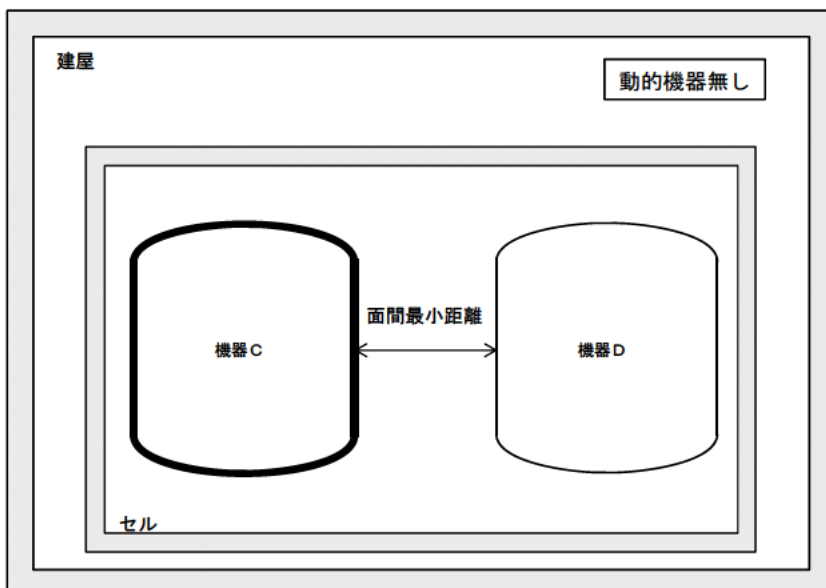
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

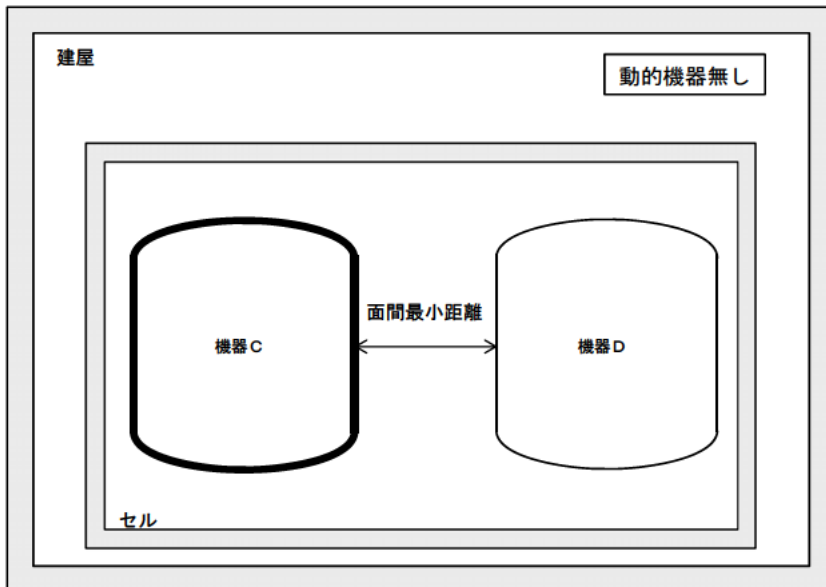
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）

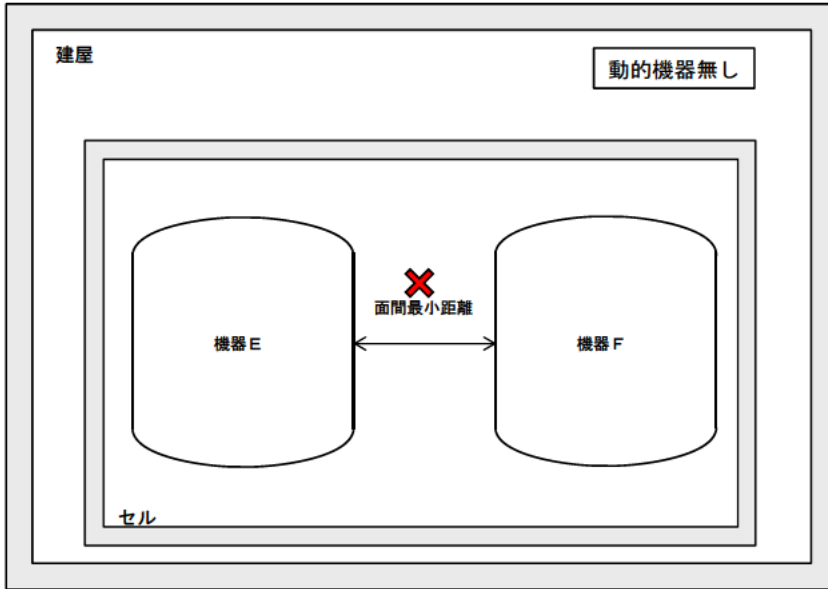


建屋	機器C	機器D
精製建屋	プルトニウム精製設備 逆抽出塔	プルトニウム精製設備 第1脱ガス塔
	プルトニウム精製設備 核分裂生成物洗浄塔	プルトニウム精製設備 TBP洗浄塔
	プルトニウム精製設備 ウラン洗浄塔	プルトニウム精製設備 TBP洗浄塔
	プルトニウム精製設備 TBP洗浄器	プルトニウム精製設備 プルトニウム洗浄器

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



——：基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

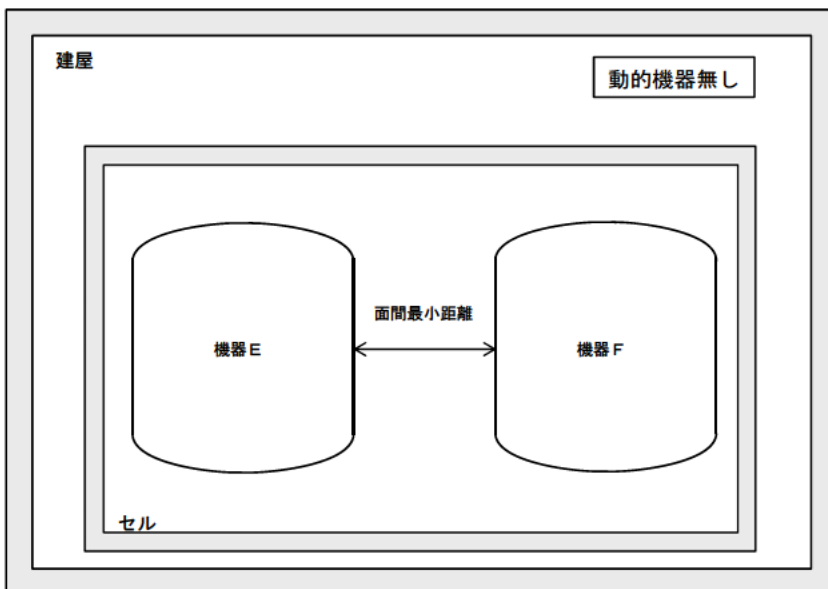
✖：機能喪失を想定する箇所

✖：他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



——：基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

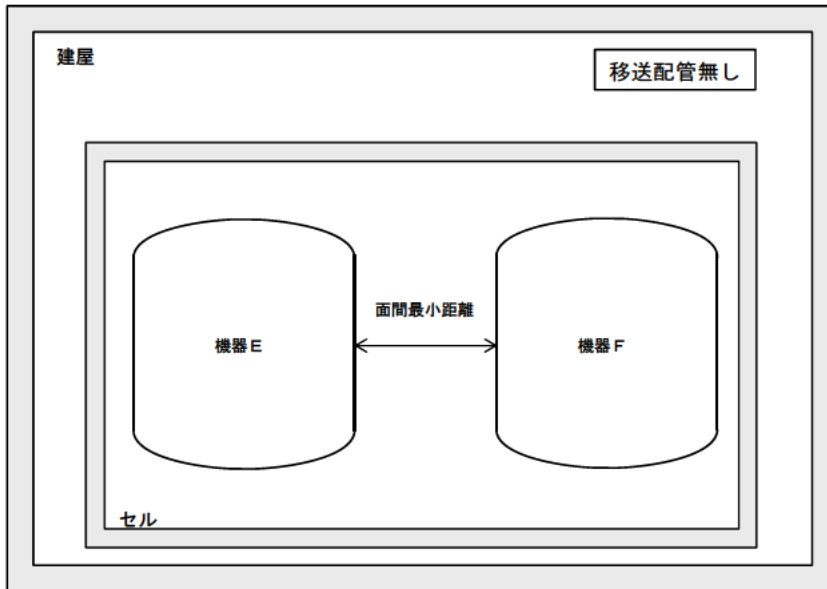
✖：機能喪失を想定する箇所

✖：他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

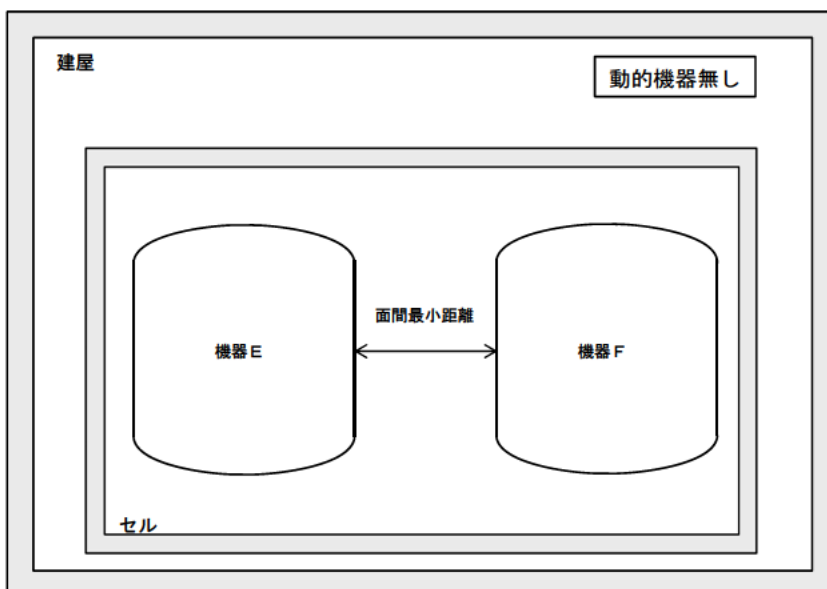
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

✖ : 機能喪失を想定する箇所

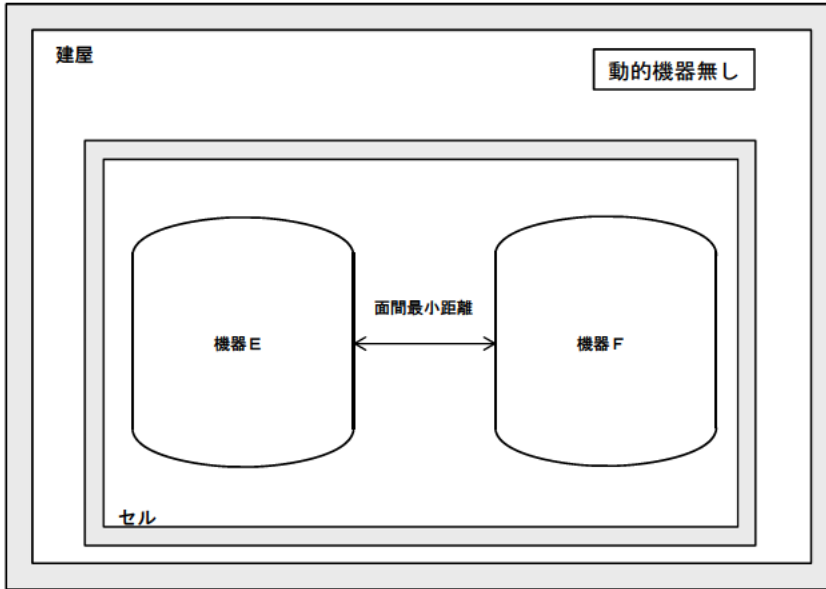
✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所



I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-95 複数ユニットの系統図（面間最小距離）



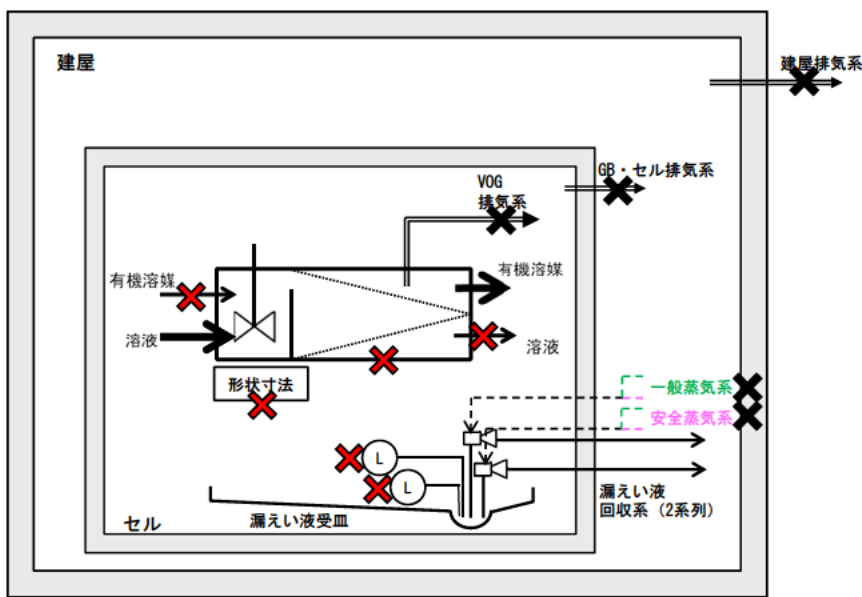
建屋	機器E	機器F
分離建屋	分離設備 抽出塔	分離設備 第1洗浄塔
	分離設備 第1洗浄塔	分離設備 TBP洗浄塔
	分離設備 第2洗浄塔	分配設備 プルトニウム分配塔
	分離設備 補助抽出器	分離設備 TBP洗浄器
	分離設備 TBP洗浄器	分配設備 プルトニウム溶液TBP洗浄器
	分離設備 TBP洗浄塔	分離設備 抽出塔
	分配設備 プルトニウム分配塔	分配設備 ウラン洗浄塔
	分配設備 ウラン洗浄塔	分離設備 第2洗浄塔
	分配設備 プルトニウム溶液TBP洗浄器	分配設備 プルトニウム洗浄器
	分配設備 プルトニウム洗浄器	分配設備 ウラン溶液TBP洗浄器
精製建屋	プルトニウム精製設備 第1酸化塔	プルトニウム精製設備 第1脱ガス塔
ウラン脱硝建屋	ウラン脱硝設備 UO <sub>3</sub> 受槽	ウラン脱硝設備 規格外製品受槽
	ウラン脱硝設備 UO <sub>3</sub> 溶解槽	ウラン脱硝設備 UO <sub>3</sub> 溶解槽
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備 粉砕機	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備 粉末ホッパ
	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備 粉末ホッパ	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備 粉末ホッパ
	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備 粉末充てん機	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備 混合酸化物貯蔵容器
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	保管容器（保管ピット）（注）	保管容器（保管ピット）（注）
分析建屋	分析設備 抽出液受槽	分析設備 分析残液受槽
	分析設備 濃縮液供給槽	分析設備 分析残液希釈槽
	分析設備 抽出残液受槽	分析設備 濃縮液受槽

（注） 保管ピットにより保管容器の面間最小距離を維持している。

I-96 補助抽出器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

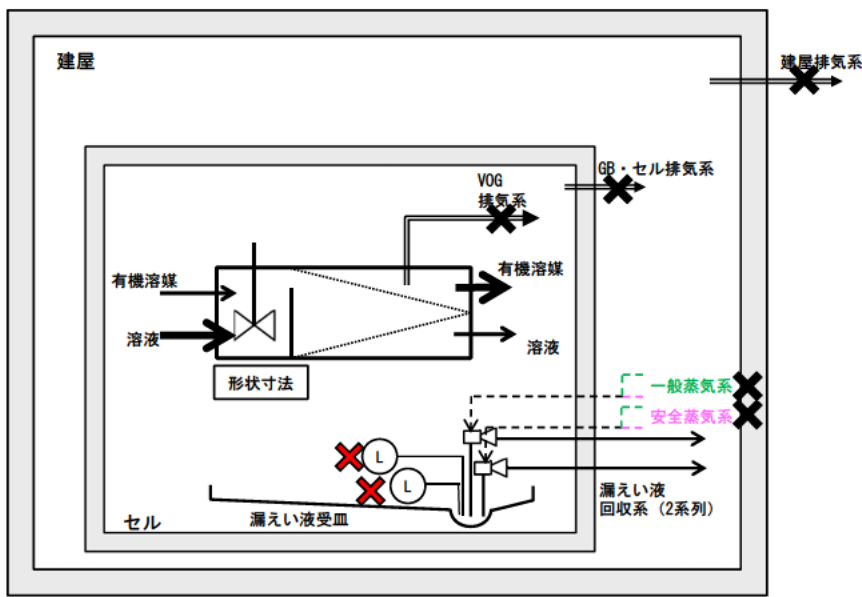


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ (with X) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-96 補助抽出器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

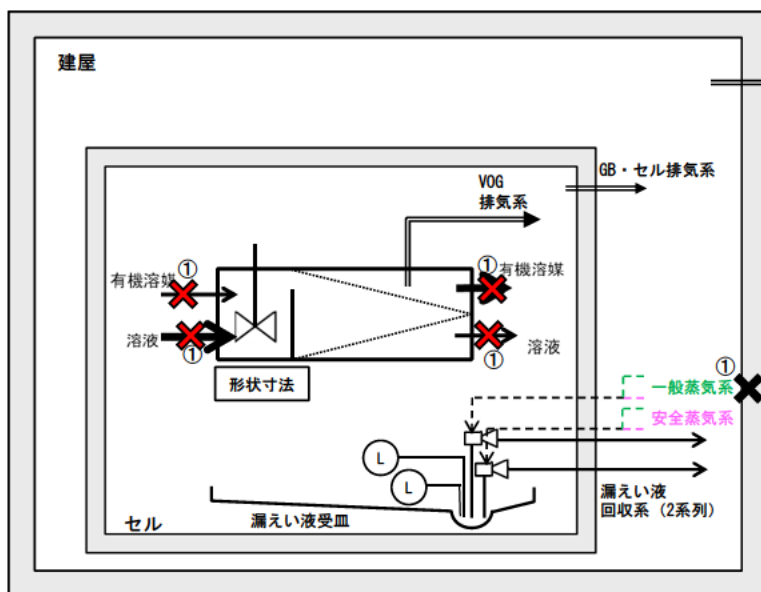


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ (with X) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-96 補助抽出器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



建屋排気系

破断の範囲として、次を想定する。

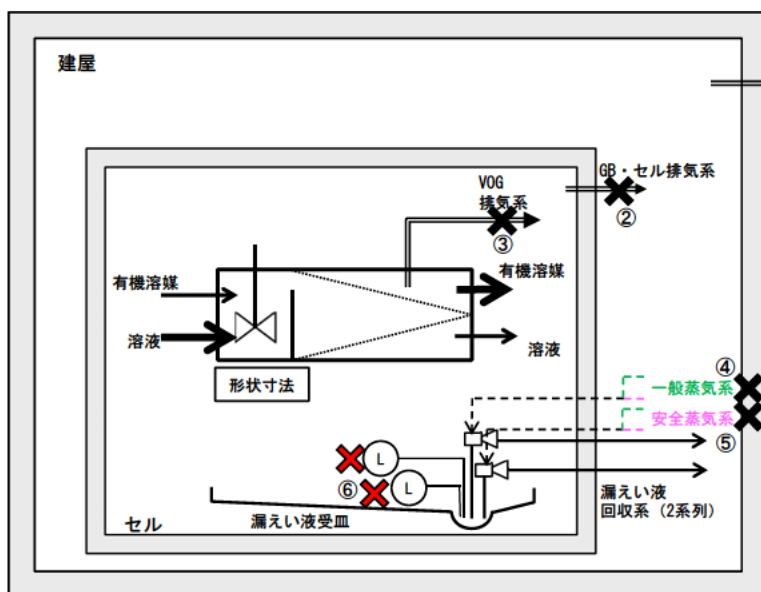
- ①移送配管のいずれか (FT 1.1)
- +
- 一般蒸気系 (FT 1.4)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-96 補助抽出器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



建屋排気系

多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

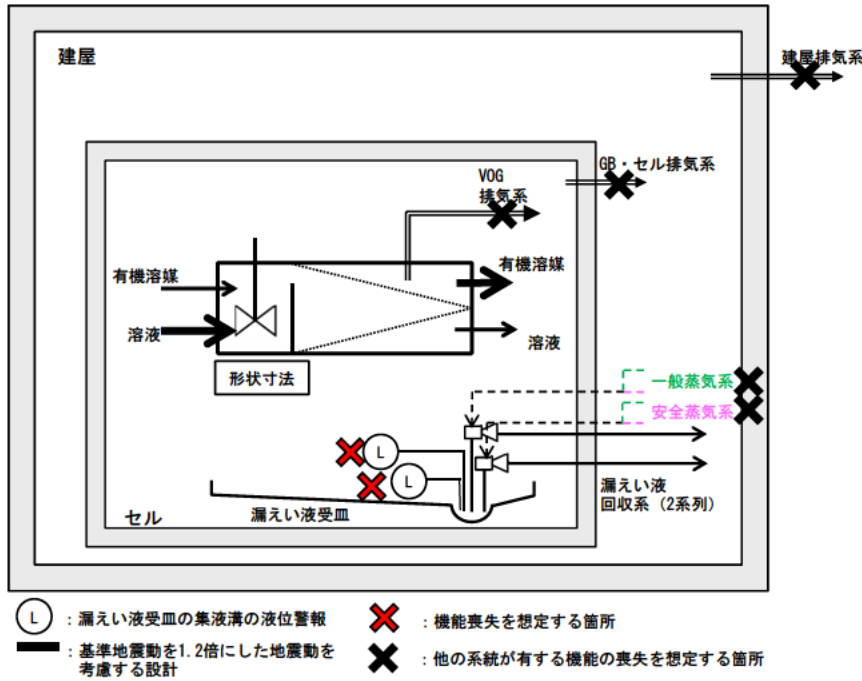
- ①建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)
- ②GB・セル排気系 (FT 5.2.1, 5.2.3)
- ③VOG排気系 (FT 2.2.1, 2.2.3)
- ④一般蒸気系 (FT 1.4)
- ⑤安全蒸気系 (FT 1.4, 6.2)
- ⑥漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.4, 13.1)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-96 補助抽出器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



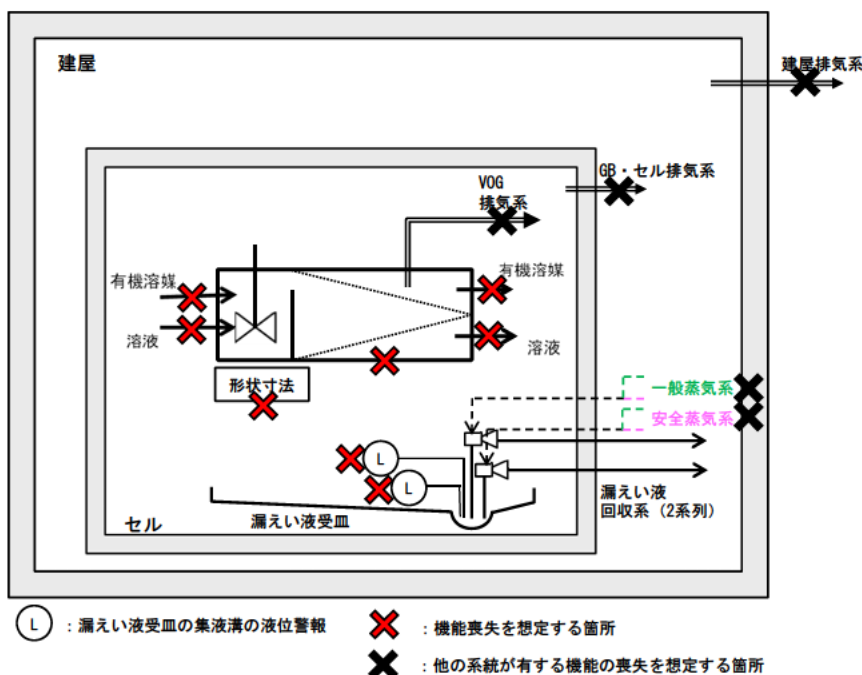
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-97 TBP洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



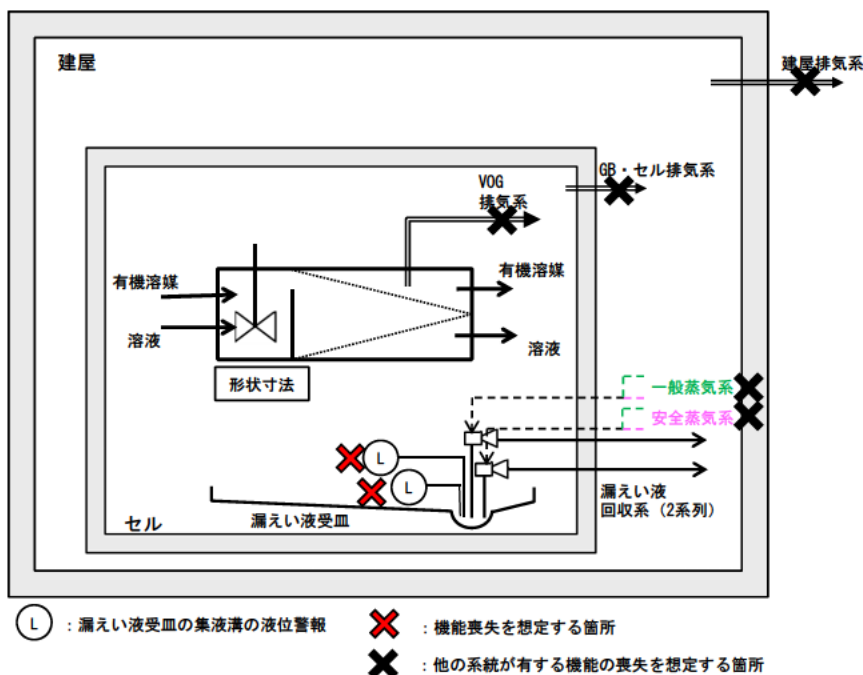
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-97 TBP洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
※2 火山の影響



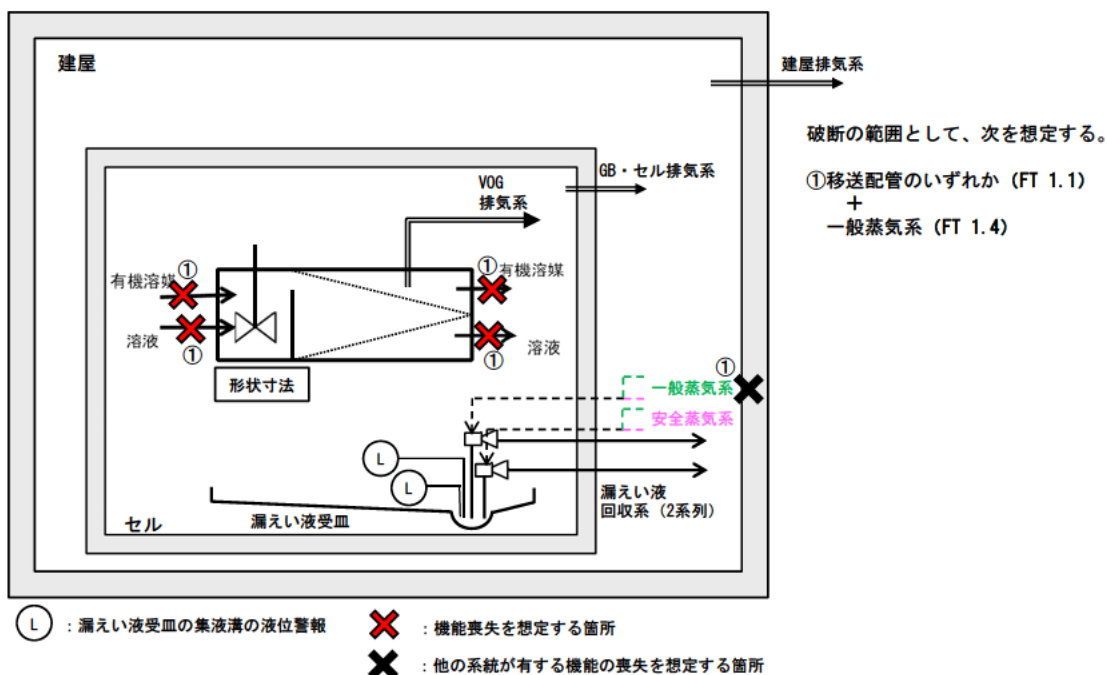
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-97 TBP洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
※3 配管の全周破断



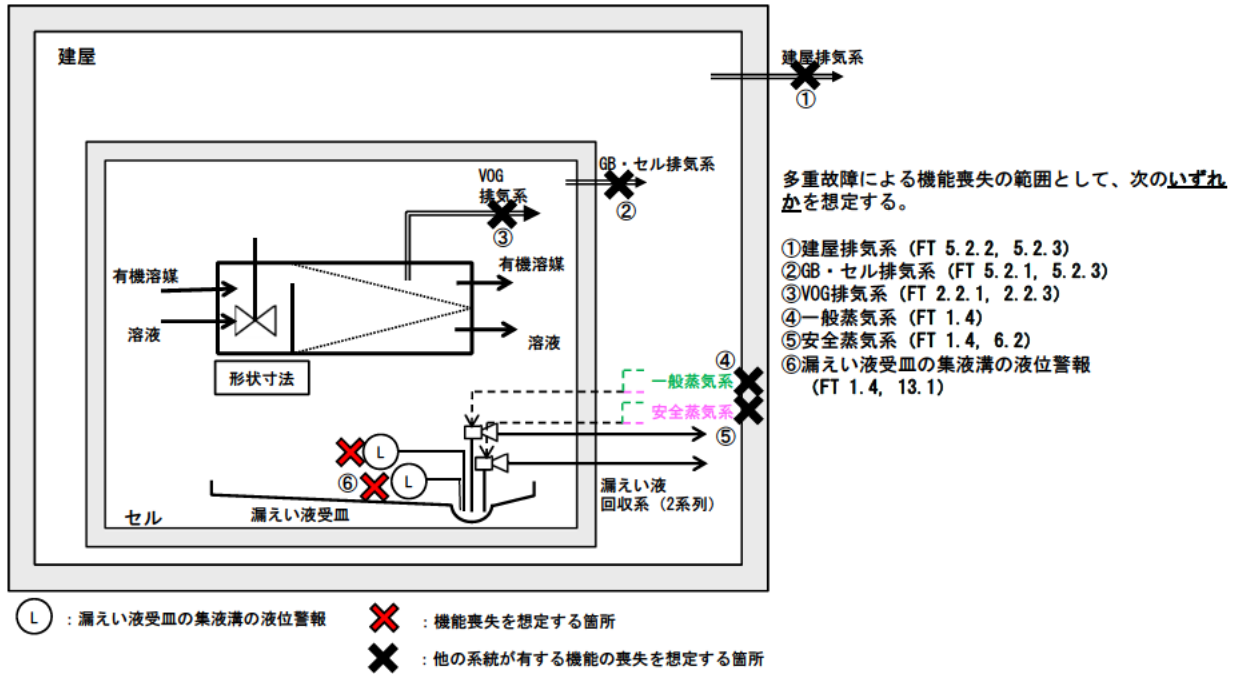
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-97 TBP洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



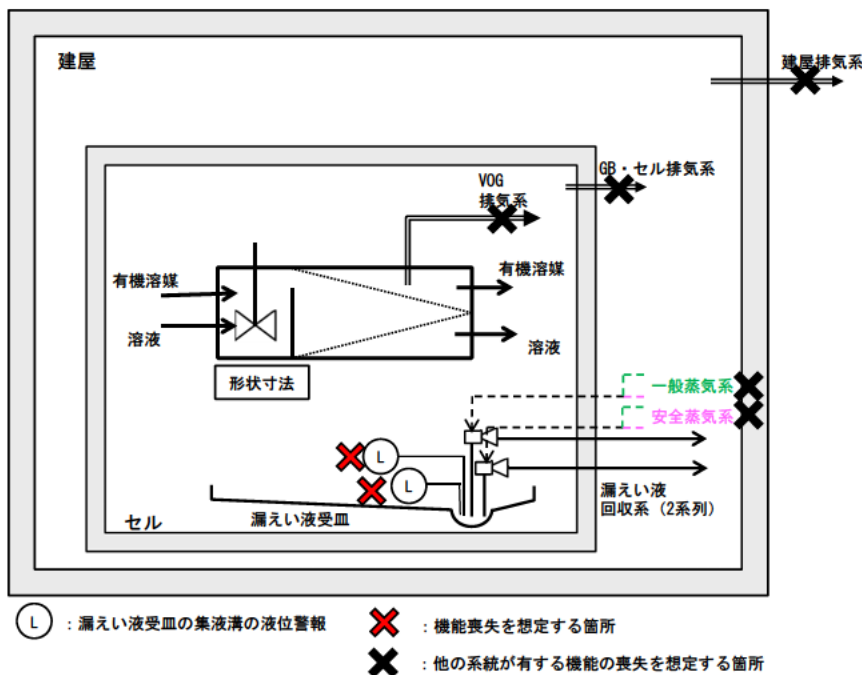
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-97 TBP洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



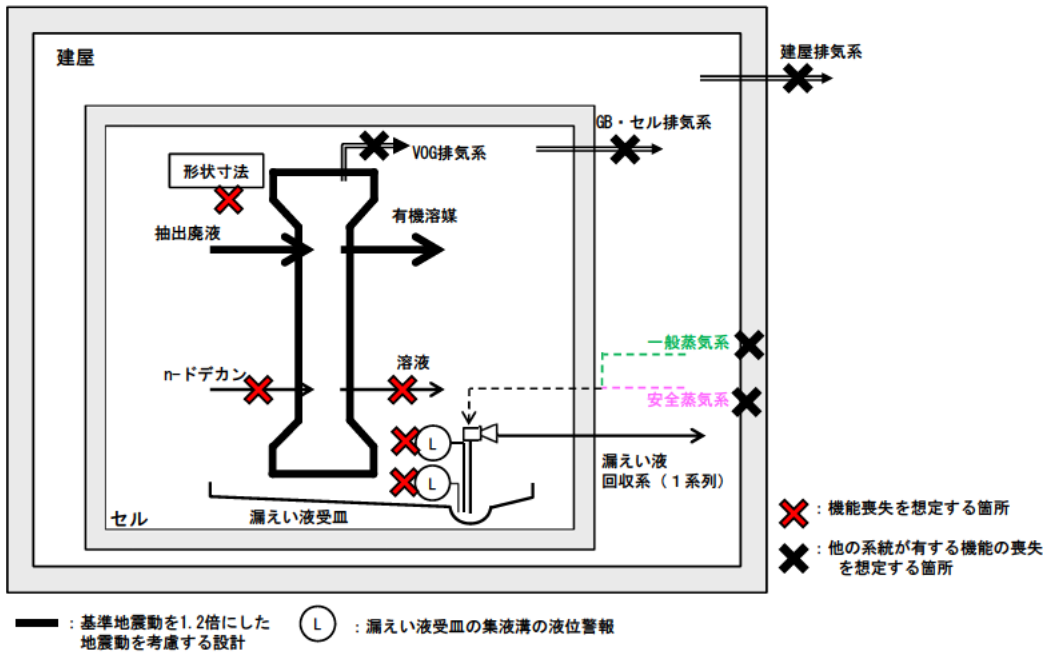
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。  
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-98 TBP洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）  
※1 地震



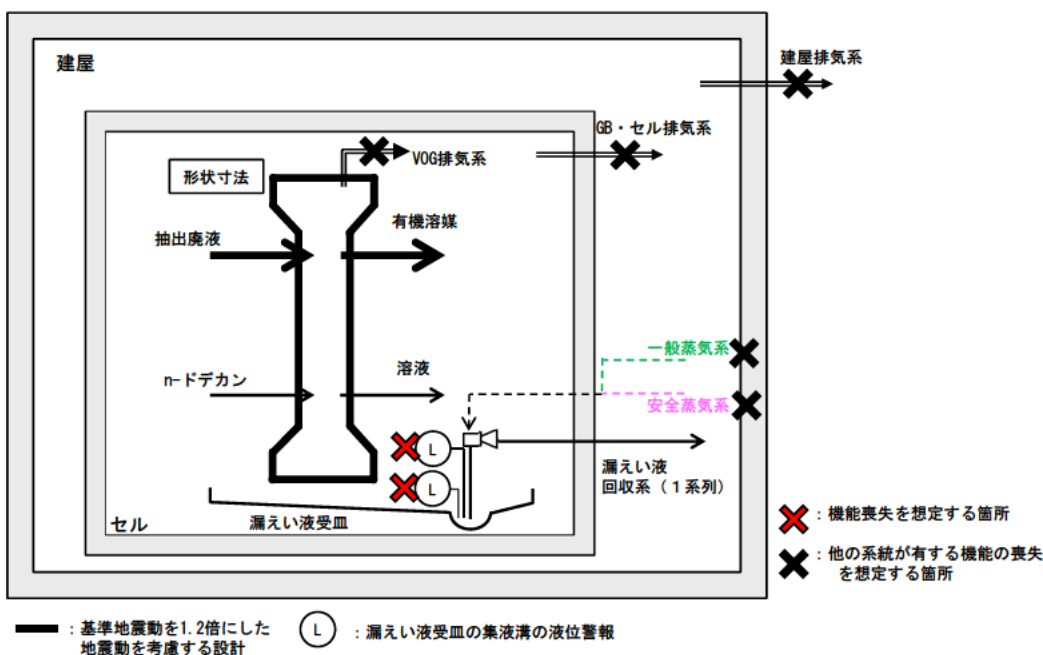
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-98 TBP洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）  
※2 火山の影響



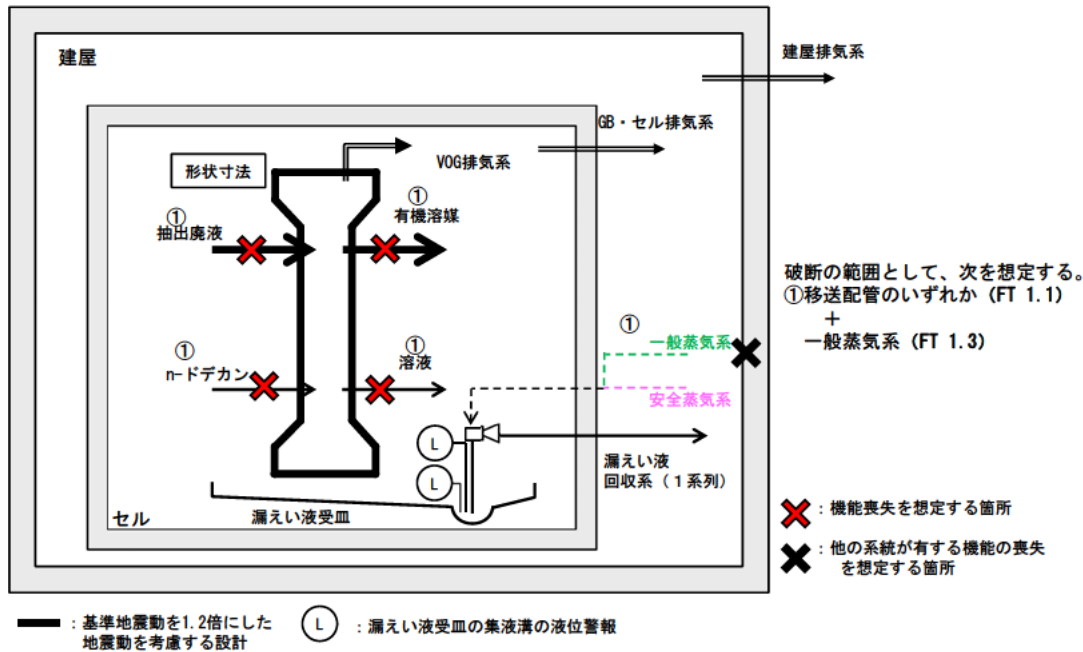
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-98 TBP洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



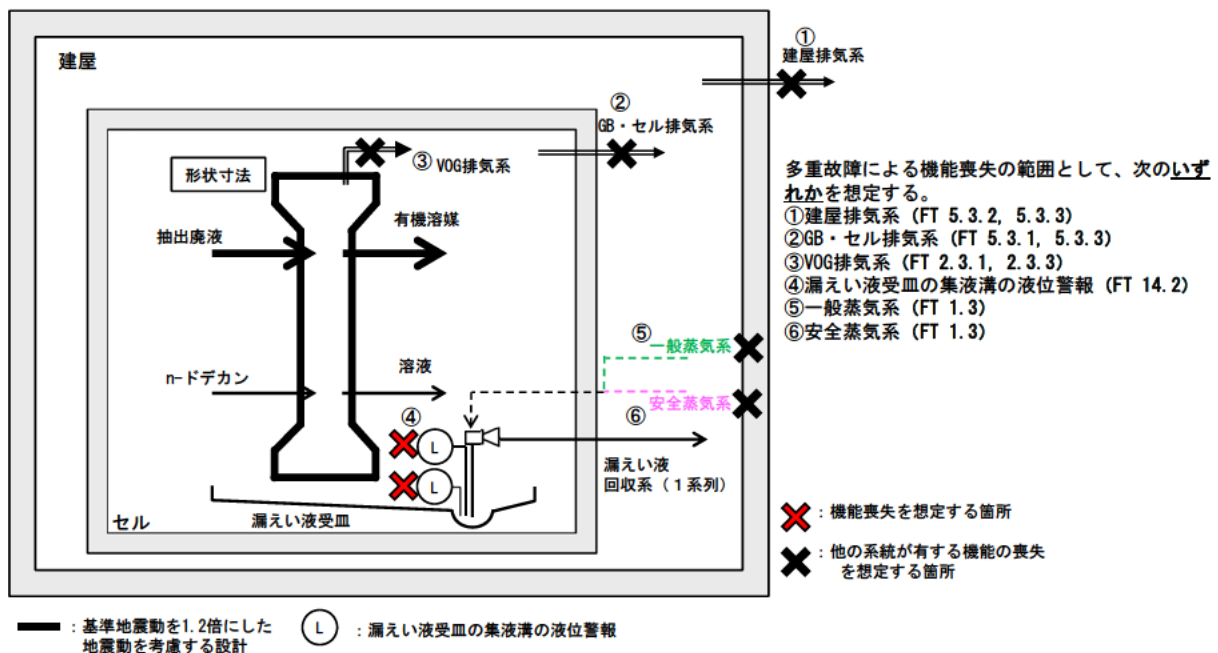
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-98 TBP洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。

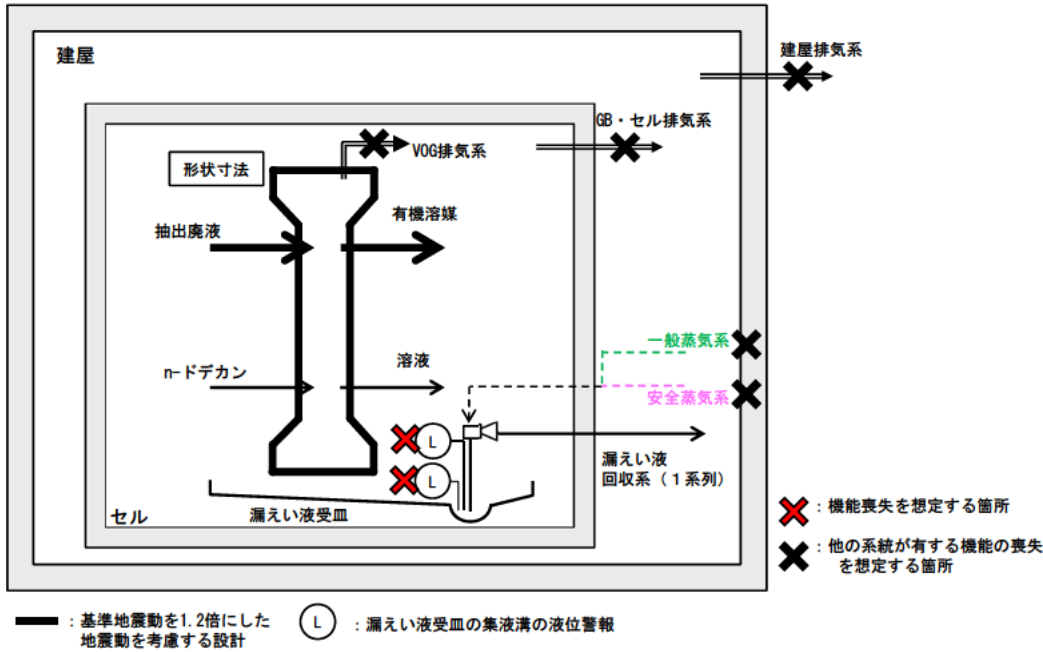




I-98 TBP洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



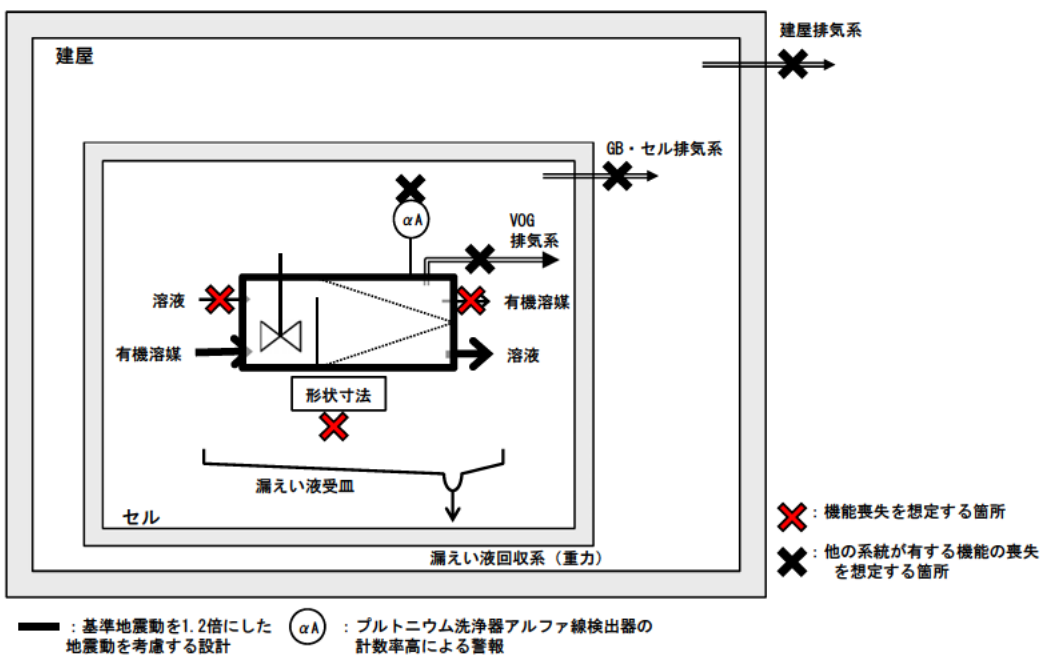
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-99 プルトニウム洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



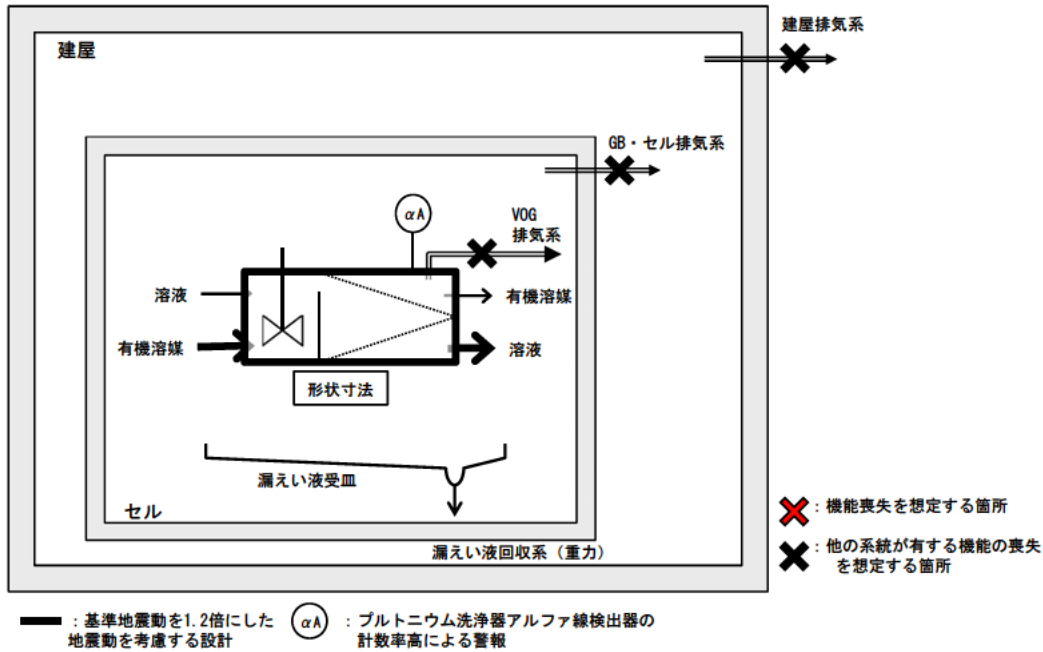
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-99 プルトニウム洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



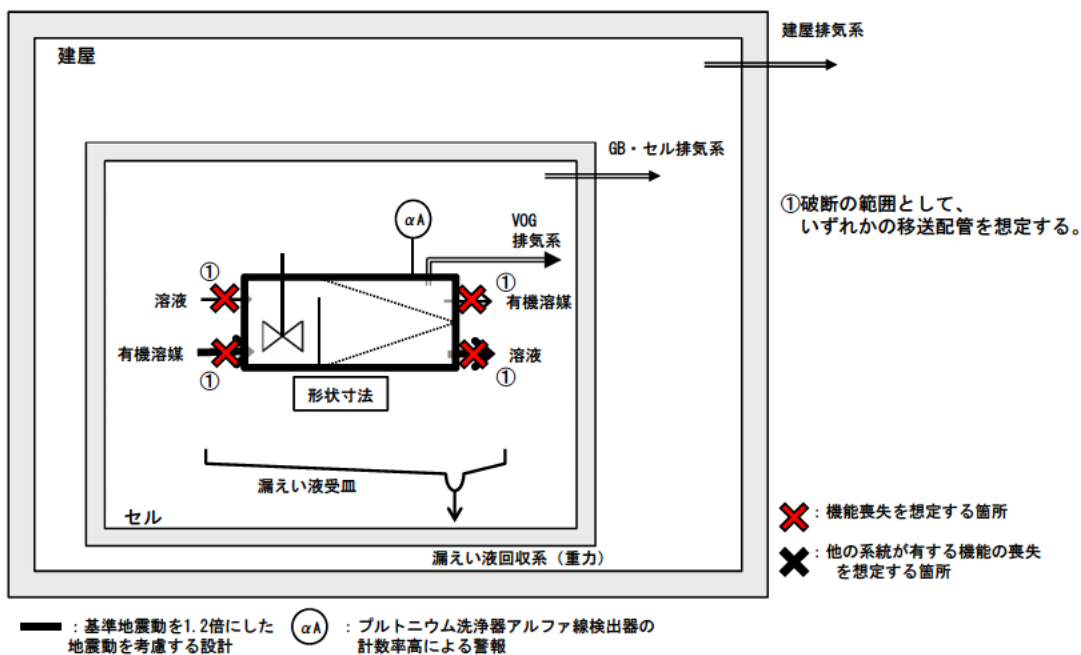
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-99 プルトニウム洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



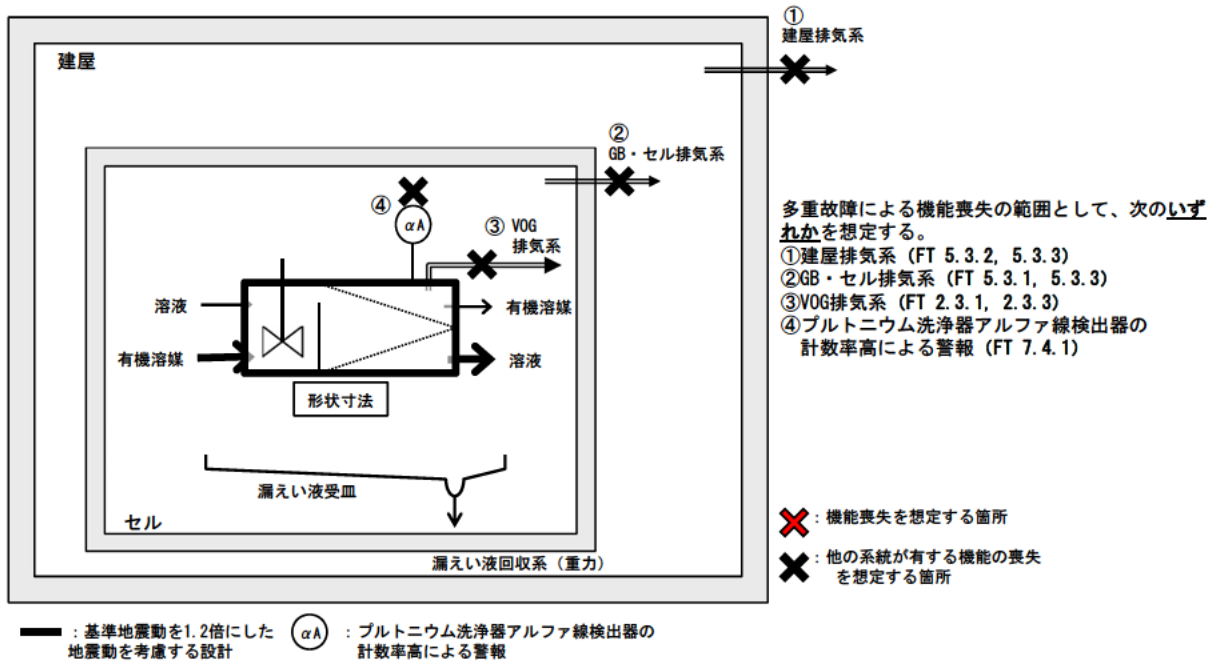
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-99 プルトニウム洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



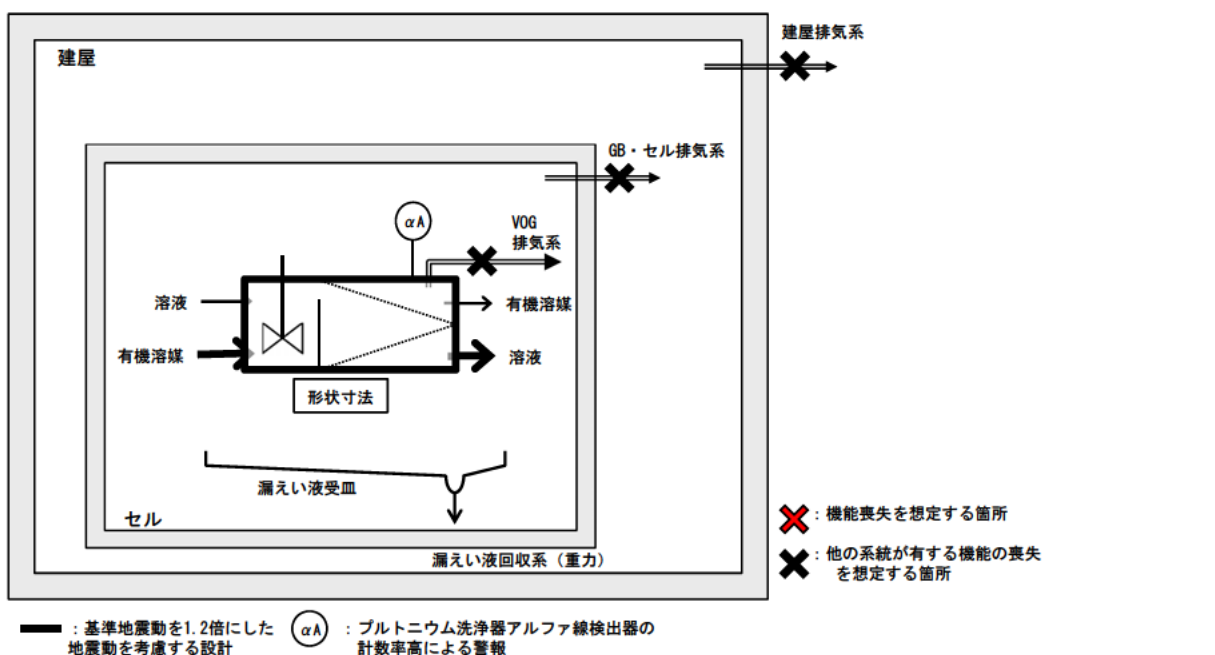
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-99 プルトニウム洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



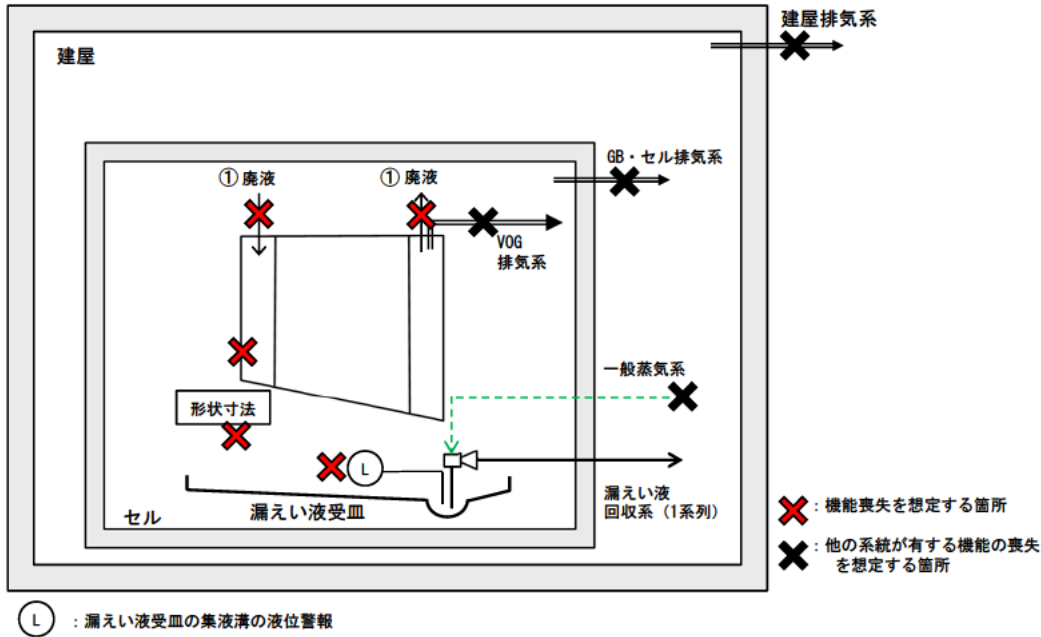
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-100 抽出廃液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



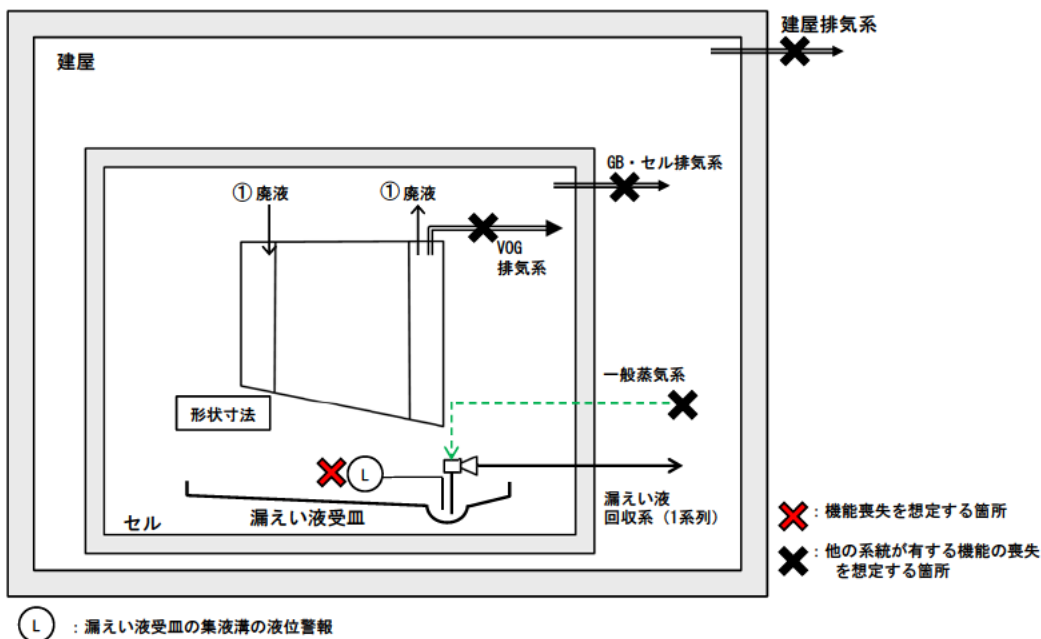
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-100 抽出廃液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



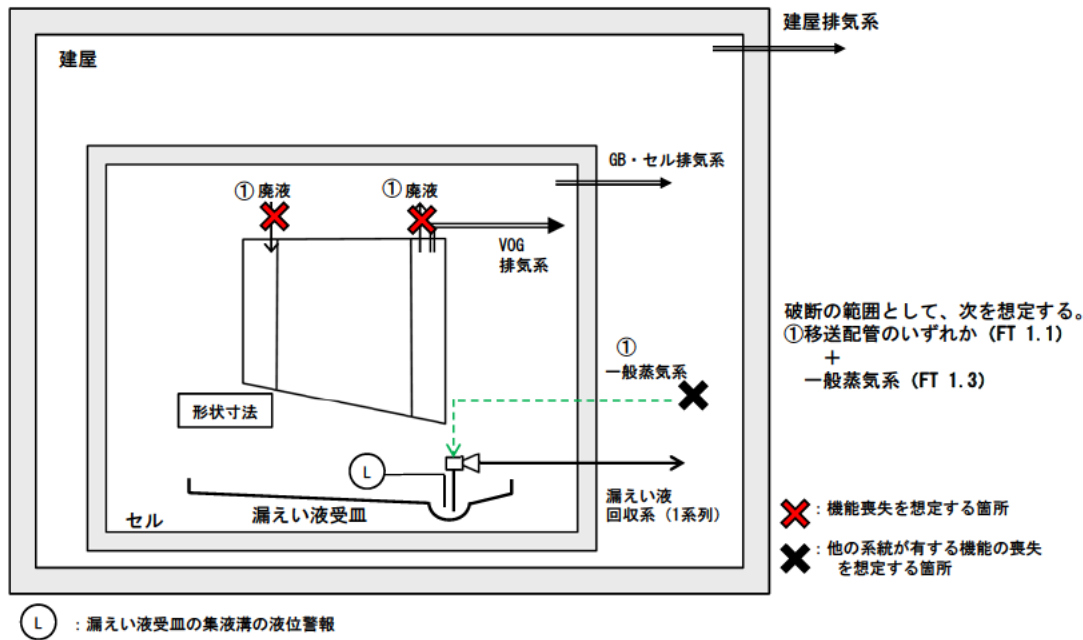
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-100 抽出廃液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



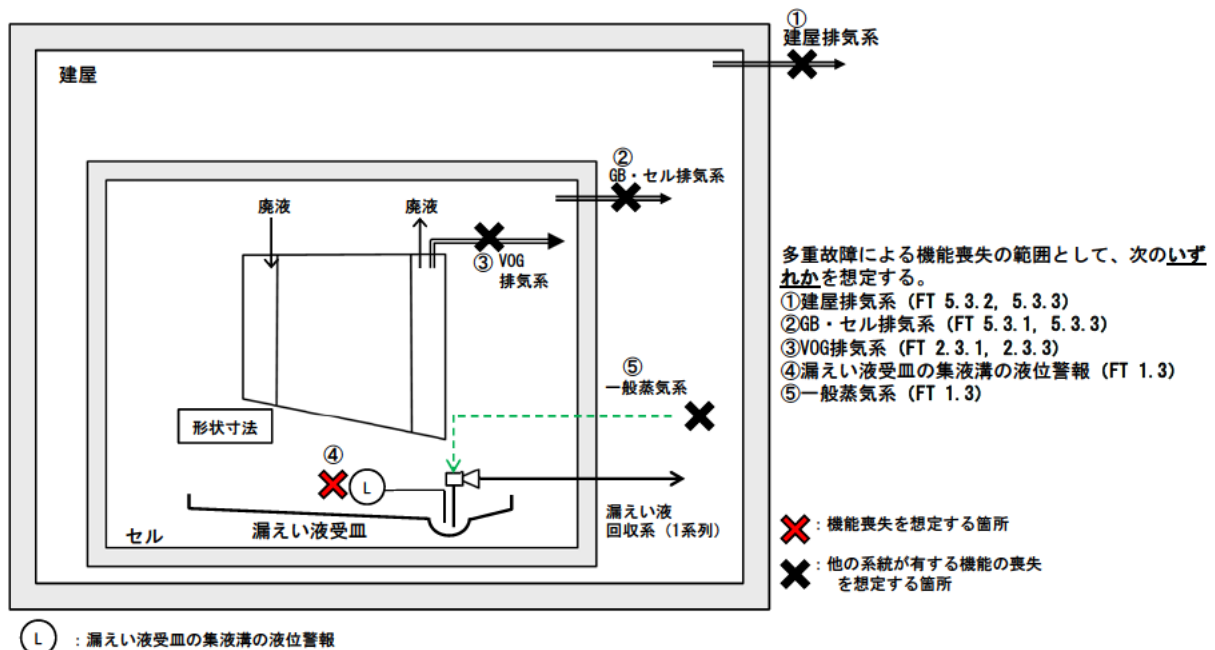
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-100 抽出廃液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



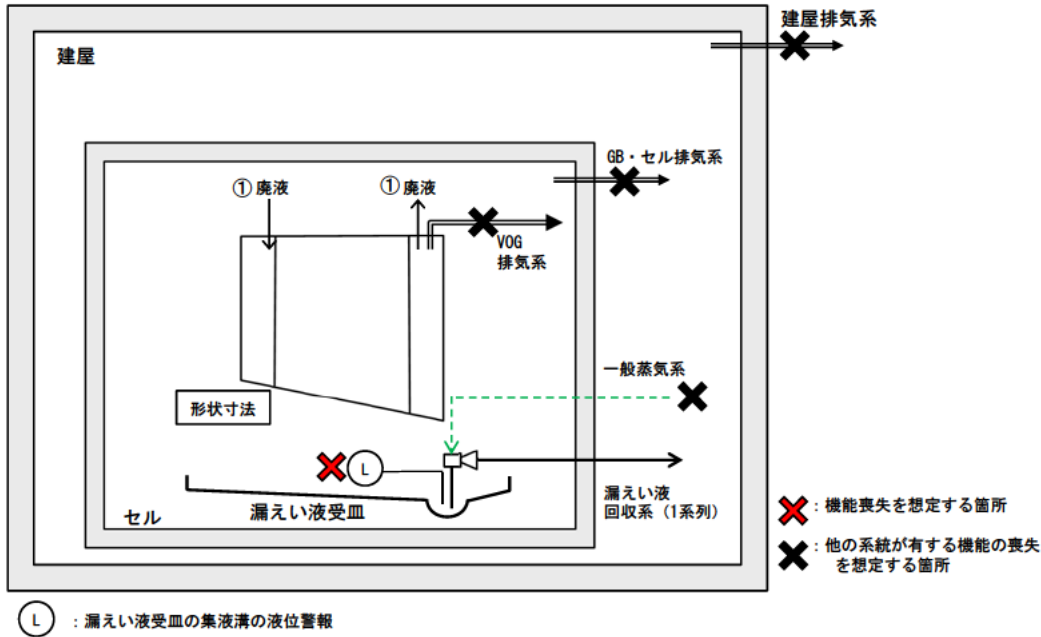
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-100 抽出廃液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



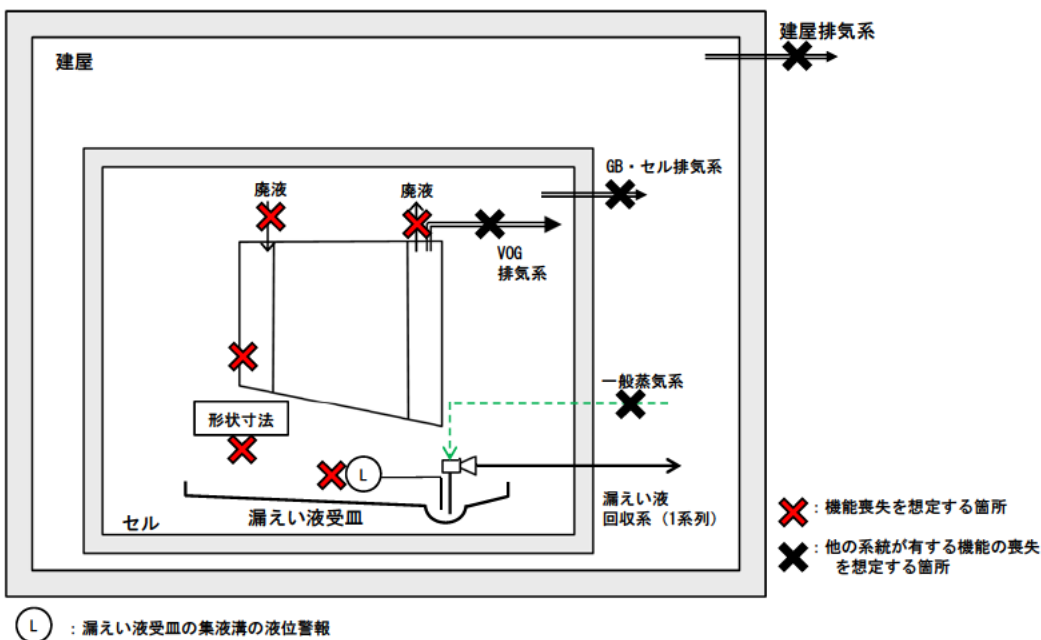
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-101 抽出廃液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



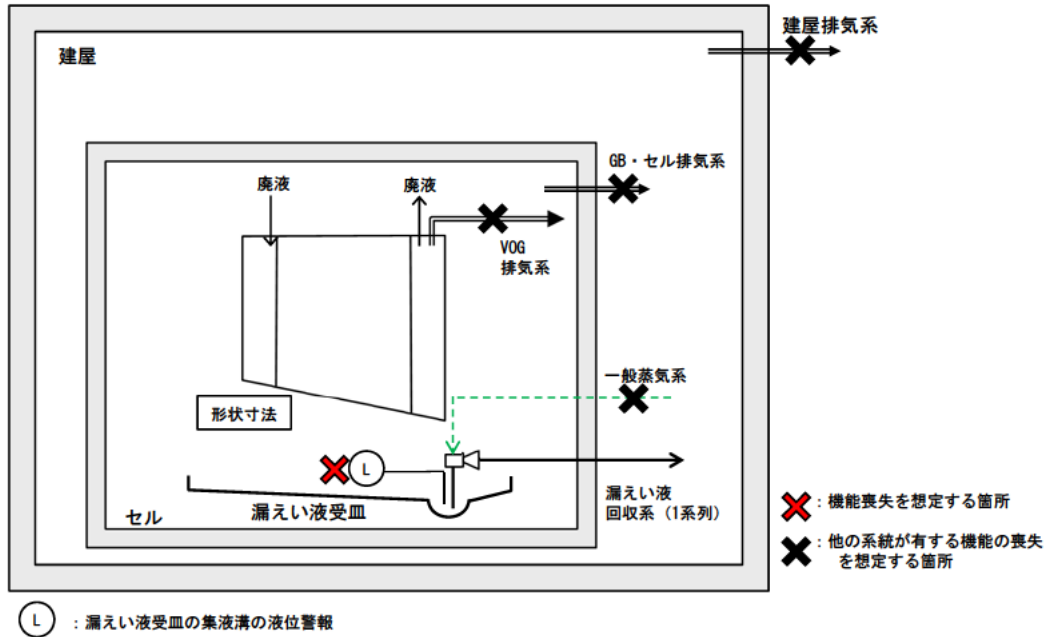
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-101 抽出廃液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※2 火山の影響



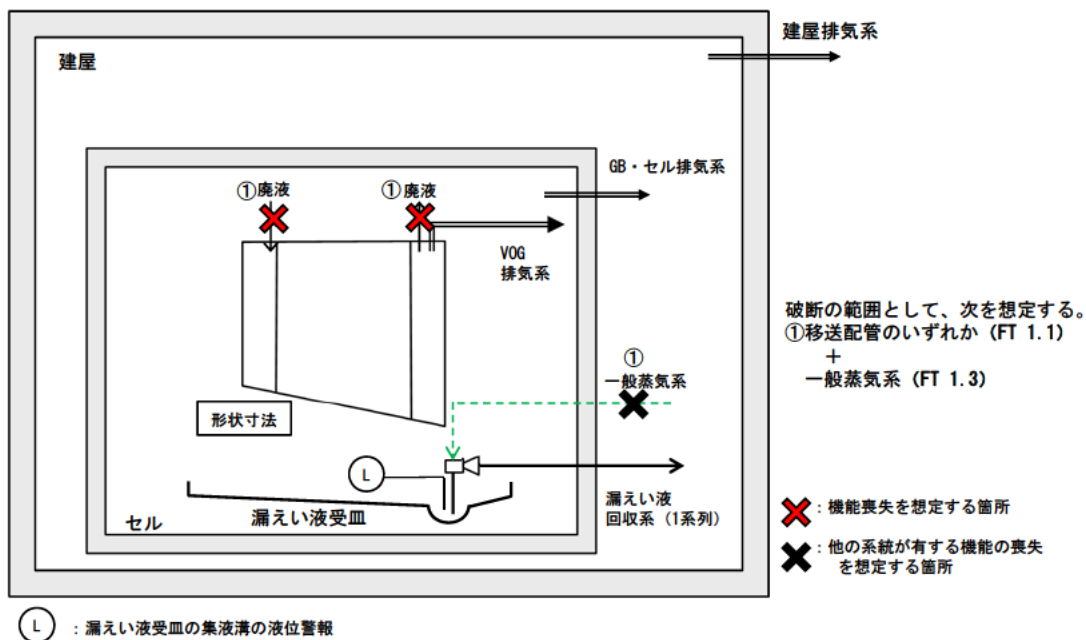
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-101 抽出廃液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



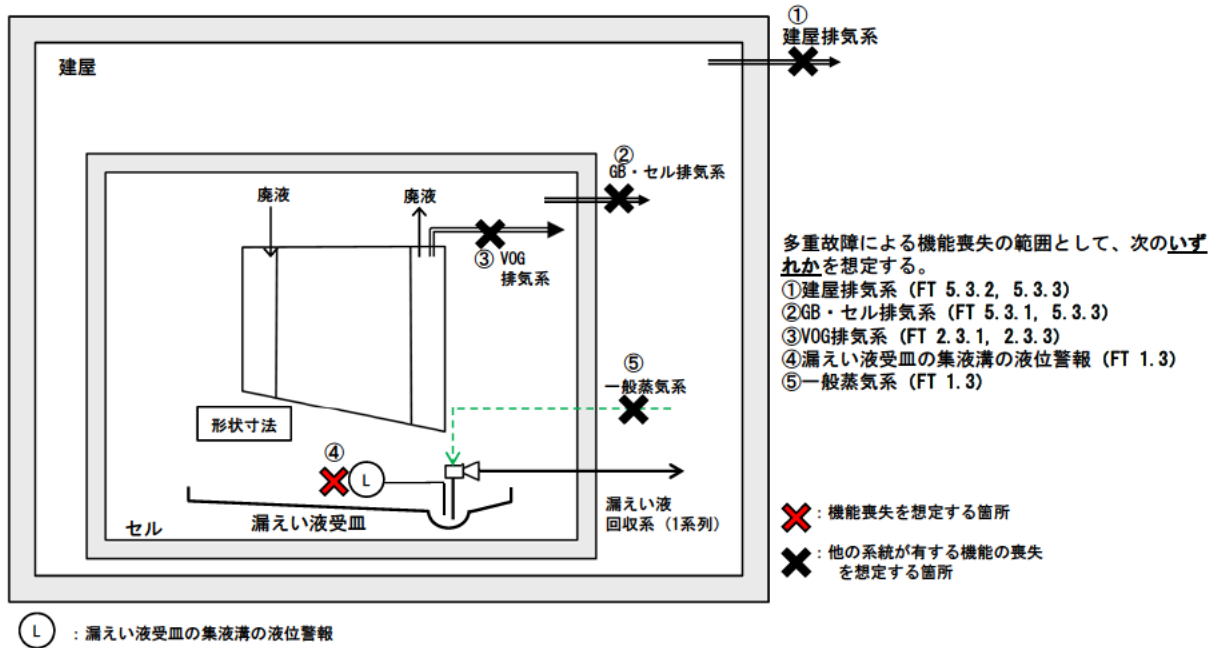
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-101 抽出廃液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



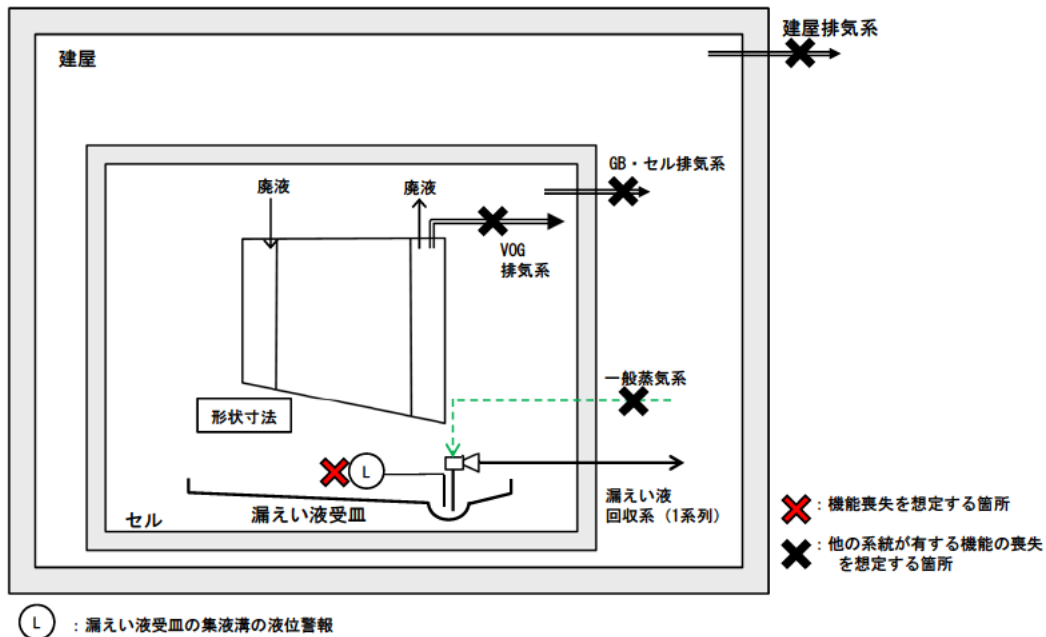
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-101 抽出廃液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

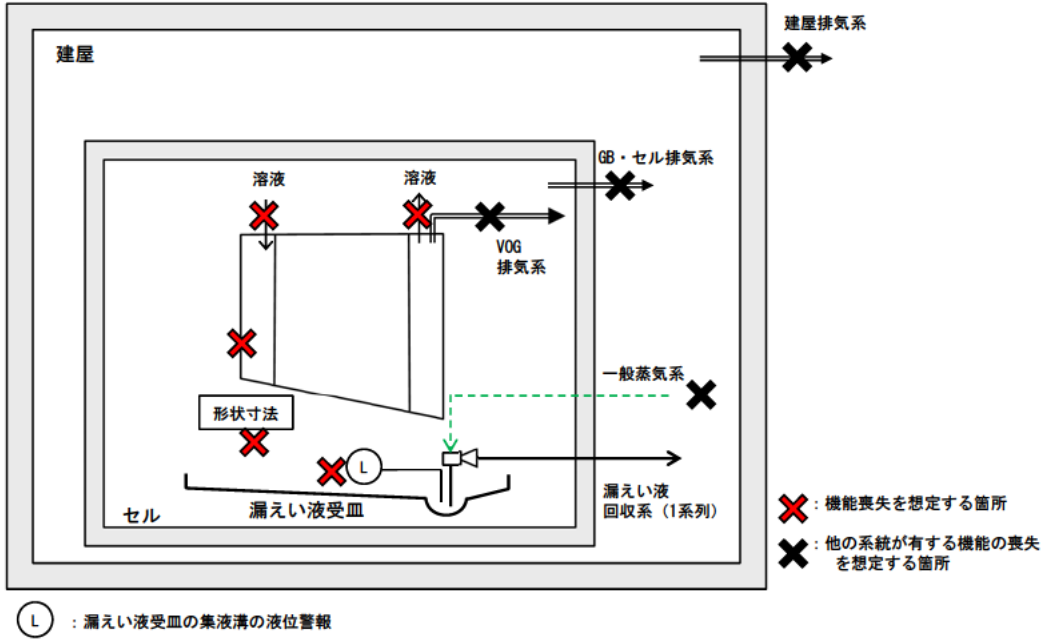




I-102 凝縮液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※1 地震



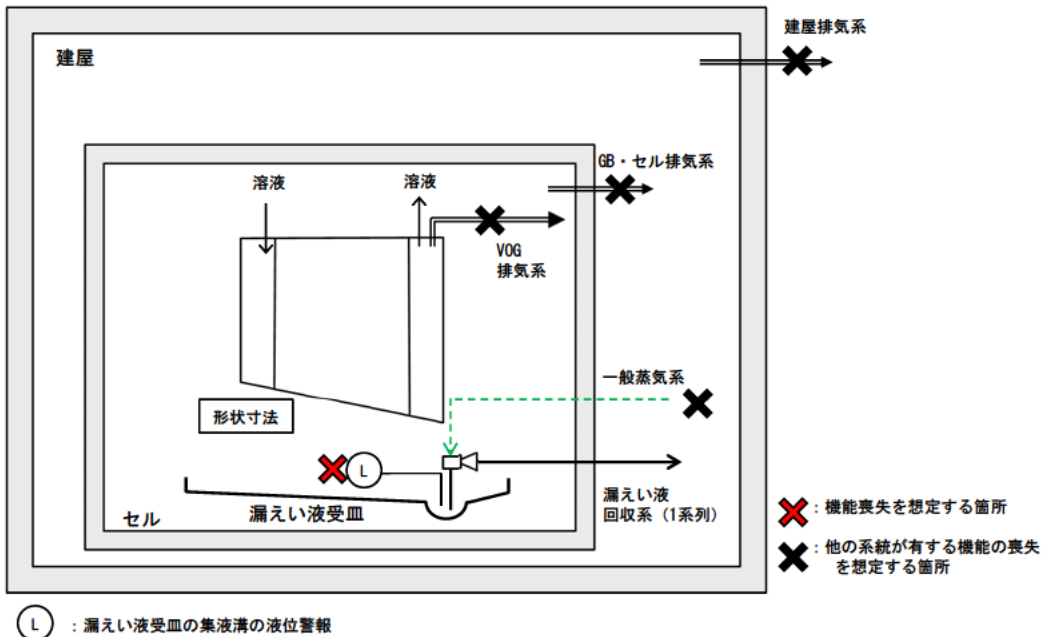
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-102 凝縮液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
※2 火山の影響



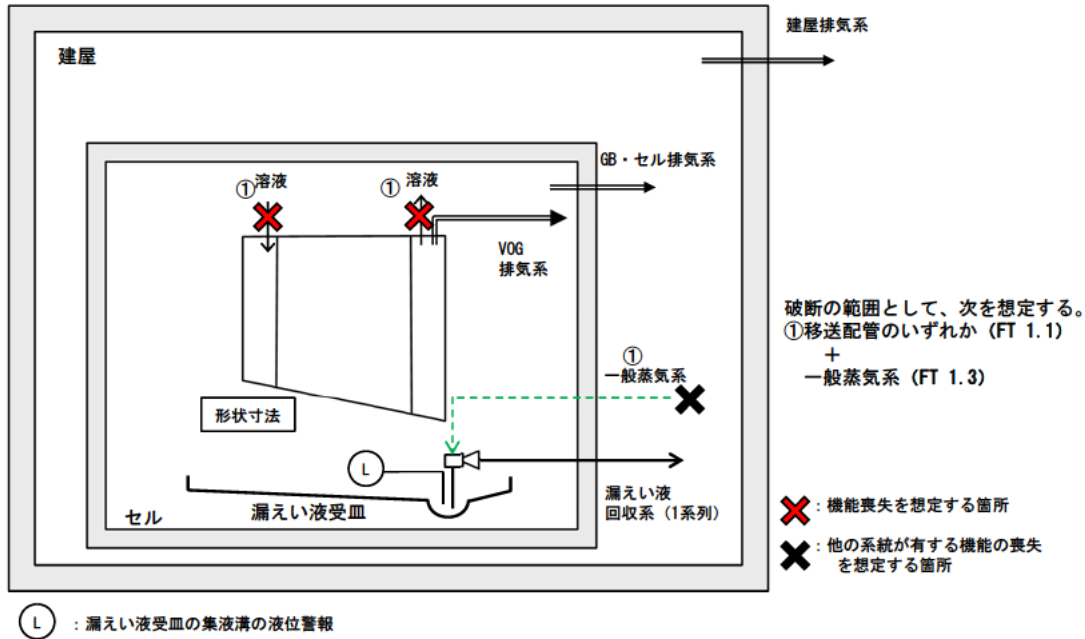
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-102 凝縮液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※3 配管の全周破断



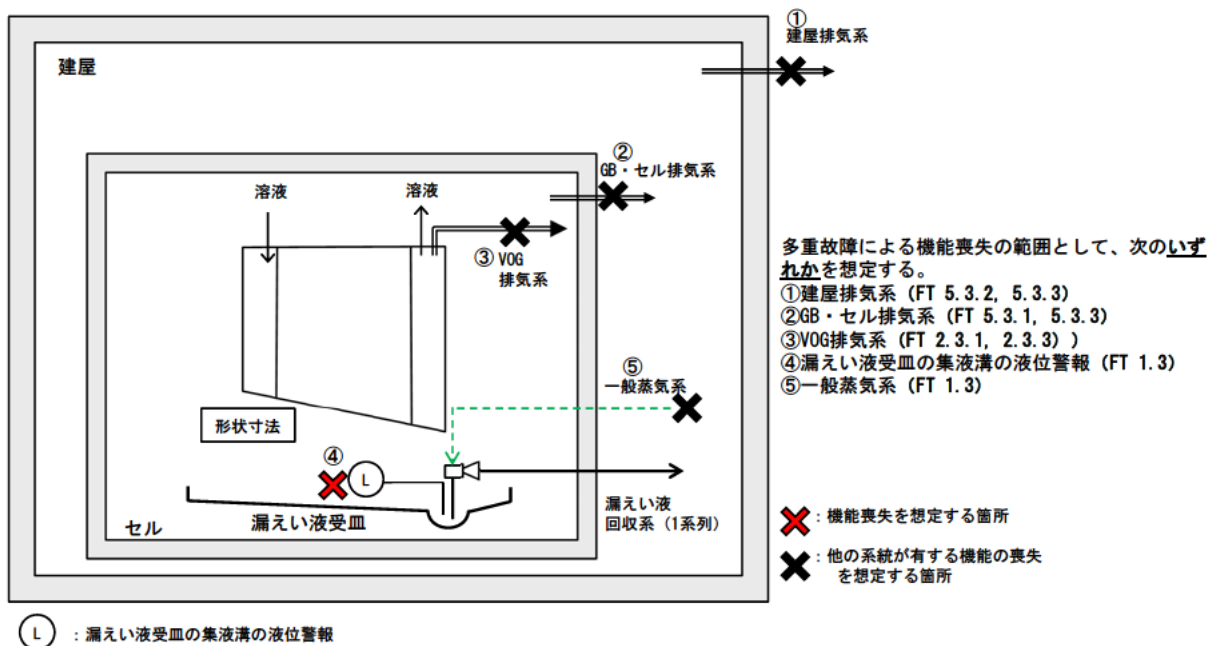
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-102 凝縮液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※4 動的機器の多重故障



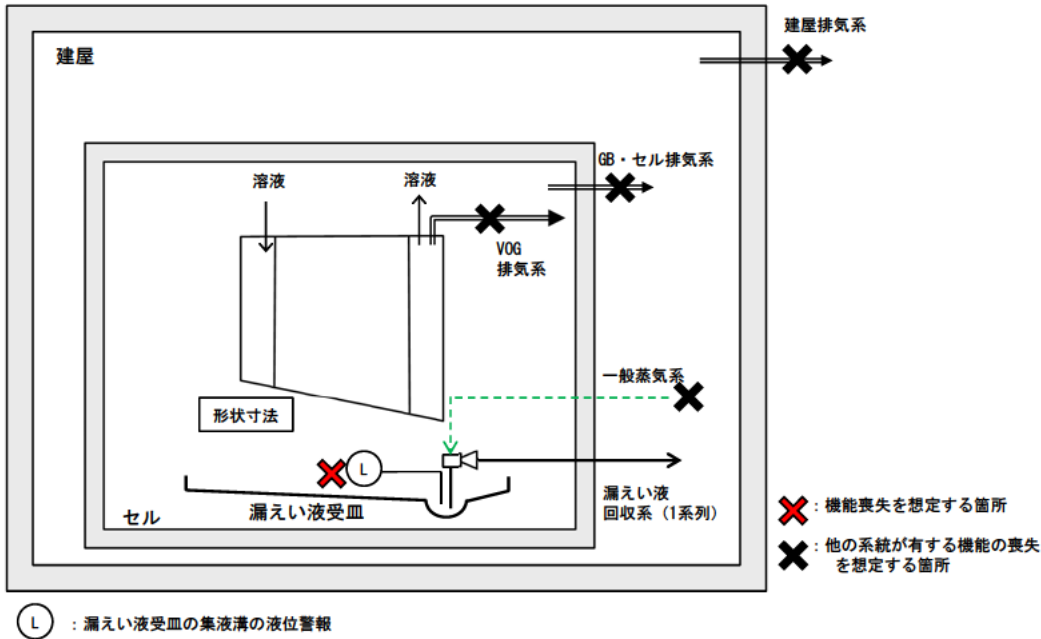
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-102 凝縮液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-103 脱硝塔の系統図（機能喪失状態の特定）  
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

